

「軽米町総合戦略策定に関する町民アンケート」調査結果

1. アンケート調査の実施概要

(1) 目的と趣旨

軽米町では、本町が抱える地域課題の総合的な解決をはかり、魅力あふれるまちづくりを実現するため、今後5カ年（平成27年度から平成31年度まで）の実行計画として、「軽米町総合戦略」を策定することとなった。

そこで、この新たな軽米町総合戦略の策定にあたり、町民のまちづくりに対する意見や考え方を元に、今後のまちづくりをしていきたいと考え、アンケート調査を行うこととなった。

設問内容は以下のとおり。

- 1) 回答者属性
- 2) 人口減少について
- 3) 結婚・出産・子育てについて
- 4) 定住・移住について
- 5) 卒業後の地元就職の動向や進路希望状況について
- 6) 魅力的なまちづくりについて
- 7) 軽米町へのUターンについて
- 8) 住まいや仕事について

(2) 調査対象

アンケート配布対象は、①無作為抽出した20歳以上の軽米町民：「一般町民」、②軽米高等学校の生徒：「高校生」、③在京軽米会会員：「在京者」、④軽米町新成人：「新成人」、の4グループを設定した。

(3) 調査概要

アンケート調査の回収結果などは以下のとおり。

調査方法	郵送にて配布
回収方法	郵送または教職員を通して回収
回収数	①一般町民： 368 (配布数:907 /回収率 40.6%)
	②高校生： 178 (配布数:180 /回収率 98.9%)
	③在京者： 59 (配布数:152 /回収率 38.8%)
	④新成人： 73 (配布数:95 /回収率 76.8%)
	合計： 678 (配布数:1,334/回収率 50.8%)

2. アンケート調査の結果概要

アンケート調査を実施したところ、以下のような意見や結果が得られた。

(1) 一般町民用アンケートから

■人口減少について

- ①男性(約60%) および 50～80代の世代(約60～70%) は、
「人口減少は望ましくなく現在より増加するよう努力すべき、もしくは現在程度の人口維持を目指すべき」と考える傾向にある。
一方女性(約70%) および 20～40代の世代(約60～70%) は、
「現在程度の人口維持を目指すべき、もしくはなるべく減少をゆるやかにすべき」と考えている。
- ②人口減少による地域への影響について約6割の人が、
「社会保障にかかる個人の負担増」、「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下」が大きいと考えている。
年代別でみると 20～50代は、「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下」が最も多い。60～70代は、「社会保障にかかる個人の負担増」が最も多い。
また 20～30代は他世代に比べ、「労働力減少による地域産業の衰退」、「消費減などによる商店などのにぎわい喪失」を懸念している。
- ③人口減少対策の取組みとして、
「雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組み」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組み」が 5割を超えている。
男女ともに「経済を活性化させる取組み」が最も多かった一方で、
「飲食したい店などがある商店街をつくる取組み」が 男性(2.6%)・女性(12.7%)、
「福祉の充実など、安心して暮らせる地域づくり」が 男性(24.3%)・女性(41.6%)と回答率に顕著な違いが見られた。

■結婚・出産・子育てについて

- ④男女とも「結婚したいと考えている独身者がいる」が過半数を超えており、男性(65.0%)が女性(57.6%)を上回っている。年代別にみると、20～30代で「いる」が 70%を超えており、40～50代でも 60%を超えている。
「結婚しない、または出来ない」理由として、男女ともに「ふさわしい相手に巡り会わないから」が最も多くなっている。
その他の特徴として、「結婚のための資金が足りないから」(男性:26.0%、女性:16.2%)、「異性とうまく付き合えないから」(男性:23.7%、女性:17.3%)の2項目で男性の回答率が高く、一方「仕事や学業に打ち込みたいから」は女性(10.7%)が男性(4.7%)の2倍となっている。
若い世代ほど「結婚のための資金が足りないから」と回答している。

- ⑤町が結婚生活、出産・子育てに適しているかについては、約半数が「どちらともいえない」としている。自然環境の良さを挙げる一方で、雇用環境の未整備や医療機関に対する要望が多く挙げられている。
- ⑥出産・子育てをしやすくするために必要な取組みとして、男女とも「妊娠・出産後も安心して働き続けられる職場環境の整備」が最も多かったが、それ以外の項目を男女間で比較した場合、男性は「多子世帯に対する支援の充実」が多くなっており、女性は「保育環境の充実」が多くなっている。
- 年代別でみると、20代および40～60代で「妊娠・出産後も安心して働き続けられる職場環境の整備」が50%を超えている。30代のみ「保育料軽減や進学のための経済的な負担の軽減」が最多の回答数（48.6%）となっている。

■定住・移住について

- ⑦約7割の人が今後も軽米町に住み続けたいと答えている。理由として「地域への愛着」が挙げられている一方、交通・日常生活の利便性については評価は低い。
- 男女別でみると、「ずっと住み続けたい」、「できるなら住み続けたい」を合わせた数値は男性が74.7%と、女性（63.4%）を上回っている。
- 反対に「いずれは町外に引っ越したい」、「すぐにでも引っ越したい」と合わせた数値は女性（15.5%）が男性（9.0%）を上回っている。年代別にみると、若い世代ほど町外へ引っ越したいと考えている。
- ⑧「町外へ引っ越したい」と考えている理由として、男女とも「日常生活が不便だから」が最も多くなっている（男性：46.7%、女性56.7%）。
- それ以外の回答として、「仕事がないから」が男性6.7%に対して、女性が30.0%と5倍近くの顕著な差が出ている。
- 年代別でみると、30代（64.7%）と50代（66.7%）の「日常生活が不便だから」が他の世代と比較して突出している。
- ⑨「定住・移住者を増やすための取組み」への回答を男女別にみると、男性側の回答では「情報発信やサポート体制の充実」（47.9%）、「正規雇用の拡大」（46.7%）がほぼ同率となっているのに対して、女性側の回答では「正規雇用の拡大」が53.3%と過半数を超えている。
- 年代別でみると、30代の「正規雇用の拡大」（68.1%）が突出している。
- 20代では「商業施設の誘致などによる地域のにぎわいづくり」（45.8%）が、50～60代では「情報発信やサポート体制の充実」が他世代と比較して比重が大きくなっている。

(2) 高校生用アンケートから

■卒業後の地元就職の動向や進路希望状況について

①約6割の生徒が進学を希望しており、男性が54.4%、女性が70.2%と女性の方が進学希望の割合が多くなっている。学年別にみると、進学希望は1年生が71.9%、2年生が50.0%、3年生が65.5%となっている。

男女ともに「東北地方の大学や専門学校に進学したい」が最も多かった（男性:23.9%、女性:39.3%）。

「家の仕事を手伝いたい」、「町内で就職したい」を選択したのは10人。

②「将来、軽米町へ戻りたい」理由として、男女ともに「軽米町に愛着があるから」が最も多いが（男性:64.7%、女性:45.0%）、女性は「環境の良いところで生活したいから」が40.0%と、同程度の回答数となっている。

学年別にみると、2年生では「軽米町に愛着があるから」、「環境の良いところで生活したいから」がともに7割近い回答数となっている。1・3年生では「地域の将来に貢献したいから」が過半数近くの回答となっている。

■魅力的なまちづくりについて

③高校生が考える魅力的なまちづくりの取組み・要素として、男女別および学年別、双方とも回答が多かった順が「楽しめる娯楽施設がある」、次いで「飲食したい店や、値頃感のある店などがある」、「産業振興と雇用拡大による経済活性化」であった。

(3) 在京者用アンケートから

■軽米町へのUターンについて

①回答者の約7割が軽米町へのUターンを希望しておらず、その理由として最も多かったのは「今の生活の方が便利だから」だった。

男女ともに「その他」を除いて、「今の生活の方が便利だから」が最も多く（男性:70.4%、女性:43.8%）、その他の回答（商業施設等が少ないから、希望する仕事がないから、居住環境が悪いから）と比較して突出している。

②軽米町へUターンするために必要な取組みとして「Uターンについて相談できる窓口の開設」、「住宅に関する支援・情報」、「再就職への支援・情報」が挙げられている。

男女別にみると、男性では「Uターンについて相談できる窓口の開設」、「住宅に関する支援・情報」が両項目ともに59.0%と最も多く回答されている。一方女性は、「Uターンについて相談できる窓口の開設」が55.0%となっている。

(4) 新成人用アンケートから

■住まいや仕事について

- ①新成人の約7割(50/73人)が学生であり、進学率は男性61.1%、女性75.7%と女性の方が高くなっている。
男女別にみると、男性では「就職している」が最も多く(38.9%)、一方女性では「大学生」の割合が最も多かった(45.9%)。
- ②現在学生(50/73人)で、卒業後の希望進路で最も多かったのは「町外の岩手県内で就職したい」が50.0%、次いで「仙台など東北地方」が20.0%となっており、「軽米町内」は10.0%という回答だった。
男女ともに「町外の岩手県内」が最も多いが(男性:54.5%、女性:46.4%)、「軽米町内で就職」(男性:4.6%、女性:14.3%)、「仙台など東北地方」(男性:13.6%、女性:25.0%)は女性の方が回答率が高くなっている。
- ③現在「軽米町外」に住んでいる新成人(55/73人)のうち、将来軽米町に戻ってきたいと回答したのは11人で、20.0%にあたる。
回答の内訳は「①町外で就職後、退職したら戻りたい (男性:5人、女性:2人)」、「②結婚・出産を機に戻りたい (女性:2人)」、「③大学や専門学校を卒業したら戻りたい (女性:2人)」となっている。

3. アンケート調査の実施結果

(一般町民用)

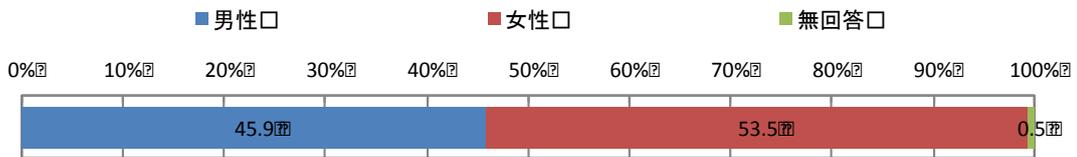
(1) 回答者属性

以下に、アンケート調査（一般町民）の回答者属性を示す。

※回答の割合（％）は四捨五入の関係で、合計が100にならないことがある。

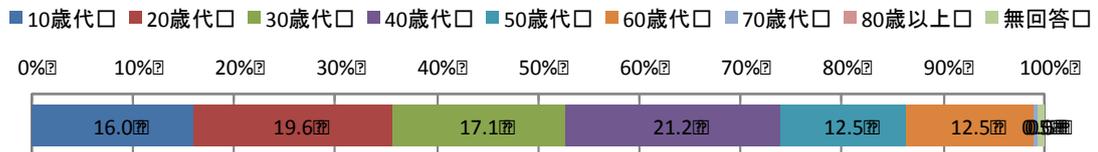
① 性別

女性が53.5%で男性の45.9%を上回った。



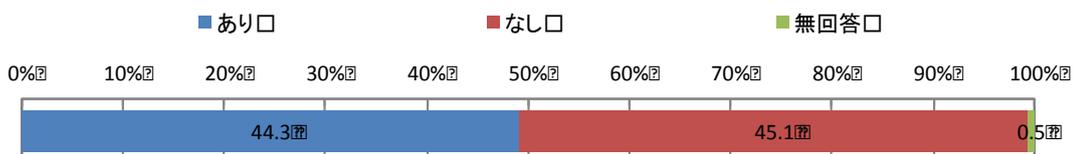
② 年代

「40 歳代」が最も多く、回答全体の21.2%を占めた。次いで「20 歳代」(19.6%)、「30 歳代」(17.1%)、「10 歳代」(16.0%)、「50 歳代」および「60 歳代」(12.5%)、「70 歳代」(0.5%)の順であった。「80 歳代」は回答がなかった。



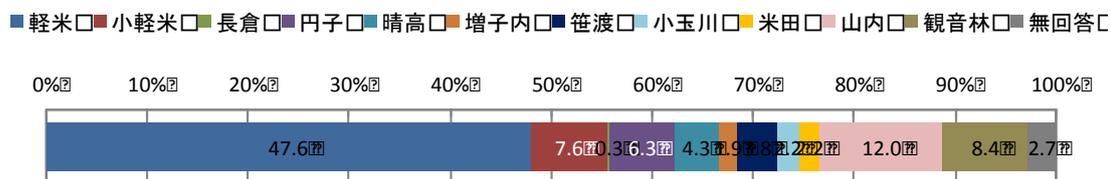
③ 配偶者の有無

「配偶者がいる：あり」が44.3%、「配偶者がいない：なし」が45.1%となり、ほぼ半分の割合となった。



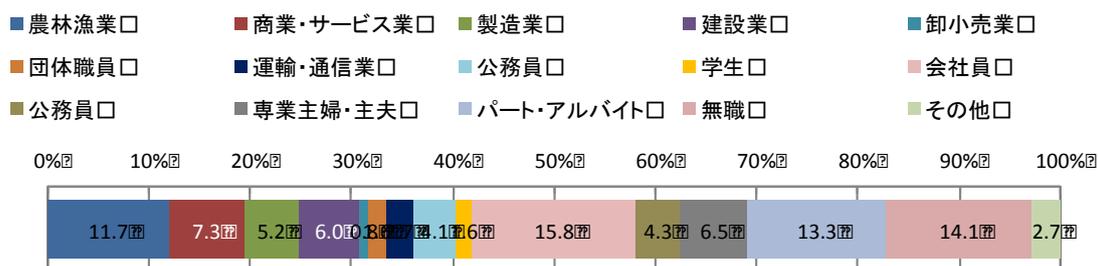
④ 居住地区

「軽米」地区が最も多く、回答全体の47.6%を占めた。次いで「山内」地区(12.0%)、「観音林」地区(8.4%)の順であった。



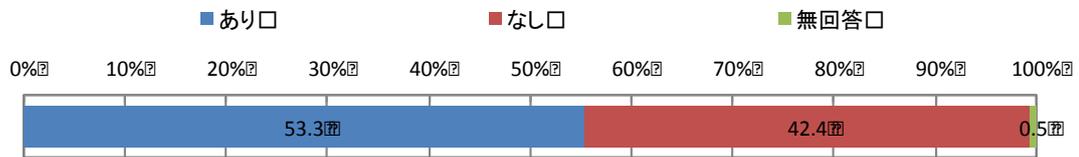
⑤ 職業

「会社員」が最も多く、回答全体の15.8%を占めた。次いで「無職」(14.1%)、「パート・アルバイト」(13.3%)の順であった。



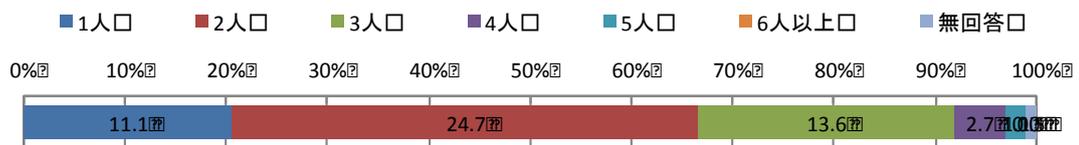
⑥ 子どもの有無

「子どもがいる：あり」が53.3%で、「子どもがいない：なし」の42.4%を上回った。



⑦ 子どもの人数

「2人」が最も多く、回答全体の24.7%を占めた。次いで「3人」(13.6%)、「1人」(11.1%)、「4人」(2.7%)、「5人」(1.1%)の順であった。「6人以上」は回答がなかった。



⑧ 居住年数

「30年以上」が最も多く、回答全体の62.2%と約6割を占めた。次いで「20～29年」(18.8%)、「10～19年」(7.1%)と、長年居住されている方の回答が多くを占めた。

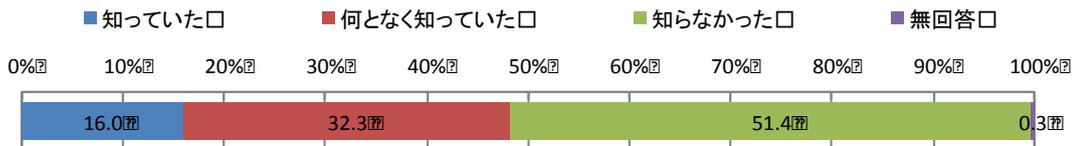


(2) 設問への回答

1. 「人口減少」について

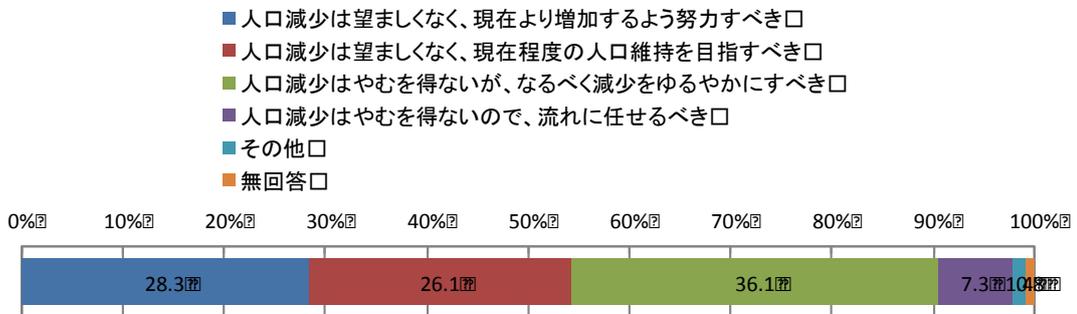
問1 軽米町の人口推計結果について知っていましたか。(単一回答)

「知らなかった」が最も多く、回答全体の51.4%と半数を超えた。次いで「何となく知っていた」(32.3%)、「知っていた」(16.0%)の順であった。



問2 人口減少についてどう考えますか。(単一回答)

「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少をゆるやかにすべき」が最も多く、回答全体の36.1%となった。次いで「人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべき」(28.3%)、「人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべき」(26.1%)の順であった。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

減少は望ましくないが、安易に外部から移住させるべきでない。不要な社会保障費増加となる可能性が高いため。

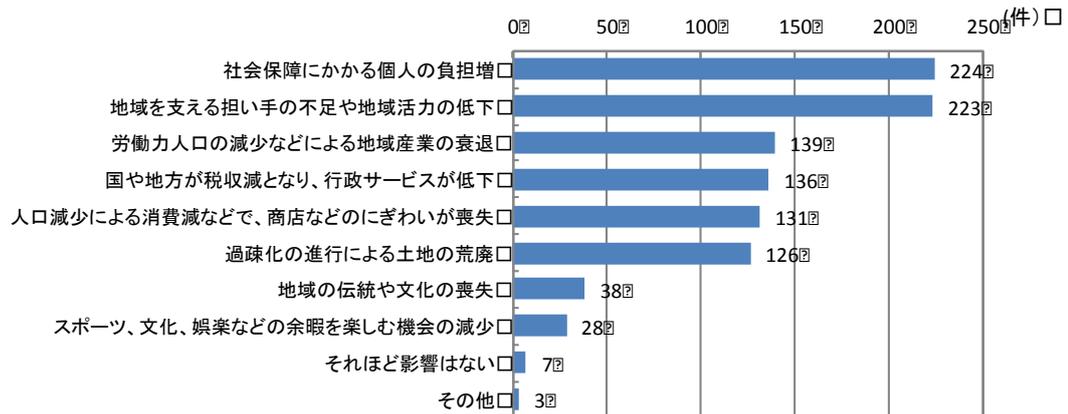
男子の独身者が多すぎる。子供が少ない。これらを解決しないかぎり人口増加なし。

減少しないように、たくさん子供を出産出来て、お金に不自由なく子育て出来る様に町の方で援助してほしいです。

人口が増えないと商店もだめだ

問3 人口減少による地域への影響について、あなたが影響が大きいと考えることや不安に感じることは、次のうちどれですか？（複数回答）

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「社会保障にかかる個人の負担増」の224件で、回答者数368人の60.9%にのぼった。次いで「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下」（223件、回答者の60.6%）、「労働力人口の減少などによる地域産業の衰退」（139件、同37.8%）の順であった。

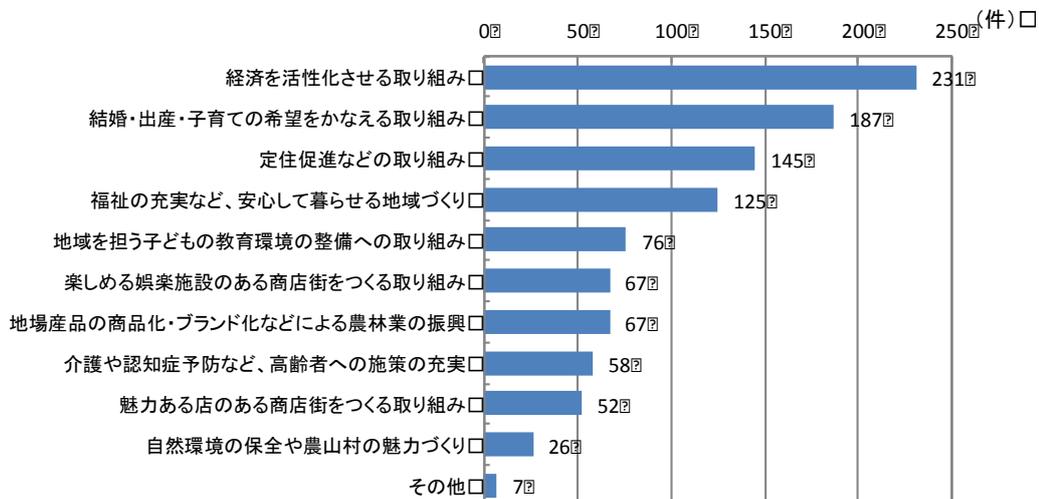


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

若い人たちがだれでも、どんな人も働ける職場を作るか、大手会社があればよそからも若い人たちが来ると思う。そうすると軽米もにぎやかにカップルも誕生と思う人口も増える。

問4 人口減少対策として重視すべき取組みは何だと思えますか。（複数回答）

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「経済を活性化させる取組み」の231件で、回答者数368人の62.8%にのぼった。次いで「結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組み」（187件、回答者の50.8%）、「定住促進などの取組み」（145件、同39.4%）の順であった。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

雇用面が増えれば店や商店街が活性化し、すこしずつ人が増えていくと思う。また、町全体が活性化すれば高校を卒業して町から働きに出る人もすくなくなると思う。
班長や、父兄役などわずらわしいものを廃止。
とにかく、結婚・出産・子育ての希望を●●●●人口増加にならないと思う。自分も子供さんほしかったけど、金銭面で2人しか無理でした。高齢者は、死んでいくので、あんまりお金を、かけないほうが良いと思う。
何か新しくて軽米にできる人口増加の事業をするべきだ 例) 高齢者の住みやすい街にしてUターンなどをしやすくする定年後の住む町としたら・・・・・・・・
教育施設(高校後の)とか? 魅力的な移住プランとか?
仕事場
Uターン対策をする

問5 軽米町の人口減少対策として、町外移住を進めるとした場合に、あなたはどのように思いますか。(単一回答)

「賛成」が66.6%、「反対」が1.6%と、「賛成」が大きく上回り、約7割に達した。



2. 「結婚・出産・子育て」について

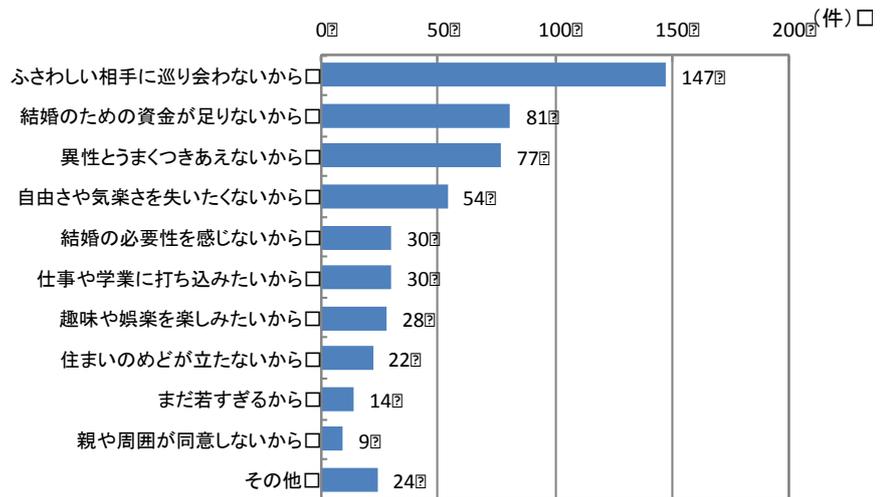
問6 あなたご自身、またはあなたのご家族・友人等で、結婚したいと考えている独身者はいますか？(単一回答)

「結婚したいと考えている独身者がいる」が58.7%と、「いない」の38.0%を上回った。



問7 前問（問6）で「いる」と答えた方にお聞きします。その方が結婚しない、またはできない理由は、どんなことでしょうか。（複数回答）

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「ふさわしい相手に巡り会わないから」の147件で、回答者数216人の68.1%と、約7割にのぼった。次いで「結婚のための資金が足りないから」（81件、回答者の37.5%）、「異性とうまくつきあえないから」（77件、同35.6%）の順であった。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

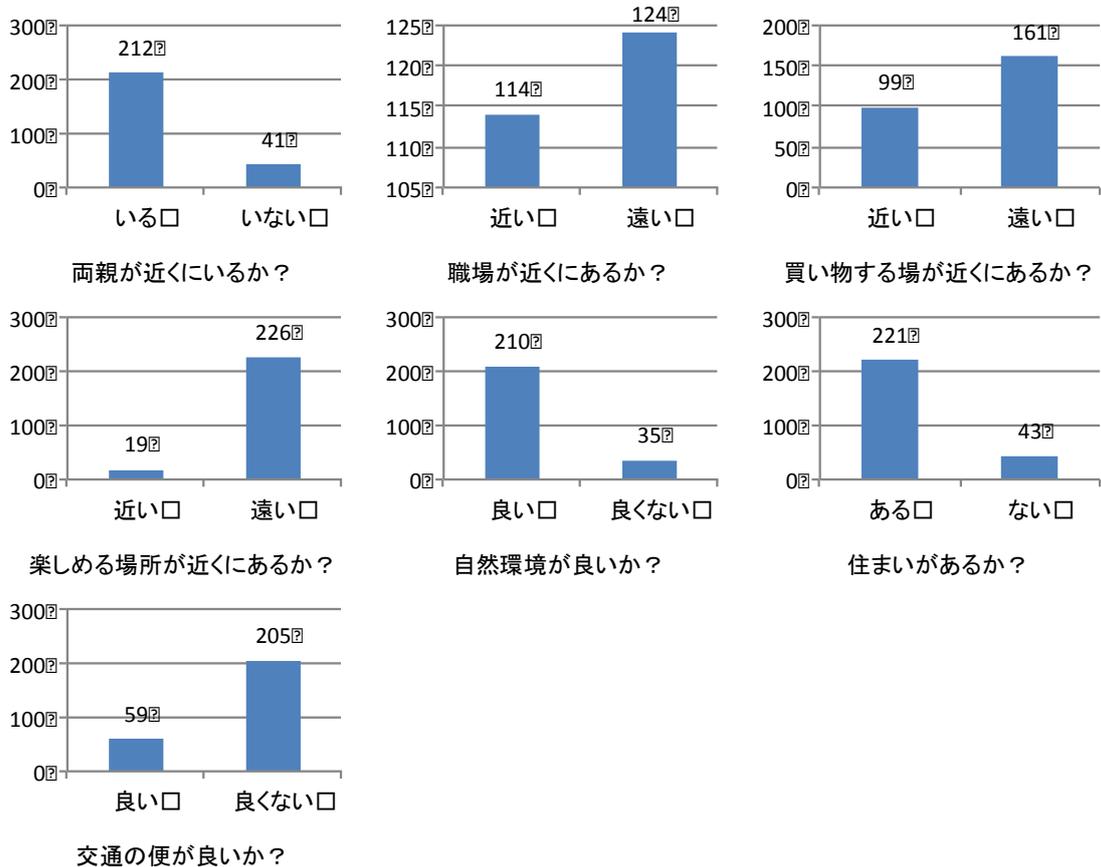
婚期におくれた
出会いがない。出会う場がないから。
県北地域の賃金が低く、婚姻後の生活維持にリスクが高く足踏みしてしまう。
賃金が安すぎて、つきあえない。
出会いが少ない。働ける場所が少ない。
職が安定しないから。
収入が少ない。
とにかくお金が無くて、生活していく自信がないと言われた。
母親が施設に入っている。
めんどろだから
農家だから
病気を患っているから

問8 あなたにとって、軽米町は結婚生活をするのに適した場所ですか。(単一回答)

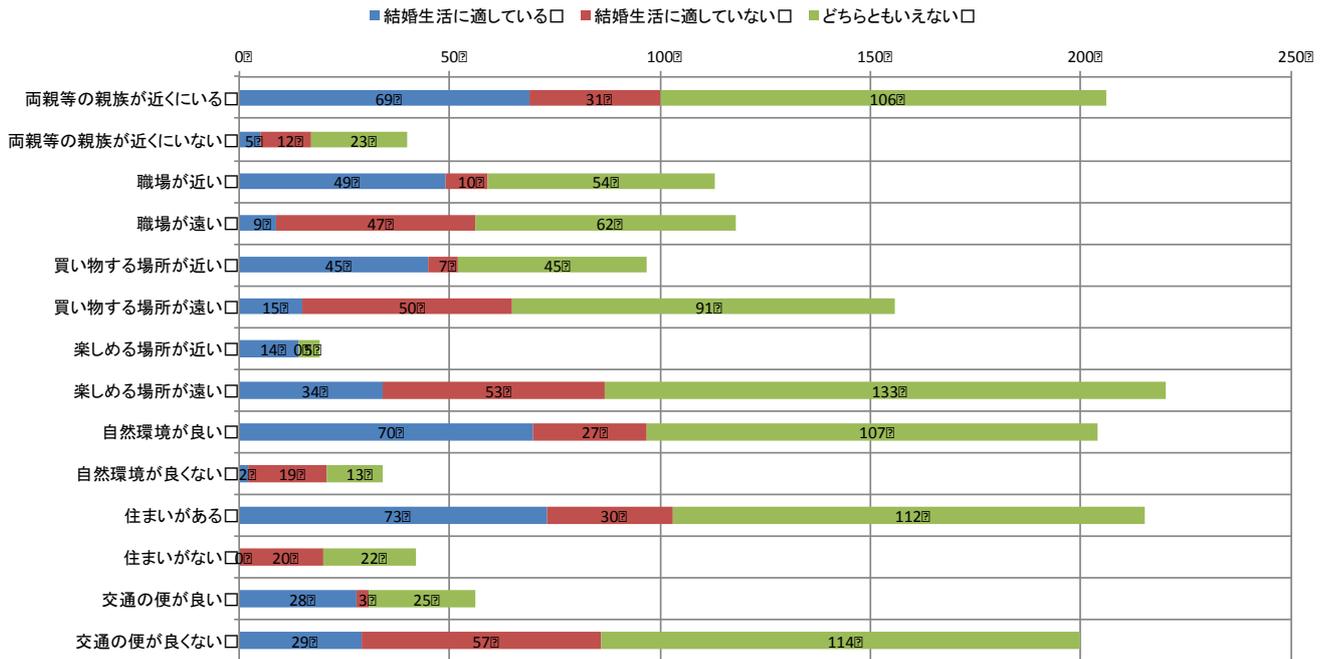
「どちらとも言えない」が46.5%と約半数を占め、「適している」(22.0%)、「適していない」(18.5%)を大きく上回っている。



あなたが上記のように答えた理由は、何ですか。次の項目から当てはまるものすべてを選んでください。



「結婚生活に適している」と答えた回答者は、「両親等の親族が近くにいる」(69件)、「自然環境が良い」(70件)、「住まいがある」(73件)を挙げている。一方で「適していない」と答えた回答者は、「交通の便が良くない」(57件)、「楽しめる場所が遠い」(53件)、「買い物する場所が遠い」(50件)を挙げている。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

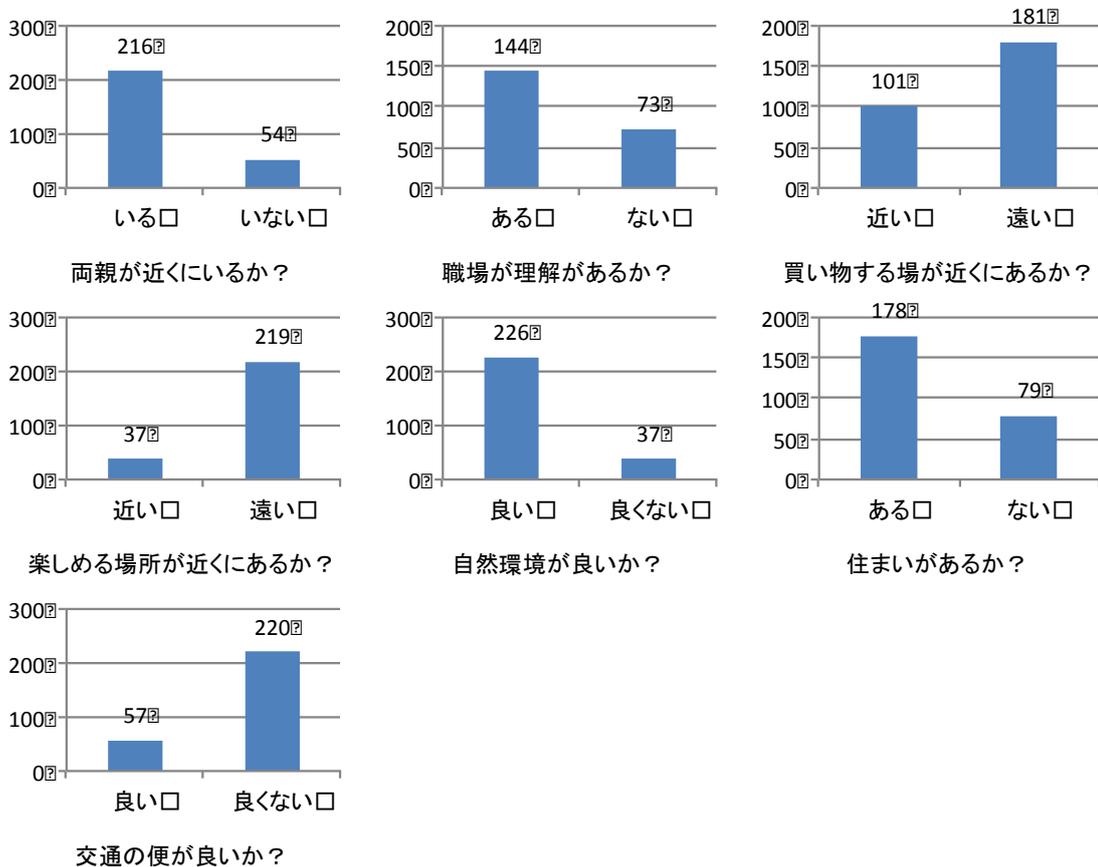
自家用車利用
生活力に不安がある
冬場の除雪が行われない。又は遅すぎ、通勤する為の交通に難がある。よって八戸のベッドタウンにすらなれない。
保育園等に子供をあずける場合、親の負担が少ない。
仕事場が少ない為。給料が安いなど。
医療機関「近い」(軽症であれば)又(車があれば)
同世代が少ない。
いろいろわずらわしい。
働く場が少ない。
食料品を買う場合近いが、衣類は遠い。今の所自家用車を使用できるので不便は感じない。
都会と違って、店も遠く、遊ぶ所も無く、お金も無いのに、車を買わないと、どこにも、行けない。
結婚生活ももう終わりなので若い人の場合これからが関係してくるのではと思い書きました。私の場合はこの3点が関係したので。
女性の働き場が全くない。
現在当地に住んでいない娘だから
出会いがない。若い人が居ない。普段の買い物はできる(困らない)が、洋服などは町外で買わなければならない。

問9 あなたにとって軽米町は出産・子育てをするのに適した場所ですか。(単一回答)

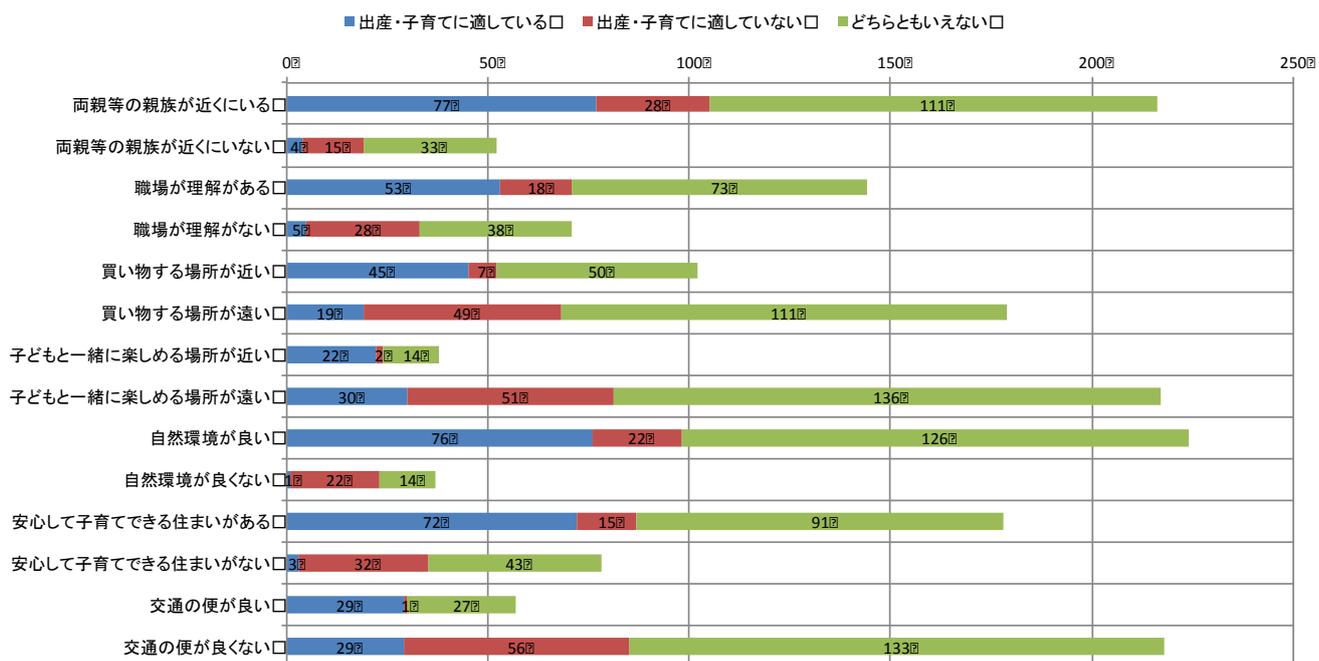
「どちらとも言えない」が53.0%と過半数を超えており、「適している」(23.9%)、「適していない」(18.8%)を大きく上回っている。



あなたが上記のように答えた理由は、何ですか。次の項目から当てはまるものすべてを選んでください。



「出産・子育てに適している」と答えた回答者は、「両親等の親族が近くにいる」(77件)、「自然環境が良い」(76件)、「安心して子育てできる住まいがある」(72件)を挙げている。一方で「適していない」と答えた回答者は、「交通の便が良くない」(56件)、「楽しめる場所が遠い」(51件)、「買い物する場所が遠い」(49件)を挙げている。

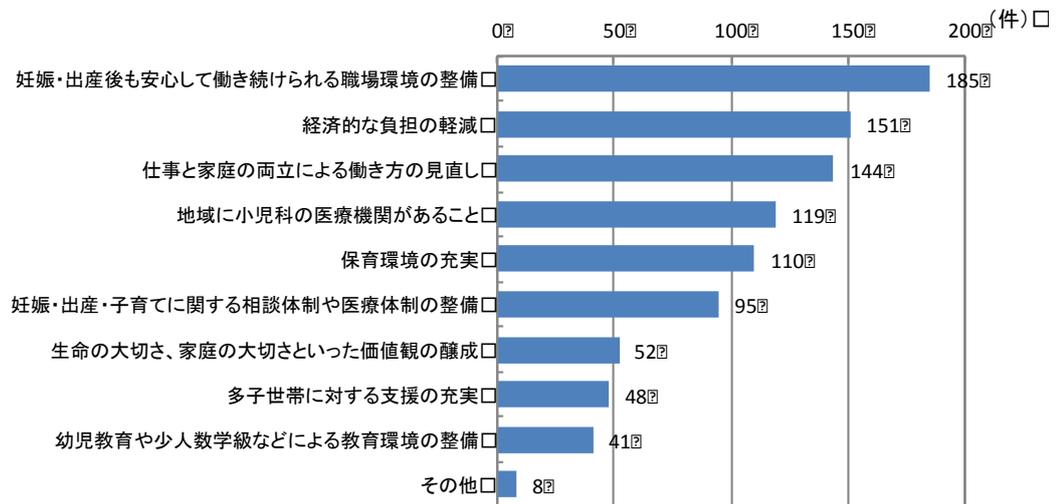


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

自然が多く空気がきれいで子育てには良いと思うが、学業の面で不安がある。
保育園等に子供をあずける場合、親の負担が少ない。
軽米病院に産婦人科がない。
児童が少なく、周りのいろんな子供達と接する機会が、多いところと比べ、子供の経験を養うことについて不利益と感じる。
医療費助成。
産婦人科、小児科が「遠い」(午後も受診可)
学校、病院が遠い。
病院が遠い。眼科、耳鼻科等。
人々のマナーが悪すぎる。
子供の遊ぶ所がない公園等。
町水道が無く、井戸水だけしかなく、井戸水を、保健所で調べてもらったら、飲用に適さないとされた。道路も、いつも落石があつて、危険すぎます。
出産場所、他、小児科等の不便。
病院小児科が少ない子育て出産は終わったので若い人の気持ちはこうではないかとききました。
小児科がない。進学に対する環境が整えられていない。
現在の住まいから学校が遠くなった。
なるべく統合して人間関係深める
産院が町内にない。

問 10 出産・子育てをしやすいするために、どのような取組みに力を入れるべきですか。
(複数回答)

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「妊娠・出産後も安心して働き続けられる職場環境の整備」の185件で、回答者数368人の50.3%と、約5割にのぼった。次いで「経済的な負担の軽減」(151件、回答者の41.0%)、「仕事と家庭の両立による働き方の見直し」(144件、同39.1%)の順であった。

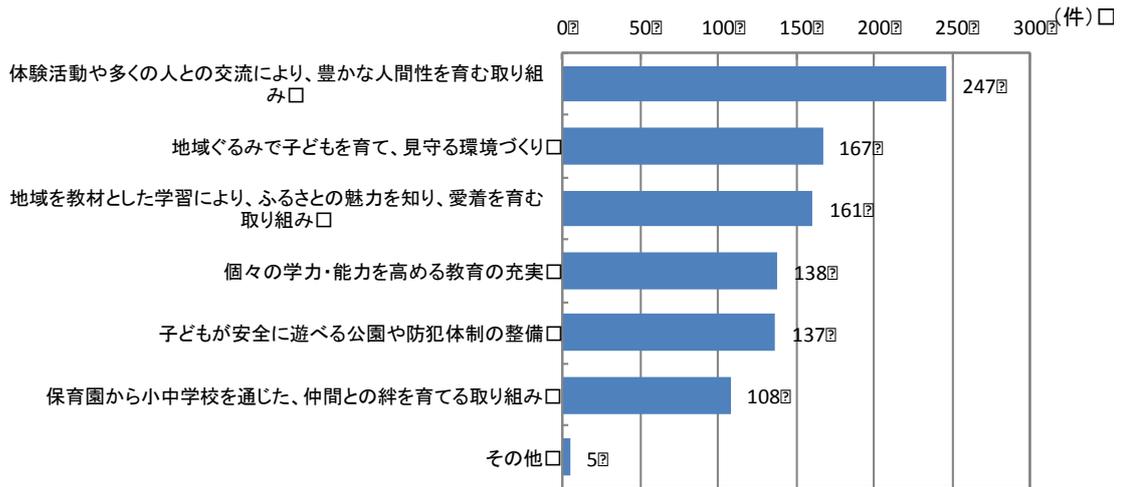


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

養育、子供の教育についての具体的な方法や悩み等を交流できる場の整備←若い親がブルーにならないように
育児休業の申請をすると、ほとんどの会社で、リストラされるので、ちゃんと育児休業を取れるようにしないと、子供は作れません。
進学するために学力等向上の環境が整えられない。
耳鼻科
良い職場が有る事
子供にお金がかかりすぎる
公園などの整備

問 11 子どもの育成について、どのような取組みに力を入れるべきですか。(複数回答)

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「体験活動や多くの人との交流により、豊かな人間性を育む取組み」の247件で、回答者数368人の67.1%と、約7割にのぼった。次いで「地域ぐるみで子どもを育て、見守る環境づくり」(167件、回答者の45.4%)、「地域を教材とした学習により、ふるさとの魅力を知り、愛情を育む取組み」(166件、同45.1%)の順であった。



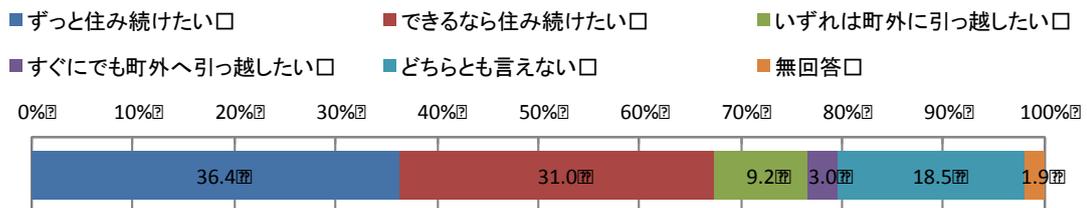
なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

暑、雨、寒にも対処できる公園施設
地域の若者と子供達の交流。
将来 働ける場所をしっかりと作ります。

3. 「定住・移住」について

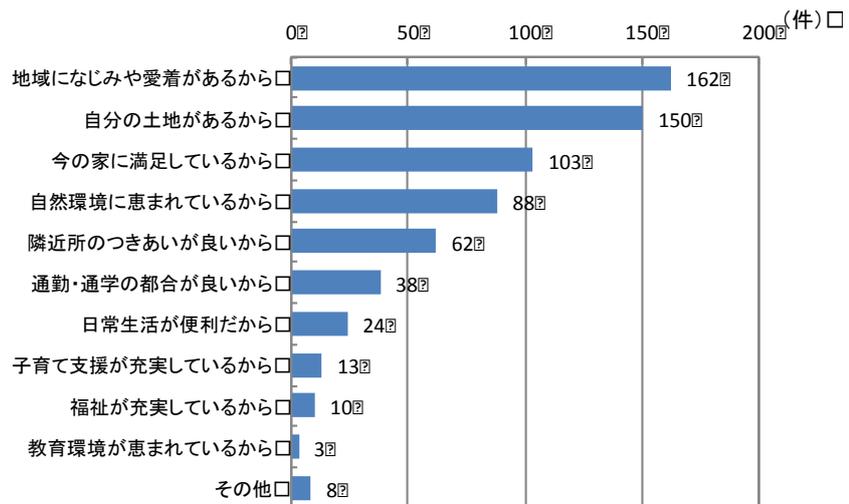
問 12 あなたは、今後も軽米町に住み続けたいと思いますか。(単一回答)

「ずっと住み続けたい」(36.4%)、「できるなら住み続けたい」(31.0%)を合わせると67.4%と、回答者の約7割(248人)が今後も軽米町に住み続けたいと考えている。



問 13 前問 12 で「①ずっと住みたい」あるいは「②できるなら住みたい」を選んだ方に伺います。軽米町に住みたい主な理由は何ですか。(複数回答)

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「地域になじみや愛着があるから」の 162 件で、回答者数 248 人の 65.3%と、約 7 割にのぼった。次いで「自分の土地があるから」(150 件、回答者の 60.5%)、「今の家に満足しているから」(103 件、同 41.5%) の順であった。

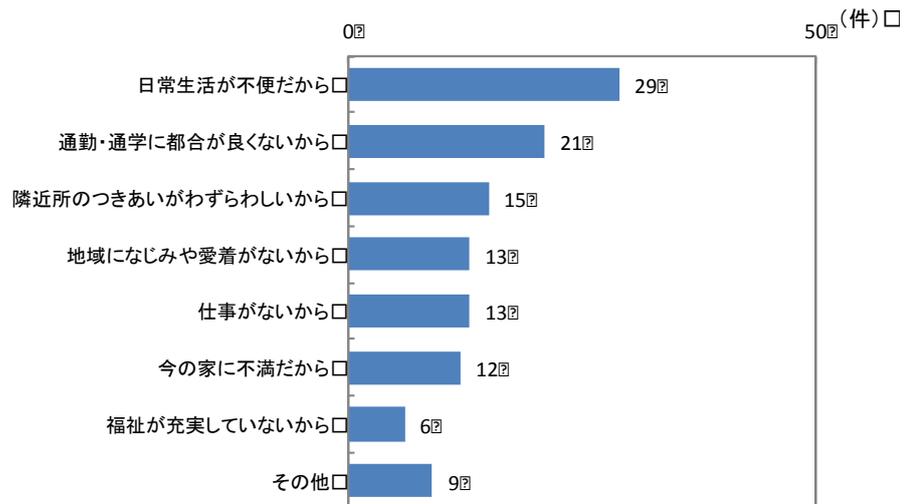


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

家を継ぐため
両親がいる為
故郷であるから。
墓があるから。
大切な仲間がたくさん居るから。
病院が町内にある。老人ホームも町内にある。町内のバスもある。
地域人達は皆さん、親切だから
実家が近くにあるから。
年だから
農家だから住むしかない。

問 14 問 12 で「③いずれは町外に引越したい」あるいは「④すぐにでも町外に引越したい」を選んだ方に伺います。町外へ引越したい理由は何ですか。(複数回答)

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「日常生活が不便だから」の 29 件で、回答者数 45 人の 64.4%であった。次いで「通勤・通学に都合が良くないから」(21 件、回答者の 46.7%)、「隣近所の付き合いが煩わしいから」(15 件、同 33.3%)の順であった。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

結婚するので。
軽米町の未来が良いと思えない。
友達が居ないから。
公務員との給料の格差を感じる
寒いから

問 15 前問 14 で「仕事がないから」を選んだ方（13 人）に伺います。どんな職種や条件ならば軽米町に残りますか。（職種と条件を記入）

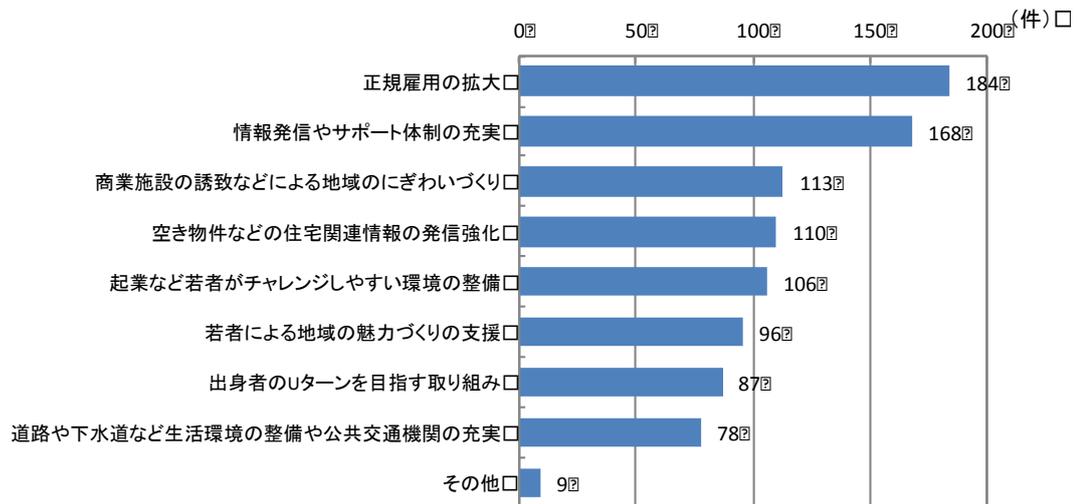
希望する職種については 9 件、条件については 6 件、以下のような回答が寄せられた。

職 種
軽米町に仕事をする所が少なく、職種もえらべなく、町外へ移住したくなるから。
自動車部品、組立工場。サービス業。
温泉（プール）。子ども向けのアスレチック。製造業、農業の手伝い。
介護職
仕事の面や部落になじめない。
製造業
給与の高い所
型枠大工
事務職やサービス業（接客業）

条 件
海が見える場所が落ちつく。
年収が、500万円以上である事。
現在、転勤により軽米町に住んでいるが、数年後必ず転勤があるため（今の仕事を辞めるつもりはない）
子供を育てやすい様 8：00～17：00の社会保険がある会社 社会保険をかけてくれる会社、社員からパートに変更しない会社
仕事が切れなくて賃金もほどほど
正規雇用（ボーナス有）

問 16 定住・移住者を増やすためにはどのような取り組みが必要ですか。(複数回答)

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「正規雇用の拡大」の184件で、回答者数368人の50.0%であった。次いで「情報発信やサポート体制の充実」(168件、回答者の45.7%)、「商業施設の誘致などによる地域のにぎわいづくり」(113件、同30.7%)の順であった。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

⑧と類似しますが、衣・食・住の住について、先進的に取り組むべき。
医療、福祉機関の充実や養育、教育環境の整備。
地域の基礎である農林業が発展しないかぎり若者は出て行き子供は生まれず人口は増えない。
専属組織立上げ。
とにかく年収が、東京みたいに高くなる事。
税金を上げれば、すべての取組みが可能と考える
働く場所が無ければ、人も人口も増えないと思う。
⑧に関して、町営住宅を増設し定住安定 ⑨は、子育て支援の強化
収入を得られる何かが有れば、出身者は戻ってくる確率が高いと思う。
企業誘致により雇用・仕事を増加させる。

(3) 自由記述

自由記述として寄せられた意見等を以下に示す。

昔から言われているように衣食住の安定が望まれる！
軽米町にもっとたくさんの若者が増え、はんざいのない明るく住みやすい町になって頂ければ幸いです。私の望む事は、少子高齢化社会になってほしくありません。子供達が安心安全で暮らせる町にしていってほしいと思います！老人の人も、あまりボケないで暮らせる様に病院のDr・スタッフにもご協力頂ければもっと良いと思います。
町内で働ける職場があればいいと思います。
子育て世代や高齢者にとって住みやすい環境になればいいと思う。道路の整備や公園、お年寄りが立ち寄りやすい施設、若い世代向けの娯楽施設などがもう少しできればいいと思う。商店街も寂しい気がする。空屋の店舗は休憩所やイベントに使ってもいいと思う。温泉施設がないのであればわざわざ八戸、二戸、九戸へ行かなくても済むと思う。
公園を作ってもらいたい。
もっと軽米の良さを町外に発信していくべきだと思う。アピールが下手だと思う。せっかく自然が多く、フォリストパークやミレットパーク等があるのに、もったいないと感じる。雑穀も注目されているものなのに、アピール不足。"軽米"="雑穀"というくらいアピール出来れば、良いと思う。ホームページをもっと活用すべき。何か強みを一つ作るべき。受け身の姿勢では、今と何も変わらない。又は、衰退していただけたと思う。
高齢化の事よりも少子化メインで考えないと人口減少がひどくなっていくだけだと思う。『医療機関、保育園等の充実さ』こういった深い内容を頑張ってもらわないと、いくら選挙で立っても魅力を感じない=選挙に行く人が減る。アンケートをとっているなら、ちゃんと人々の意見を活かしてほしいです！
仕事がないから、子どもたちが外に出てしまう。軽米町にも今とちがった仕事があれば、若者が付きやすい仕事が出来れば良いと思います。
これから高齢者が増えていくので軽米を医療で充実させていけばいいと思います。若い医師、薬剤師、作業療法師さんたちを集めて町外からも軽米で医療をうけていって人がくるような町にしたいと思います。これからの医療の形は患者さん、高齢者が病院に行くのではなく、医師の往診という形になっていくのではないかと思います。薬剤師さんも一緒に行く感じで。それを軽米で始めて、若い医療従事者が経験をつみにきて、高齢者は充実した医療をうけられる町にしたいと思う。あと介護も！！
政令指定都市の専門学校にて2年間、住んだのですが、軽米町は、公平公正とかで約束しているようだが、本当にその実現に向け努力されているのですか。誰もがそのように感じてないのでしょうか。結果として、不適格な人材を採用して、結局は住民に不利益さを与えている現状をどう考えるのか。
財源に限られるなか、子供の医療費助成はとても助かっています。子供への伝統芸能や秋祭りを通した活動を、関東の親族からはとてもうらやましがられます。ぜひ軽米町として、もっとアピールをして欲しいと思います。
今のままだったら軽米町終わりです。今後も軽米町に住めるように続けて下さい。
全国的に人口減少の問題について、それぞれ対策が考えられていると思います。これからのまちづくりを考える上でも、一番重要な点だと感じられます。まちづくりについては、過去、現在、未来が一連につながるちぐはぐでないまちづくりを進めてほしいと思います。

<p>軽米の人口の減少は確実に進んでいる。一番人口のあった時から、いま、6千人ぐらいも減っている。このままでは近き日に準限界集落になりかねない。老人をいたわる、老人福祉充実も良いが、これから軽米を背負っていく、青少年を育てる事に関係する全ての事柄を行政で確りと取り組んでほしい。又、イベント等、何年も同じ事の繰り返しでなく、どんどん考えて、アイデアをだし、軽米の招来に繋がる様な行事等で頑張ってもらいたい。何にせよ、日中町を人が通らない。軽米市日ぐらいの通行する人が常にあつたらと思う。これらの事を解決するには人口増加だ。</p>
<p>結婚相談所のような相談できる場所があればいいと思います。真剣に悩んでいます。助けて下さい。お願いします。</p>
<p>なくなるよ。</p>
<p>軽米町を流れる川の遊歩道を作ってもらいたい。雑草ばかりで、遊歩道を作ったら、散歩、ジョギングなど楽しめると思いますし、万が一の時、火災の時すぐ川から、水をひけると思います。もっと第3セクターの利用。つかわれていない学校等の利用。</p>
<p>若者に投資してこなかった結果、このような事になった。もう手遅れ、この町に未来はないと思います。町長をはじめ役場の方、議員の方への不信感しかありません。</p>
<p>JRバス路線の近くに住んでおりますが、町内の100円バスの行く所が不公平だと思います。八戸の方の話で聞いたのですが、70才以上の人は年間4,000円位とか？シーズン券を買って、市内の中はどこへでも行けるそうです。その様な制度を考えてもらいたいと思います。そうすると、買い物とか、遊びにも、行きやすいと思います。</p>
<p>若い親子が遊べる公園があればいいと思う。たとえば、ハートフルやみるミルなどの草原、芝生に、スベリ台とか、子供が遊べる遊具がひとつあるだけでも、子育て中の親にとっては、うれしいと思います。小さい子を遊ばせる場所がないという事をよく聞きます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町営住宅を増やした方がいいと思う。 ・ 土日は商店街がさみしい。ほとんど人がいない。 ・ 島根県海士町の政策がすごい。
<p>軽米町内で非正規で働いている。正規雇用で働くことが出来る所が少ないと思う。特に女性の働く場所が少なく、子供がいる場合、将来進学を考えるとお金に不安を感じている。町内で買い物をする場所があまりないため、町外で買い物をする事が多く、お金も時間もかかる。一人親にもう少し経済的に負担がかからないよう(教育費等)補助等考えてほしい。町内で一人親で働く人にとってギリギリの所で生活をしている。</p>
<p>中学校、高校などに子供を通学させるための親の負担が大きすぎる。送迎ばかりしていなければならないのが苦痛……。燃料費が年間かなりの金額に達している。みなさんも同じ思いのようです。親の負担を軽減して下さい！</p>
<p>みんなが、ほしがるような農産物、何かを作れたらいいなあと思います。</p>
<p>眼科、産婦人科の病院があればいいと思いました。福祉施設、仕事場も、ふやしてほしいです。職場には、育児施設があつたほうが、仕事を長く休まなくても良くなる。公園なども多い方がいいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 軽米の魅力をもっと内外にアピールする。(よさに気づいていないことも多いのでは？自分もその一人ですが) ・ 安心、安全なまちづくりに取り組む。(子育て、医療、福祉、防犯を含む) ・ 働く場の確保(通勤可能な場所) ・ 世代間の交流を促す。(老若男女) ・ 近隣市町村との連携、協力で活力UPできることもあるのでは？ ・ 町民、住民の声を聴く機会をもち、反映させてほしい。(目安箱とまでは言わないが、若年層の意見、要望を聴くことも必要かと思う)

<p>ダンナの車のタイヤをパンクさせられました。勝手な思い込みですが、田舎では、こーゆーコトは、起きないと思ってました。イヤがらせなど。怖かったです。防犯面など、よろしくをお願いします。</p>
<p>若い人の仕事がないために町にもどってこれないし、お店にはほしい商品もないし、値段も高いし、子供達も遊ぶ場所もない。次世代に軽米に残って軽米で仕事をしてほしいと思っても無理に進めることができない。もちろん子供達も、ここにいても—とっている。軽米に残って仕事をして軽米の魅力的な町にしてほしい。いままでの行事にしてもワンパターンでおもしろくない。なれっこになっている。</p>
<p>子供を軽米に住ませたいが、仕事がない。ということが現在の悩みです。</p>
<p>70年代に結婚し移住Uターン、Iターンもないけれど、若い時の事を思い出して書きました。</p>
<p>首都圏では、これから団塊の世代の高齢化が進み、受け入れ施設の不足が、心配されている。当町で将来受け入れをできるように、施設の充実を計り、これをセットとした移住PRなどを行えないか。合わせて空き家、耕作放棄の活用を考えては、いかがか。</p>
<p>賃貸住宅が少ないので、住む所の選択肢が少ない。</p>
<p>健康づくりの為に、スポーツジムの施設を作ってほしい。町●のトレーニングルームには何も無い。</p>
<p>農林業も個人でやるのではなく、安定した収入が得られる会社の様な組織化をすとか、地場産品も商品化する工場を作る……とか、若者が働く場がほしい。</p>
<p>道の駅のような、一つにまとまりのある施設がないので、観光の人達がまとまって来てもらえる場所が必要だと思う。空き屋を、住宅等に住めない人の為に、提供すべきだと思う。</p>
<p>若い人たちの正規雇用の場がなければ若者は軽米にとどまることなく町外へと流れてしまうことにより過疎と高齢化が進み町の衰退が心配である。このことから、正規雇用の場を広げることが大切かと思われる。三世代家族など(近くに祖父母がいることも含む)において、祖父母をたよることが思いやる。幼い子を気づかうという家族間において関わりが希薄になっているように思われる。家族間での思いやり等の気持ちがなくなることは地域、しいては町全体への思いやりや関心がうすれてしまうのではないかとと思われる。親子の絆をしっかりと結べる幼児期の親子のあるべき姿の提供も必要ではないかと考える。</p>
<p>交通が不便。子供の事聞かれても産まれてこない。里親とかでもあつたらな。子供の事件あるとかわいそうですよ。子供は宝ですよ。里親とかの話があるとね。子供の笑顔がないですね。子供が欲しいし、何をするのも不便です。税金が高いです。ユニクロとかあつたらいいのに。</p>
<p>全地域に町水道の整備、道路の整備、子育て支援、道路の脇の草刈り、木の枝切り、落石の撤去、側溝掃除、税金を安くする事。</p>
<p>町営住宅を、向川原みたいに新しい建物に生まれかわらせる事はできないのか?と思う。働くところが少なすぎる。買い物する所がすくない。若者が着るような服を売ってる所もない。居酒屋とかもない。大手企業とかをうけいれるべき。軽米町の街も大事だろうけど、人が居ないし、店に入ってみようとも思わない。魅力がない。若者がいけるような所もない。なにもないから、若者がどんどん居なくなる。給料も少なすぎるから、誰も残りたいとも思わない。給料がよかったら、がまんできるだろうけど。住む所もない。町長がIT企業を、空き屋にとか言ってましたが、IT企業が来るわけがない。それよりは、住む所を作ったり、貸してくれるようにしてほしい。不満ばかりですみません。でもそう思ってる人が多いですよ。</p>

高校卒業して、町外又は県外に進学・就職し、都会暮らしを始め、都会暮らしを経験すると、どうしても軽米町と、都会を比べてしまい、軽米町へ住む所、不便さを感じてしまう。ショッピングや、娯楽（遊び）施設がない事と、だから若者のUターンが少ないように思える。また、子育て支援では、核家族化が進み、共働き家庭が多いなか、そして収入も多くなく苦しい生活をしている状況で、さまざまな支援、補助などありますが、中学校卒業してからの授業料、医療費など、色々お金が掛かります。未成年の20歳まで？19歳までの子育て支援または、未成年者支援の充実を考えてほしい。

二戸市で働いていますが、職場の人はみな軽米について猿越峠しか知らないと言います。多分、八戸に車で行くための通過点としかイメージを持っていないと思います。チューリップ祭りがある時に、もっと近隣、市町村に一言にアピールすべきだと思います。例えば、二戸のコアのイベントスペースで、さるなしジュースと雑穀を袋に入れて無料で配布（チューリップ会場へのアクセスMAPも入れて）したらどうですか。いくらインターネットで発信しても、お年寄りには来ません。もっと足を使って外からお客さんが来れるようにアピールして下さい。蒔いた種はいずれ大きな花となっていくでしょう。

◎沼地区の墓所の横に一時停止線と看板をつけてほしい。

二戸方面に車で走行していると、急に横から本線ギリギリまで走行して停止してくるので、とても恐いです。何度か事故が発生している危険な箇所なのに全く一時停止線をつけないのはおかしいと思います。一度、観音林駐在所に質問してみましたが、知らないと言われただけです。一時停止線と看板をつけて下さい。そして重点的に取締りに強化して下さい。

◎観音林から猿越峠に続くT字路の見通しの悪さを改消してほしい。観音林方面から来るとカーブミラーだけでは、とても左右が見づらい。さらに二戸方面から来ると一時停止せずに飛び出して来る車もある。

この2つの山を撤去して左右見通しが良くしては、もしくは側面を大きく削るとか対策願います。

町の中、近隣部落の住環境整備。住宅倉庫など朽ちかけてる建物があちこちに有ると住みたいと思わない。古くても使用して居て建替が出来ない物件は古さを利用し、その環境に調和する様に朽ちかけてる物は、撤去するなど綺麗な町、村にする。Uターン、Uターン者で実家でなく空家を使用したい人には町でリフォーム費用の一部を補助するなどして定住させるような仕組、又セカンドハウスとして使用。

①年間、相当回数開かれている各種スポーツ大会・イベント等に地元食材を活用した郷土食、地場産品、休憩用の軽飲食等を出店し、来町者に町をPRしたい。出店者も潤い、栽培者、調理者も次への活力となるのでは。若者を生かしたいのはもちろんですが、多数の老人パワーも活用していけるとよいと思う。

②雇用の場を確保するための企業誘致は、理想だが実際にはなかなか難しいのでは、町内でなくても周辺地域に広域で職場をもつことを、よしと考えたい。八戸市、久慈市、二戸市等近隣市長村のベッドタウン化も視野に入れた冬期も安心な道路交通網の整備と住環境、教育、福祉、子育て環境等の充実による「住みやすい町」づくりとそのPRを進めては、どうでしょうか。

我が家には現在、水道が通ってなく、井戸からの水で生活しています。ここ最近、雨が少なく、水がなく非常に困っています。なのではやく町水道を我が家に通してほしいです。

◎私が住む地域では、子供達の声がなかなか聞こえない。外で元気に遊びたい子供達に対し、「ボールで遊ぶな」「ここで遊ぶな」「危ぶないからここでは遊ぶな」等々、地域の人々からこのような声を子供達がかけられ、どこで遊べばいいのか大変困っている。施設前の広場で遊んでいても、このような言葉をかけられる。地域ぐるみで子供を育てられれば良い話なのだが、現在このような状態で子をもつ親としてはとても悲しい気持ちになっている。安全に安心して遊べる公園が町中(旧小学校区)にあれば良いと思う。◎このようなアンケートをもっと実施して町民の意見を聞いてもらいたい。はっきり言って町に対する不信感・疑問・怒り等がある。現段階で私自身軽米町に魅力は感じない。

- ①雇用の場を確保、創出すること。
- ②これまでのまちづくりを実施しうまくいかなかったことへの検証が大事と思う。検証あつての次のステップと思う。
- ③先進事例を勉強すること大事、軽米のような気候、風土、環境、国の内外を問わずどこか優良事例あると思う。
- ④すき間産業の発見大事。

何年も前から、言われている事ですが、若者の働く場所がないのが、人口を減らしている原因だと思う。何とかしてほしい。(早く)

人口減少に歯止めをかけるような、取り組みを考えてほしいです。

将来、広域合併は避けられない。行政の体制が大きく変わることになる。当町の人口は、かなり減少すると思われる。しかし、住んでいる人が幸せになることを考えれば良いこと。

職場を多く作る事

町の外からお金をかせぐにはどうしたら良いか考えなさい。
⇒商業・レジャーでは、収入増は望めない。(人口減の●●●のため)第1次産業が大事。特に畜産に力を入れなければならない。農業の生産性と畜産の生産性を比べれば、一目瞭然であろう。

⇒町の中だけでお金をまわしても、町民は裕福にはなれない。いかに外貨を稼ぐかが大切である。現在軽米町で外貨を稼いでいる産業は何ですか?「観光」「商業」「サービス業」ではないはず。ヤクバ職員・町議員共に話し合いながら町のために働いてください。私腹を肥やしているようにしか見えません。このアンケートは本当に活用されるのでしょうか?

○アンケートは良いことですが、町として今後どう考え行動していくのが、将来のビジョンが見えない。

○一度町長・町議を含む形で座談会を開いて欲しい。アンケートだけでは、意見は一方通行となり町長・町議の本当の考えがわからない。

○「少子高齢化」の少子にばかり、目線が行っているアンケートである。高齢化も大きな問題としてかかげ、「独居老人問題」「終末期におけるQOLの充実」など整備していかなければならない問題が山積しているはずである。

○とりあえず、アンケートを取って、とりあえず総合戦略策定の会議をする。そして結論はでない! その程度の一時の活動にしか見えないのは残念である。

人生問題・生死問題 人生の根本問題等の話の場を作る。 老後の死にざま問題
花には蜂だけでなく、人も集まってくる魅力があります。フォリストパークだけでなく、雪谷川の桜の木の間に一年中花を楽しめる、つつじ・ラベンダー・共桜・サルビア・ペコニア・マラーゴールド・コスモス等色々植えたらどうでしょうか？自然を生かした取り組みで向川原を通るたび、いつも願うこの頃です。(河川敷に、遊歩道を付けると、又、グレードアップし、川のせせらぎ、鳥、花、虫に心、癒され、心と体にいい町として発信できたらいいと思います！)
マイクロバス、利用させて頂いている者です。行くたびに思うことは、仲町はさみしさを感じます。昔は一番にぎわった所なぜいっぺんに、こうなったのかと私は行くたび感じます。何か良い考えが無いでしょうか、(食堂)でもあったら少しは、人も増えるようになるかな、市日にも人の通るのが少ない、横ちょよに人皆消え、本当にさみしさを感じています。酒屋さん・靴屋さんも空き家に成り少しでも仲町にも元気な顔が欲しいと思います。この前私は八戸に行く時インターをさみしく感じた、駐車病は有るけれどあたりには、何もなくてお客様も来るわけない、インターの近くに道の駅でも作ったらバスにもお客様さんが有ると思う、それにインターに行く、県北バスにもお客様も全然乗っていないしこれではお客様も人も来るわけないと思った。インターのあたりに何かあると、軽米町もにぎやかに成るかと思はいます。もう一つ若い人達、引きこもっていると、その人達も何とかいい考え引出、働けるようにしてほしい。
若者が軽米で生活して行く為には、働く場所が絶対に必要、雇用の場があれば、自然と人は集まると思う。そこで出会いが有り、定着へと結びつき人口増にもつながると思う。私は雇用の場を早期に作る必要があると思う。すべて人が定着し、安定した生活の中から、いろんなことへ広がりが見えるのではないのでしょうか。
軽米町の玄関である、高速道路インター付近を明るくしては、どうでしょうか？
<ol style="list-style-type: none"> 1. 町外からの移住 2. 空き家の利用 3. 行政サービスを減らして、税金を少なくする。 4. お見合い大作戦
無農薬 無肥料
子どもを遊ばせられる場所が欲しい。(土・日やっている所がない)初めてでも、入りやすい感じであればうれしいです。
少子高齢化の時代なので 若者が増えるのがベストだけれどそれは難しいので いっそ高齢者を増やしたらいいのではないかなと思う 又 子育て世代もターゲットにして 教育に対する考えの変革をアピールしてみてもどうかと思う。 高学歴だけが幸せでない、自然の中での教育もいいのではと思える取り組みも今は都会にそう思う人が居る様な気がする住宅・仕事など田舎暮らしの良さをプラスにしてUターン・Iターンを子育て世代をターゲットに又、定年族には手ごろな家とにわいじりの出来る土地をほんの10年ぐらいでもいいので、貸地が有るなど、そんな売り込みもたのしいと思います。
町外の方が毎年来たいと思うイベントを年に2回あっても良いと思う。ミルミルハウスも町外のふれあいに比べ、イベントが少ないと思う。チューリップの花壇も植えてない。花壇が多く二戸の方が道路の花壇にチューリップを植えている所が多いもう少し、イベントをビックに、アピール出来るように、企画しても良いと思います。予算が少なくても、毎年多くの方が来町すると、町にお金が多く入り軽米町の名前も、もっと知る人が多くなると思います。まずは、町外の人々にイベントをアピールするべきだと思います。

<p>高校生等が、時間潰しが出来る様な商店(百均・しまむら・トマト衣料館)みたいな物があればいいと思いますし、眼科や耳鼻科等町外に行かなくても良い様に、病院もあればいいと思いますし、路線バスや、スクールバスも増えればいいと思います。除雪についても、もう少し適応が良ければいいと思います。</p> <p>軽米町のちびっ子マラソン大会は、昔のように6月に開催に成らないのですか</p>
<p>働く場所が無ければどんどん人口減少が続くと思われます。歯止めをするにはやはり職場だと思えます。息子もいずれは軽米に戻りたいといっておりますが、働く所が??といっております。若者が働きやすい所を検討をお願いしたいと思えます。</p>
<p>役場の時間が5時30分から、15分に成ったので仕事が終わってから行けなくなった。</p>
<p>雇用の拡大や企業誘致などを積極的に取り組んでほしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ●子供が遊べる遊具がある公園を作してほしい。 ●病児保育が出来るようにしてほしい。
<p>過疎化や人口減少により、地域活動などの個々の負担が大きくなってきている。仕事などの都合で活動に参加できない場合、周りにもよけいに負担をかけてしまうし、生活が有るので、そのたびに仕事を休んでもいられない。地域の交流も大事だと思っているし、参加したいがなかなか都合が合わせられずにいる。</p>
<p>町外の人が軽米町に住みたいと思っても、住む場所(家)が無くては意味がない。町営住宅を整備し、住む場所を町が提供する事で、人の流れが変わるのでは?と思う。また、子育てで支援の効果もより効果的に出てくると思う。</p>
<p>小さい子供がいるが、小児科専門病院があれば安心できる。他にも軽米に居住して出産をすると手当が出るなどの対策をしてほしい。</p>
<p>病後児保育等有れば良い。 子供を遊ばせられる公園がほとんどないので作ってほしい。</p>
<p>農業で生計が立てられるような対策をしてほしい。(たとえば、農機具のリースなどが有れば、高い農機具を買わなくても少ない農地を守れる人が増えていくのではないかと)やはり、農業が活気がないと軽米は大変だと思う。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ○岩手国体に向け、ハートフル球場までの道路をせっかく広くしたのに街灯がないし、通学路を作っているが、そこにも街灯がなく子供を歩かせるのが不安だ。 ○役場をお願いしたい事が有り、電話したが、返事が1か月も来ない。どうでもいいと思っでの対応なのか。もう少し早い対応をしてほしい。 ○子供と一緒に遊べる公園があればいいと思う。 ○宿泊施設が少なく、泊りに来る人達は二戸のホテル等を使っており、二戸で買い物をしてるようだ。宿泊施設を増やし、軽米に泊り、買い物をしてもらう事で町の活性化につながるのではないかと。 ○入浴施設がないのは軽米ぐらいではないか。
<p>人件費の見直し。ミレットパーク、フォリストパーク、どちらも手入れが行き届いていない。どちらかを削って1つのものに力を入れるべきだと思う。町内で働きたい子育て世代が、たくさんいるが、むずかしく、町外で働く人も多い。小軽米に町営住宅がほしい。</p>
<p>農業振興を図り特産品を開発し、全国に販売できるようにしたい。</p>
<p>出会いがない為、結婚や子作りに発展しない、町コンではなく、独身者の写真を交換する等、町がそのような取り組みに力を入れて、少しでもカップルが成立し結婚へ発展するようにしてほしいと思う。</p>
<p>○働く場が有る事 ○風呂⇒セントがある事 ○道の駅と施設が一緒の所(南郷村 見本) ○農業の人達へ⇒ふきゅう所の人が作物をあつせんただの月給取りはだめ⇒ふきゅう所 ○所得の上がる農業に⇒ふきゅう所</p>

<p>環境を大切にしてほしい。八戸の青葉ダムは八戸の飲料水に使用しているため、公害を少なくし、水を汚す産業は地域から少なくしてほしい。海岸方面に行く道路や、交通機関も充実させてほしい。</p>
<p>私達の世代までは、仕方がなく 家 土地を守る為戻る現実がありますが、次世代の人達に定住してもらう事、住めば都という感覚をなくして常に、変化していく様、受け入れて行きたいです。</p>
<p>地域課題の解決とまちづくり=このための戦略を考える、ということ 計画をつくるための計画ではなく、まず課題を出しあい専門家や実践者などから学習し、実現させる、実現できる計画をじっくり作っていくことが、大切ではないでしょうか。 問10については、すべての項目を取り組んでほしいと思いますが、3つまで、という事なので、あえて3つに、○しました。すべての項目宜しく願います。</p>
<p>今ある施設や設備を上手く利用する、例えば給食センターは、子供の数が減っているが、昼食(給食)を希望する町民の分を作ってくると助かる(最寄りの学校、保育所に行くと子供達と一緒に食べてもよし、持って帰ってもよし、廃校の一室で食べれば、たまり場にもなる)例えば、文化会館みたいな物は、この先建てれないと思うので、映画、音楽、演劇等に対応出来るよう、廃校になった体育館を手直ししてはどうか。</p>
<p>中山間地の涼しい気候を利用した。長期で滞在できるような、自然を生かした、休養施設等、複合的に整備し中央からの人の流れを作れる様な町づくりは、どうか？</p>
<p>町内で働く・働きたいとなると場所が限られるので、働く場所の拡大と、雇用の充実、そして雇用の継続が若者達も住みたい町にもつながってくると思う。 イベントなどがスケジュールが毎年マンネリ化し、イマイチ活気がないように感じる。他の市町村で行っているイベントも参考にしたり、無料の振る舞いを増やすとたくさんの方が集まるのでは。「子育て日本一」を目指す取り組みの具合が伝わって来ず、知らない部分がたくさんある。取り組みの具体化と、安心して子育てが出来て住みやすい環境づくりがあって欲しい。</p>
<p>町内の企業が少ないと思う。町外へ仕事へ行くと、通勤距離の影響により移住してしまうのではないかと思う。自然豊かで住みやすい、しかし買い物や娯楽、観光となると町外へ行ってしまう。そういった施設が少ない。人口が少ないから運営が厳しい→施設がない→施設のある街へ といった循環に成ってしまっているのかなと思ったりします。 周辺地域のベットタウン化し、人口増は如何でしょう。 住宅・環境整備・商業施設を作り、住みたいと思わせる町にしていければよいと思う。</p>
<p>若い人の誰もが働ける会社を2、3持ってきて(作り)若者が安心して働ける暮らしやすい町にしてほしいです。</p>
<p>高齢者向けの政策はすでにたくさんあり、予算もつかわれていると思うので、子供たちや子育て世帯、若い人向けにも予算をもっと使ってほしいと思う。</p>
<p>問9独身ですので、よく分かりませんすみません。</p>
<p>1ターンのUターンの人達へのサポート、(生活面)</p>
<p>子育て支援についてですが、保育料を(2人目から無料など)無料にすることも良いかもしれませんが、働く側の事を考えていますか？ただ無料にするのではなく、所得に応じて考えるべきだと思います。役場など正規雇用で働いている家庭(それなりにお金を持っている人)からはお金(保育料)をもらって良いと思います。また、給食費もとるべきです。給料(働いている人の)は税金からだけではまかなえないのではないですか？子育て支援=保育料、給食費無料ではないと思います。軽米で結婚し、子どもを産みたいと思えません。また、広報を全戸配布していますが、ためている人もいますが、捨てる人も多いいと思います。配布物でムダが多すぎませんか？</p>

4. アンケート調査の実施結果

(高校生用)

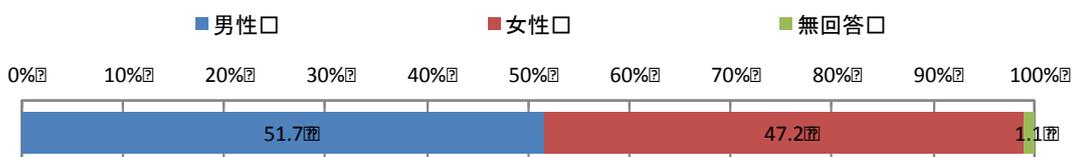
(1) 回答者属性

以下に、アンケート調査（高校生用）の回答者属性を示す。

※回答の割合（%）は四捨五入の関係で、合計が100にならないことがある。

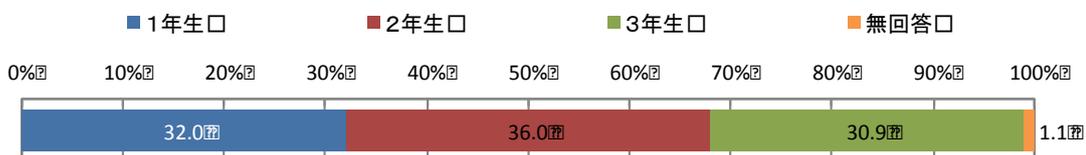
① 性別

男性が51.7%で女性の47.2%を上回った。



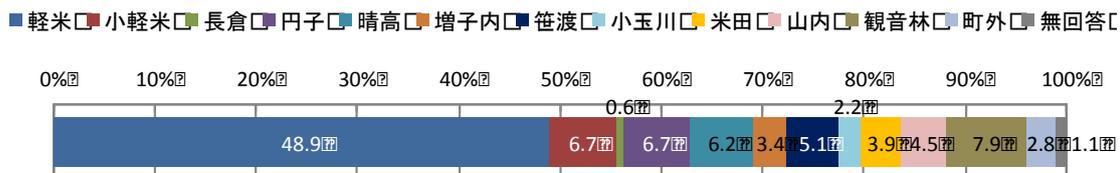
② 学年

「1年生」(32.0%)、「2年生」(36.0%)、「3年生」(30.9%)となっており、同程度の割合となった。



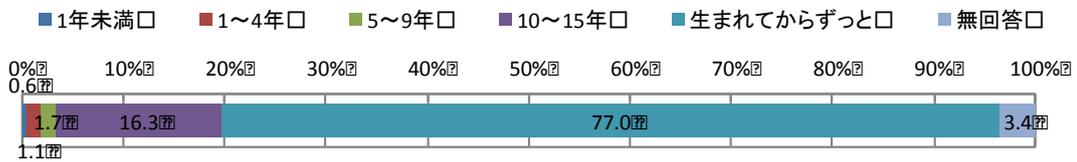
③ 居住地区

「軽米」地区が最も多く、回答全体の48.9%を占めた。次いで「観音林」地区(7.9%)、「小軽米」地区および「円子」地区(ともに6.7%)の順であった。



④ 居住年数

「生まれてからずっと」が最も多く、回答全体の77.0%と約8割に達した。次いで「10～15年」(16.3%)、「5～9年」(1.7%)の順であった。

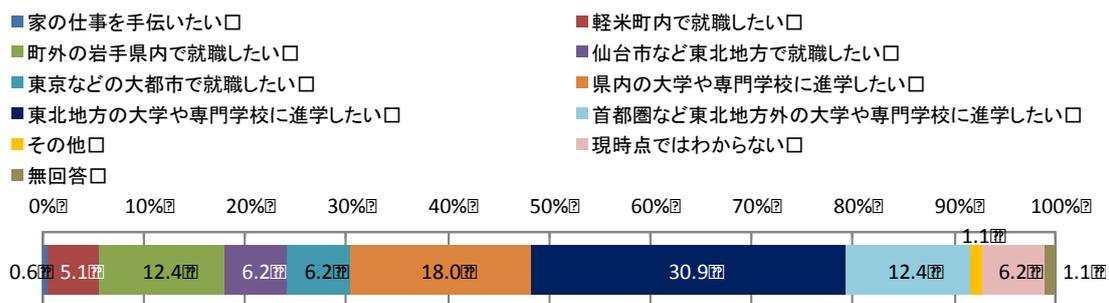


(2) 設問への回答

1. 卒業後の地元就職の動向や進路希望状況について

問1 高校卒業後の進路について、現在どのように希望していますか。(単一回答)

「東北地方の大学や専門学校に進学したい」が最も多く、回答全体の30.9%を占めた。次いで「県内の大学や専門学校に進学したい」(18.0%)、「首都圏など東北地方外の大学や専門学校に進学したい」、「町外の岩手県内で就職したい」(ともに12.4%)の順であった。進学希望の学生は回答全体の61.3%と約6割に達した。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

県内外とわずどこか大学へ行く
県内県外はきめていないが大学進学

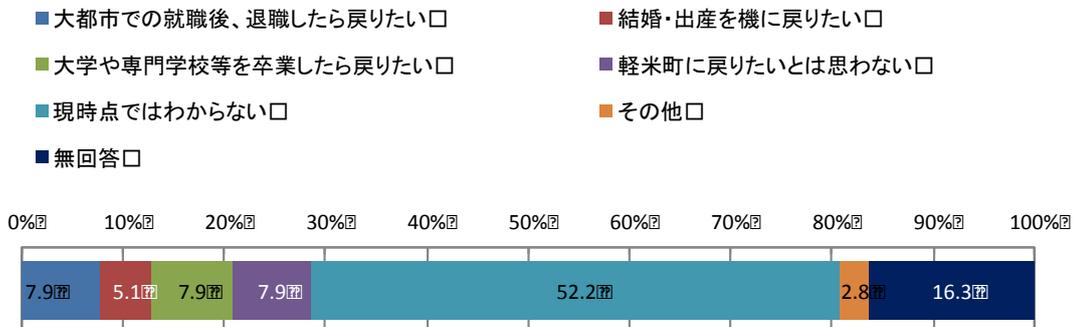
問2 前問1で「①家の仕事を手伝いたい」「②軽米町内で就職したい」を選んだ方（10人）に伺います。軽米町でやる仕事はどのような職種ですか。（職種を記入）

希望する職種について、以下のような回答が寄せられた。

職 種
建設業
養鶏、農業
製造業
介護福祉士
軽米町役場職員
消防
未決定

問3 問1で「③町外の岩手県内で就職したい」～「⑧首都圏など東北地方以外の大学や専門学校等に進学したい」を選んだ方（153人）に伺います。卒業後町外に出た場合、将来軽米町に戻ってきたいと思いませんか。（単一回答）

「現時点ではわからない」が最も多く、回答全体の52.2%と過半数を超えている。無回答を除くと、「大都市での就職後、退職したら戻りたい」、「大学や専門学校を卒業したら戻りたい」、「軽米町に戻りたいとは思わない」が7.9%で並んでいる。

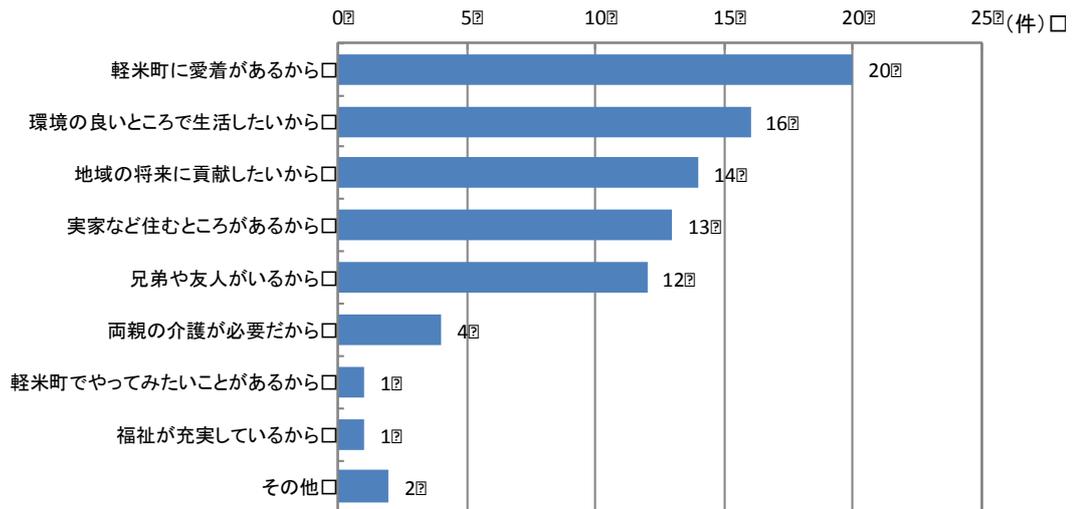


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

地元じゃないので分かりません
ある程度都市で働いてから、軽米に戻ってきて職につきたい。
HQの聖地めぐりとしてきたい

問4 前問3で「①大都市での就職後、退職したら戻りたい」～「③大学や専門学校等を卒業したら戻りたい」を選んだ方（37人）に伺います。軽米町に戻ってきたい理由は何ですか。（複数回答）

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「軽米町に愛着があるから」の20件で、回答者数37人の54.1%にのぼった。次いで「環境の良いところで生活したいから」（16件、回答者の43.2%）、「地域の将来に貢献したいから」（14件、同37.8%）の順であった。

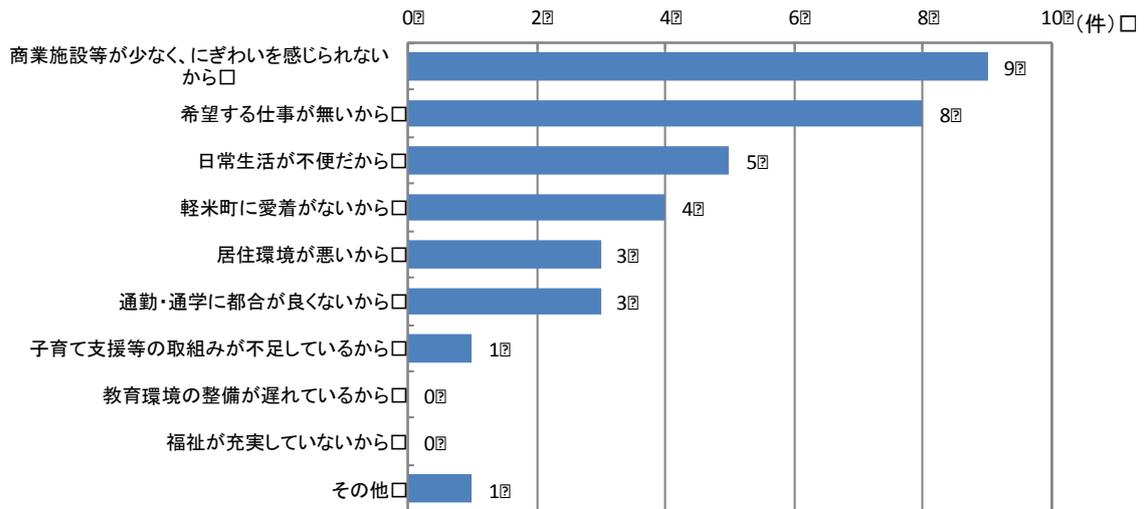


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

軽米町の民間信仰や昔話などを残していくため。研究を行うため。
家の仕事を継ぐため

問5 問3で「④軽米町に戻りたいと思わない」を選んだ方（14人）に伺います。軽米町に戻りたいと思わない理由は何ですか。（複数回答）

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「商業施設等が少なく、にぎわいを感じられないから」の9件で、回答者数14人の64.3%であった。次いで「希望する仕事が無いから」（8件、回答者の57.1%）、「日常生活が不便だから」（5件、同35.7%）の順であった。



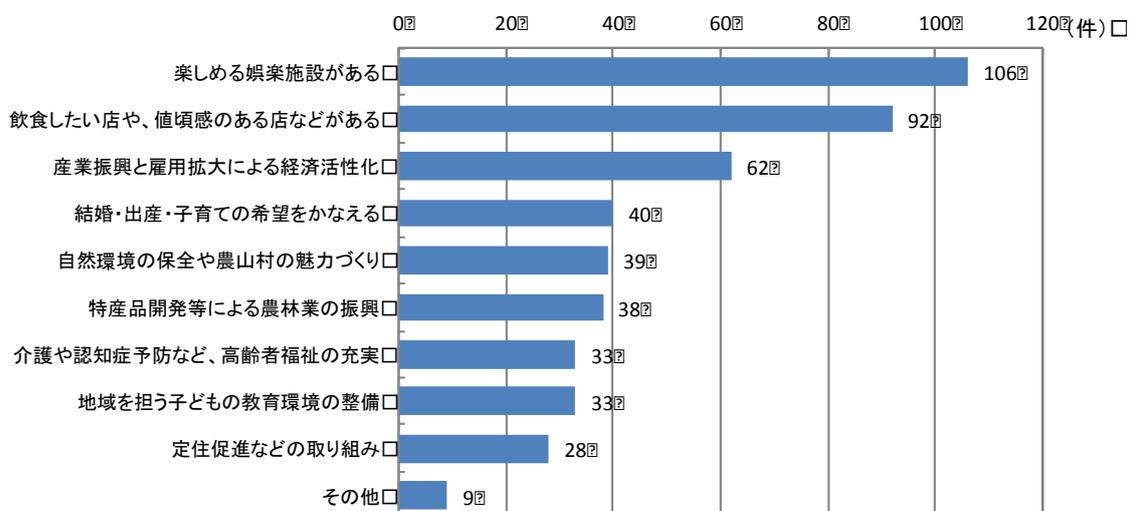
なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

親の近くにいたくないから

2. 魅力的なまちづくりに向けて

問6 魅力的なまちづくりを進めていくために、今後どのような取り組みが必要ですか。
(複数回答)

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「楽しめる娯楽施設がある」の106件で、回答者数178人の59.6%と、約6割にのぼった。次いで「飲食したい店や、値頃感のある店などがある」(92件、回答者の51.7%)、「産業振興と雇用拡大による経済活性化」(62件、同34.8%)の順であった。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

大きな宿泊施設
娯楽施設、教育環境を整えてほしいが、自然や昔ながらのまつり、仕事、伝統は無くさないでほしい。
ご当地キャラクターの作成
昔ながらの良さを残していく。
季節に合ったイベントの企画運営
マラソン大会を増やす。
大々的に何か大きなものを日本中にアピールする。
若者が好む施設
何かL I V Eとか

(3) 自由記述

自由記述として寄せられた意見等を以下に示す。

子供が楽しめる施設が少ないと思うので増やしてほしい
もっと楽しめる場所があってもいいとおもいます
もっと人を呼び込むようなイベントなどを開催してほしい
もっと町民全員が参加したいとおもう行事やイベントを計画してほしいです
いい町なので、これからもずっとあり続けてほしい。
行事とかでもっと盛り上がる町にしてほしい。
遊べるような所がほしいです。
川の草や木がはえすぎではないか。子供が遊んだり休んだりする施設の充実化。
たくさんの施設をつくるといいと思う。
もっと食べ物や店がほしい。
自分の友達以外（お年寄りなど）の人たちとコミュニケーションをする機会をふやせばいいと思います。
もっとにぎやかにしたほうがいいと思う。
学校などではなく、町民全員が喜ぶような施設をつくってほしい。
娯楽施設を増やして欲しい。
九戸村にある某温泉のようなところがあり、大人数が泊れる施設があればいいと思う。テニスや野球の大会でたくさんいろいろなところから人がでるが、泊るところがなく八戸に行って泊っている人がいると聞いたことがあるので、そういう施設を作れば多くの人たちに利用してもらえと思う。
若者向けの施設を作り、若者の住人を増やしてほしい。
太陽光発電を多く設置すると良いと思う。
素直に申し上げますと、今の軽米町のまちづくりの方法は古いと思います。確かに特産物で盛り上げることも1つの手だと思いますが、それだけでは話題性に欠けると思います。ですので何かの特産物のパッケージに擬人化したキャラクターなどを使用し、若い層にもアピールするべきだと思う。
コンビニが出来てすごく便利です。
若い人たちが楽しめる場所が少ないというか無い。
どの地域でも問題視されているのが、少子高齢化です。これは軽米町も抱える問題だと思います。地元に残る人が少なかったり、地元に住もうと思わない人がいるなど理由はさまざまですが、この問題を解決するにあたっての取り組みが必要になってくると思います。
少子高齢化社会が進んでいく中、軽米町はどのような対策を行う必要があるかと考えたとき、やはり、親子が住みやすい町づくりが必要だと感じた。例えば子供たちに対してのいい条件だったり、軽米町に引越すことで何か得することなど、考えた方がいい。
イベントなどで町をもっと盛り上げていければいい。
夏祭りにも秋祭りのように少しでも屋台を出してほしいとは思っています。
さらに経済発展に努めていただきたいです。
若者が楽しめる施設をつくってほしい。この辺だと二戸や八戸に足を運ばないと遊べる場所が無いので、町内に一つでもいいのであったら楽だと思う。そのことによって、若者が集まり、もっと活気のある町になるのではないのでしょうか。

<p>より住みやすい町づくりのために、娯楽施設を増やしていくべきだと思う。また、今後の軽米町は高齢者がさらに増えていくと思うので、高齢者が利用しやすい施設を増やしていくべきだと思う。</p>
<p>軽米には娯楽施設や飲食店が少ないため、積極的につくってほしい。</p>
<p>人口減少についてなにか対策をたてるべきだと思う。</p>
<p>新しく特産品を作るよりも、今、軽米で有名な、チュウリップ、さるなし、雑穀をもっと、おしてみるのが、良いのではないかと思う。</p>
<p>大野キャンパスのような人々が集まるような施設を作ると町が活性化すると思う。そこで軽米町の特産品などを売るといいと思う。</p>
<p>町でも高齢者が増えてきているので、高齢者でも利用しやすいように公共施設をしっかりと整備したほうがいいと思う。</p>
<p>町の良さをもっとアピールしていけばよいと思う。</p>
<p>軽米町に来て楽しめる施設場所がないから1つでも楽しめるような施設があると嬉しい。</p>
<p>軽米町を訪れた時に、思わず立ち止まってしまうような、物を作れば良いと思う。まず軽米に興味を示させる活動する。</p>
<p>高齢者の増加にともない、高齢者に対応した支援施設は整っているが、若者向けの支援があまりない。</p>
<p>最近カーソーンができたので、とても便利になったと思う。どの時間でも利用することができるので大変嬉しいです。このような商業施設が増えることはとてもよく、町の活性化にも貢献していると思う。しかし、娯楽施設がほとんどないのが、少しまずいと私は感じます。軽米町には観光する場所は多くあると思いますが軽米町民などが休める場所、例えば公園などを増やせばよいと思います。</p>
<p>子供が楽しめる施設（公園）などの充実。近くの都市（八戸市など）から人を呼べるような工夫。</p>
<p>少子高齢化が進み、人口も減っていくばかりで、静かな町になっていくと思うので、もう少し、軽米町を活性化させてほしい。</p>
<p>軽米町大好きです。</p>
<p>公共施設を増やす。</p>
<p>軽米町は、昔から多くの自然、歴史が多くあり、とても良いところです。又、特産品も多くあります。これらの良い所を利用してまちづくりをしていくのが良いと思います。例えば自然に触れ合う行事を行ったり、歴史に関しては町中のガソリンスタンドの前に大きな建物がありますが、聞いた所ちゃんと調べれば残す価値がある建物だそうなので、そういう建物や伝説の残っている土地を全面に出してまちづくりをすることも良いと思います。又、さるなしや雑穀などをつかった新しい商品を作っていくことも良いと思います。私も軽米町が大好きなので、素晴らしい街づくりをしてもらいたいと思っています。</p>
<p>〈軽米に宿泊施設と職場を増やすべきだと思います。〉観光客や労働者が来ても泊まる場所がないのは大変だと思いますし、都市から、有力な人材を集めるには魅力的な職場を増やすことから始めれば良いと思います。私は姉妹町音更の訪問で一緒だった子に「軽米って本当に何も無いだね。」と言われました。当時は小学5年でお互いに幼なかつたのですが、子供ながら、ふるさとのことを言われショックでした。他県に誇れる「軽米町」を築いていけるよう、今後もよろしく願い致します。</p>
<p>冬の交通機関の管理を良くしてほしい。(除雪)町の中心からは遠いかもしれないが、「軽米町」という範囲内にあるところはしっかり除雪を対応してほしい。主に通学につかわれる所は早めに取り組んでほしい。</p>

<p>コンビニや他のお店ができるのは良いと思うけど、それでは、軽米に元々あったお店に客が来なくなってしまう。軽米のお店の経営が苦しくなると思う。軽米の商店街が活気づくような工夫をして欲しい。</p>
<p>バスの運行を増やして欲しい。(特に朝、夕)。インターネットから簡単に意見を言えるようにしてほしい。</p>
<p>金銭面での対策も必要だとは思いますが、祝日に遊ぶのは結局町外になってしまい町外に魅力を感じてしまいます。</p>
<p>様々な便利な店を建設するのも良いが、これ以上自然をこわすことなく、大切にしてもらいたいと思う。私は自然と軽米町が大好きなので、無理に都市化して「軽米」をこわすくらいなら、今のままが良い。ローソンができて、たしかに便利になったし、木を切りたおしたわけでもないが、その周りだけ別の空間のようになってしまった。軽米町の人口が1万人を切って人口を増やそうとするのは分かるし、軽米町も劇的に変化している。しかし、新しいものだけではなく、昔からあるものを中心にゆっくり変えていけば良いと思う。</p>
<p>町からはなれた所に家があります。軽米の友達と遊びたいときや図書館を利用したくても親が忙しい時は簡単にいくことができません。バスといっても高校生にはお金がなく困っています。無料バスとはいいませんが運賃の安いバスを軽米町のはずれた所にも走らせて欲しいです。バス停を明確にし、時刻表も軽米町民が全員知っているくらい浸透させて欲しいです。</p>
<p>特産品の魅力が無いと感じます。産直の様子や雰囲気、周りの整備がしっかりされていないと思います。外部から来るお客さんを楽しませる企画も増やしていけばもっと良いと思います。</p>
<p>とても良くなってきていると思います。薬等は薬王堂がありますし、生活をしていく上で必要な工具などはコメリがあります。他には、食材を買う際は、たけさわストアとユニバースがあります。そして、コンビニができたのはかなりありがたいです。生活していく上では何の問題もないのですが、楽しく生活するには娯楽が必要なので、そういった店を作ってほしいです。そうすれば若者が増えていくと思います。</p>
<p>高齢者が多いのに介護施設がまだ少ない気がします。</p>
<p>これからの軽米町のまちづくりで第一に行ってほしいのは、雇用拡大です。どんどん働く場所が少なくなってきているので対策をしないと金銭的に厳しくなる家庭が増えてしまう可能性が出てくるのではと思います。</p>
<p>軽米高校陸上部です。私は今長距離に燃えています。マラソン大会を増やしてほしいです。</p>
<p>大町などの通りに必要以上に街灯がある気がするので、電気のつける数を減らすか、もっと早く消灯すべき。でんきがついてないところをなおしてほしい。</p>
<p>若者が働ける場所が少ない。</p>
<p>学校へ行く通学路が狭すぎる。無駄な事に税金をかけすぎている。</p>
<p>若者が戻ってこれるように、充実した商業施設があると良い。</p>
<p>子どもに対しての環境づくりが必要。</p>

5. アンケート調査の実施結果

(在京者用)

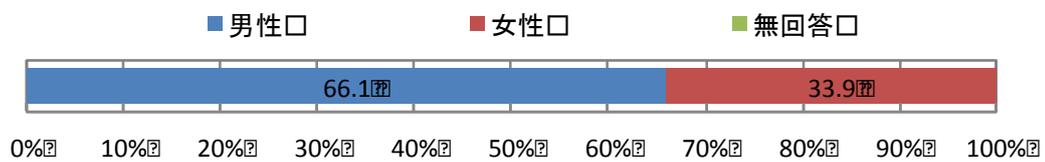
(1) 回答者属性

以下に、アンケート調査（在京者用）の回答者属性を示す。

※回答の割合（％）は四捨五入の関係で、合計が100にならないことがある。

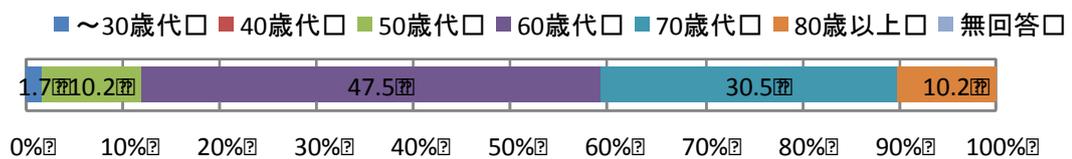
① 性別

男性が66.1％で女性の33.9％を上回った。



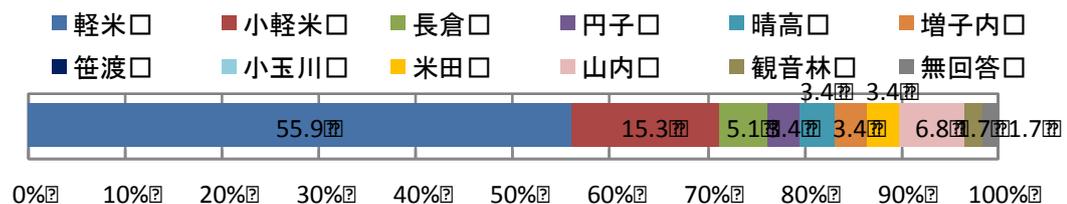
② 年代

「60 歳代」が最も多く、回答全体の47.5％を占めた。次いで、「70 歳代」(30.5％)、「50 歳代」、「80 歳代」(ともに10.2％)の順だった。「40 歳代」からの回答はなかった。



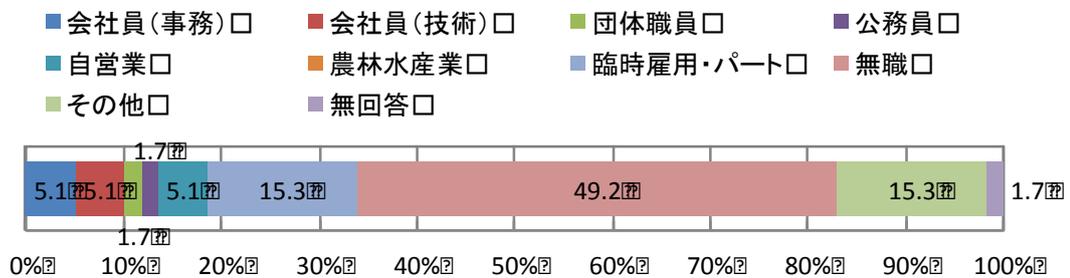
③ 出身地区

「軽米」が最も多く、回答全体の55.9％を占めた。次いで「小軽米」(15.3％)、「山内」(6.8％)の順であった。



④ 職業

「無職」が最も多く、回答全体の49.2%を占めた。次いで「臨時雇用・パート」、「その他」（ともに15.3%）、「会社員（事務）」、「会社員（技術）」、「自営業」（それぞれ5.1%）の順であった。

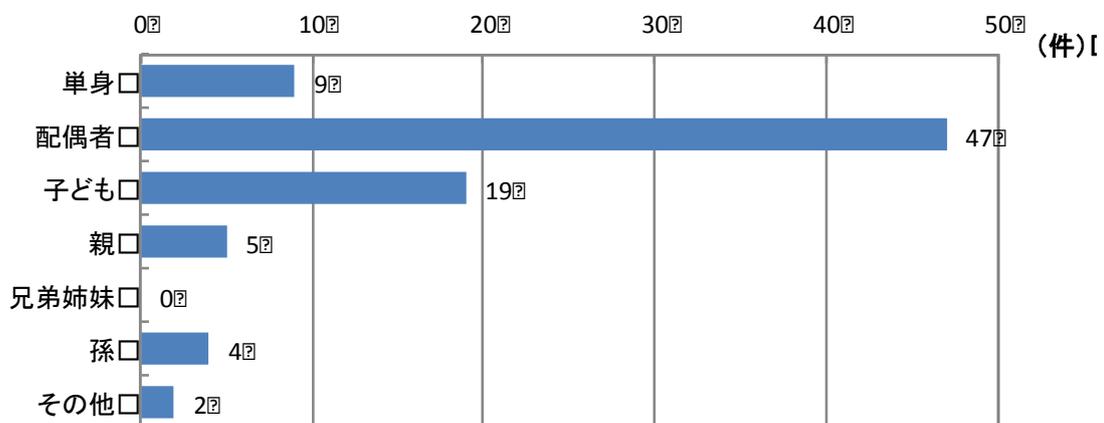


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

市委託事業、自営（家庭的保育事業）
シルバーにて仕事
主婦業
サラリーマンから経営者まで経験
退職後、自由業
大学教員
会社役員
文化活動ボランティア

⑤ 家族構成

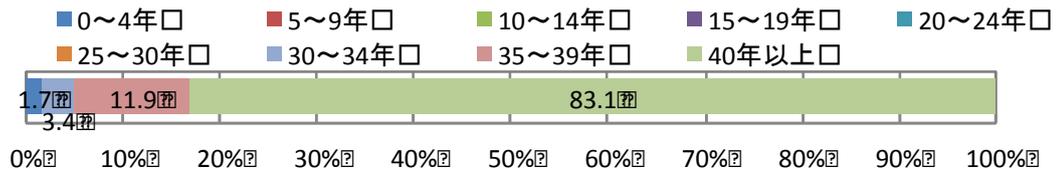
「自分たち夫婦のみ：配偶者」（47件）が最も多く、次いで「自分たち夫婦と子ども：子ども」（19件）、「自分1人だけ：単身」（9件）の順であった。



(2) 設問への回答

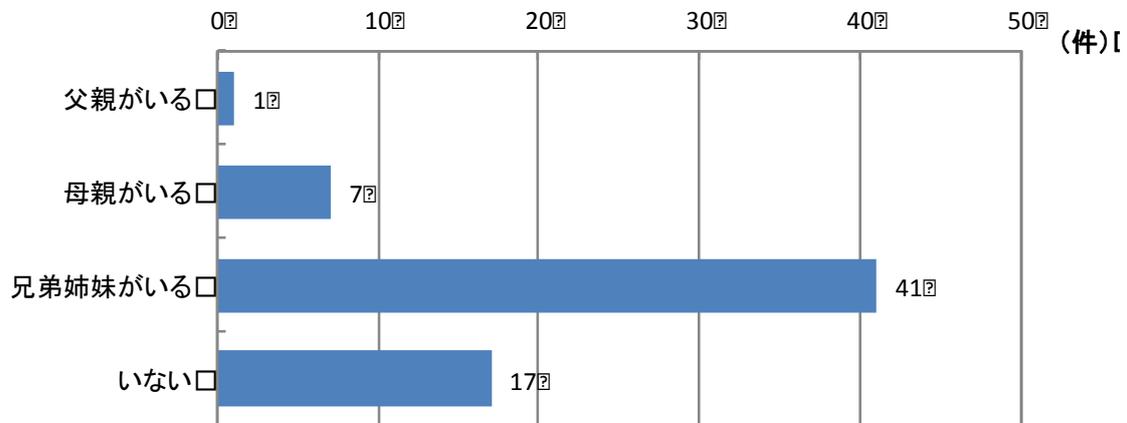
問1 軽米町を離れてから何年になりますか。(単一回答)

「40年以上」が最も多く、回答全体の83.1%と約8割を占めた。次いで「35～39年」(11.9%)、「30～34年」(3.4%)の順であった。軽米町を離れて30年以上経過している回答者が全体の98.4%であった。



問2 軽米町にあなたの親や兄弟姉妹はいますか。

「兄弟姉妹がいる」(41件)が最も多く、次いで「いない」(17件)、「母親がいる」(7件)、「父親がいる」(1件)の順であった。



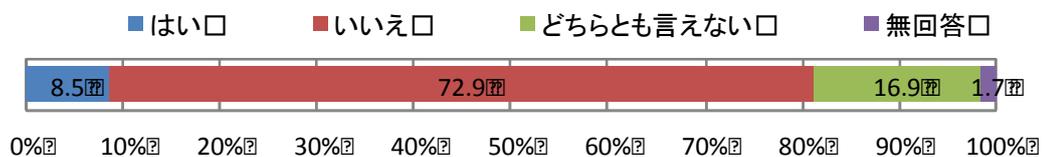
問3 あなたはどれくらいの頻度で帰省しますか？（単一回答）

「不定期」が最も多く、回答全体の61.0%と6割近くを占めた。次いで「年1回」（27.1%）、「2～3年ごと」（10.2%）の順であった。「半年ごと」は1.7%であり、「毎月」は回答がなかった。



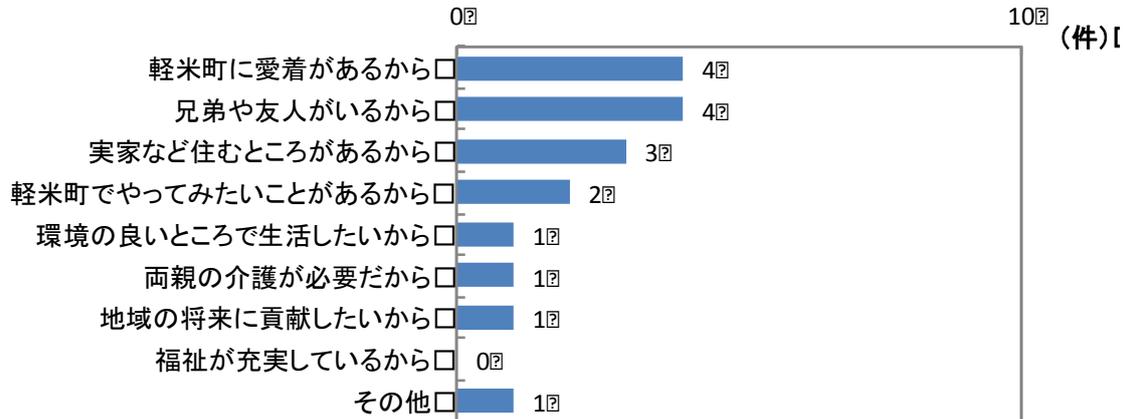
問4 あなたは将来、軽米町にUターンしたいと思っていますか。（単一回答）

「Uターンしたいと思わない：いいえ」（43人）が最も多く、回答全体の72.9%と7割近くを占めた。次いで「どちらとも言えない」（10人、16.9%）、「Uターンしたいと思っている：はい」（5人、8.5%）の順であった。



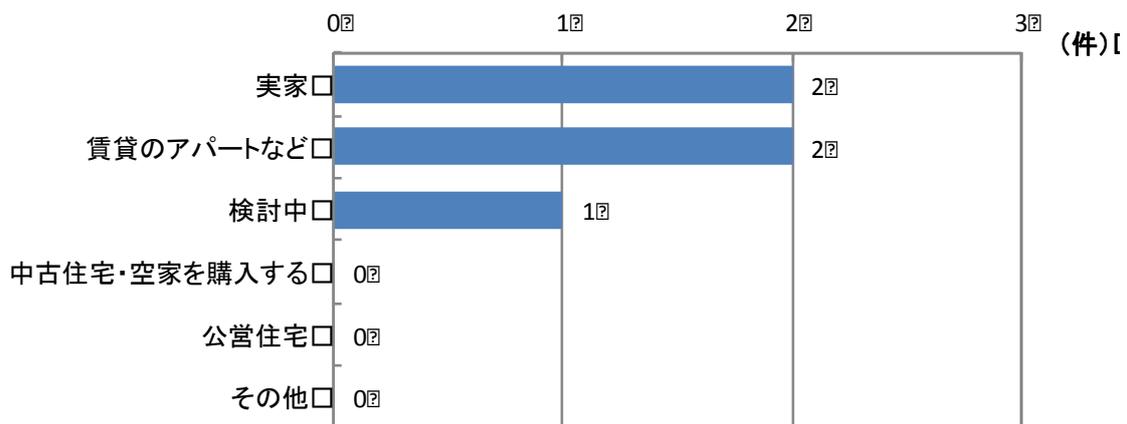
問5 前問4で「はい」を選んだ方（5人）に伺います。軽米町にUターンしたいと考える理由は何ですか。（複数回答）

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「軽米町に愛着があるから」、「兄弟や友人がいるから」で、ともに4件となっており、次いで「実家など住むところがあるから」（3件）、「軽米町でやってみたいことがあるから」（2件）の順であった。



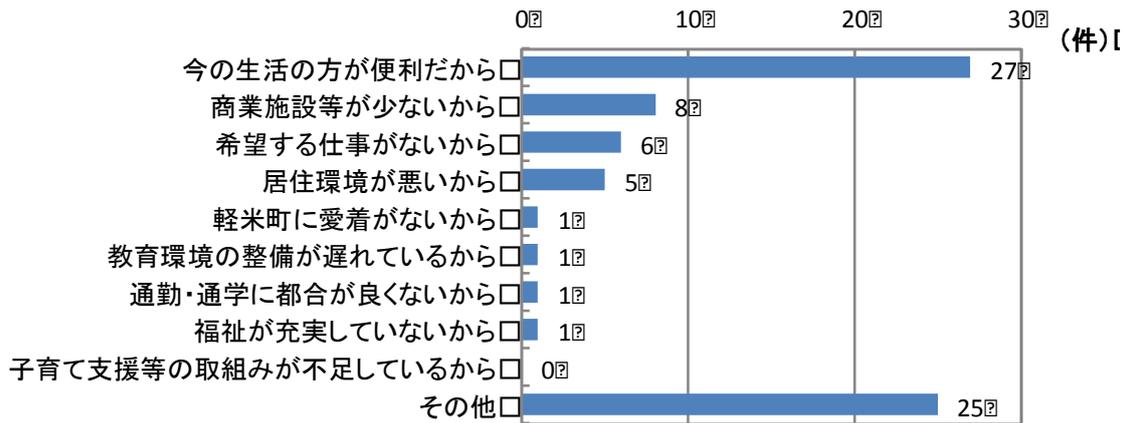
問6 問4で「はい」を選んだ方（5人）に伺います。軽米町へUターンした後の住まいはどう考えていますか？（単一回答）

「実家」、「賃貸のアパートなど」がともに2件、「検討中」が1件となっている。



問7 問4で「いいえ」を選んだ方（43人）に伺います。軽米町へUターンしないと考える理由は何ですか。（複数回答）

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「今の生活の方が便利だから」の27件で、回答者数178人の62.8%であった。次いで「商業施設等が少ないから」（8件、回答者の18.6%）、「希望する仕事が少ないから」（6件、同14.0%）の順であった。

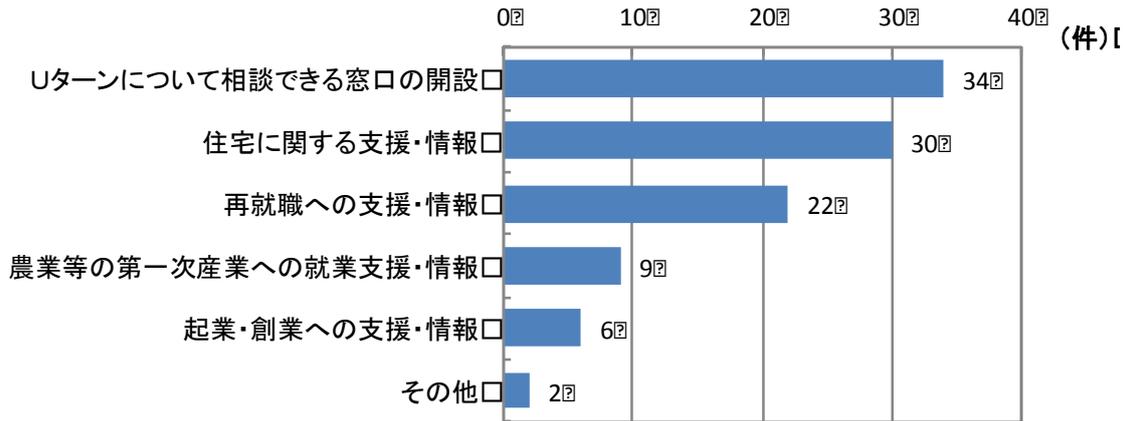


なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

子供達もこちらで生活しているので
現在住んでいる所に住居、家庭があり安定しているから
根が横浜についているから
現住地が自宅
・ 現況の地に生活形態が定着している。
・ Uターンする理由がない。
子供、孫の近くにいたい。
高齢になり、引越等含めて面倒だからです。
町、町民全体の移住者受け入れに対する考え、声、町生活の利点等不明。検討資料？
実家がない
寒いから
昨年長野に移った
家があるから
現状に定着してしまっているから（但し今は...）。
子どもたちも定住しているから
終の場所を決めて生活設計をしてしまっている。愛着はあるが、冬の寒さは現在の健康状態には負担が大きい。
近い将来子どもたちに見てもらおうことになるため
生活基盤が現状でできているため
高齢のため（82歳）
事業活動しているから
家族がいなくなった。知り合いの高齢化。

問 8 軽米町へ U ターンするために必要なサポートや情報は、どのようなものですか。
(複数回答)

回答が多かった順に集計した結果、最も多かったのは「U ターンについて相談できる窓口の開設」の 34 件で、回答者数 59 人の 57.6%であった。次いで「住宅に関する支援・情報」(30 件、回答者の 50.8%)、「再就職への支援・情報」(22 件、同 37.3%) の順であった。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

全部あてはまると思います。
・ 生計をたてていけるか←若年層の方々・高齢化社会に対するサポートが十分か (* 介護保険料か←高齢者の方々高すぎる
特産品の改良→要研究、生鮮野菜等の都会の販売会社との直結、事業の開発研究が必要。

(3) 自由記述

自由記述として寄せられた意見等を以下に示す。

・ Uターンできない理由。S35.3.6 軽高卒業、10日川越市着、5月入社試験受験し、合格。7月1日入社。(本田S42年現住所に住宅建築7月完成、現在に至ってます。実家は農家の次男、当時は地元就職口が無く、関東に来て根付いた訳です。今年で73才、長男、長女に恵まれ、各々独立しています。地元根付いた老人が、今更他県に移る必要ナシ。墓地も27年前に確保済。
・ 追記、高齢者は、1.病院、2.金融機関、3.店舗(スーパー等) 近くないと大変です。

本年10月までに軽米町人口ビジョン・総合戦略を策定することとしておりますとありますが、基本的に軽米町役場の行政組織の見直しをして頂きたい。何故かと申しますと、数年前にホームページへのアクセスが出来なかったことなど、行政組織の危機管理不足、職員の接遇マナー向上を図って頂きたい。そうすることにより、役場全体の活性化につながり、アンケート内容の充実が図られ、素晴らしい人口減少対策と町の活力の向上につながるものと思います。軽米町の発展のため、微力ながら支援していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

・ 軽米に帰りたくても住む場所がない。町の政策にUターンの為の施策がないのにこんなアンケートを良くやるよ。何の為なのか理解できない。実現するつもりならやるべきではない。非情につめたさを感じる。
・ 言っている事とやっている事がリンクしない。パフォーマンスなら・・・・・・・・・・。

雇用の確保

会社等収入を得て安定した生活ができる働く所がなければ人は集まらないと思います。私達も軽米に働く場所がなかったため軽米を離れてきました。これからは老人が増えます。老人施設を造り町外県外からも受け入れ介護員を雇い若い人を増やすのも一つの策と思います。軽米町の発展を祈ります。

先日テレビで岩手の和賀町の農業の転換を放送していました。内容は都会で需要のある山菜(ワラビ)などの栽培でした。米作にこだわらず市場開拓を、農協などの相談し、農家を支援し、市場開拓をすいしんする。いい案だと思います。おんなじ岩手でできないことはないと思います。勝手なことを言って申し訳ありません、視点を変えて遠くから見てもはいかがでしょう。

・ 魅力を持ってもらえるか？
・ 地形的なことかもしれないが、町に入っても閉塞感があり、田舎の良さであり解放感がありません。
・ 人口減少=財政難というスパイラルで若年世代にはサポートできてもシルバーエイジには手が回らないのではないかと。
・ 移住したシルバーエイジの方が働ける町主導の産業をつくれれば、都会生活に金銭面での不安ある人にとり、年金プラスいくばくの収入をみこめるというメリットがあるのではないかと？

職が少なく、交通の便も悪い。車がないと、どこへも行けない。地元のお年寄り、病院等どうやって行っているのか？バスの本数も少なく、みんなが車を保有している訳でもないだろう。やはりくらしにくい環境だと思う。帰りたい気持ちはありますが・・・・・・これからの軽米町の発展に期待しています。

軽米町の中古住宅物件情報知りたい。

小生の娘が、昨年6月小豆島に移住しました。全国一年かけて検討の上です。過去の移住者の成功、失敗例、移住後の町の協力（家賃の助成等）、不動産業者と町役場の協力連携体制等多々あり。町役場の担当者は、都会消費者のニーズ、食生活等現況を研究しているか？町役場の方針として具体策があるのか？受け入れに際し、起業等に対する地元としての人材、知識、協力体制等を整える姿勢、体力があるか？（別紙）タイトルの「軽米町へのUターン」アンケートですが、その前に軽米町役場、町の人口ビジョン、総合戦略がどの程度具体化されているのですか？都会在住者は、「何を以てUターンを希望するのか？」貴方たちは如何に考えていますか？まもなく一年になる小豆島に移住した娘一人は、今相談相手は小豆島町役場担当者、隣近所の方々の助けを借りて、楽しそうに前向きに生活している模様。将来に希望を持って明るい毎日を送ってます。従って小生は思うのですが、漠然と都会在住者に伺うのではなく、今町で考えている方針、方法を聞かせてください。決定ではなく、検討中で良いと思うのですが…。そうすれば、小生が今考えていることが、軽米町と協力して町の発展の一翼と成り得るのか、考えてみたいと思います。軽米町として「Uターン」だけを望んでいるのか？起業化から「町の活力」から人員（住民）増加を望んでいるのか？まずどちらですか？小生は平成元年の在京軽米会発足から何回か出席しましたが、親睦と会計報告だけで、何ら新しい町の発展となる事業のための情報交換とか検討会が無く、その後欠席が今まで続いています。もし小生の考えに興味があれば、話合いたいと思います。（連絡先、氏名）

やはり収入を得られる場の提供、相談窓口を用意する、住む住宅が無ければ困る、現実的ではないでしょうか。時には町に他府県お人たちを招く、あるいは魅力あるイベントを企画して案内を出す、町内、町民とふれあう機会を提供、町が活気を帯び、人があふれ笑顔と自然のあふれる町に発展しますように、いつも望んでます。頑張ってください。

昨年米国大陸を2週間かけて横断しましたが、そのときに見た米国の小さな田舎町には魅力があふれていました。車で250km 走るごとに、軽米よりもはるかに小さな町が繰り返し出現してくるのですが、それぞれの町にはモールがあって、老若男女が楽しめる施設がそろっています。スターバックス、マクドナルド、デニーズ、COSTCO、大型スーパー、ホームセンターなどが集まっているのです。小さな町でも、日常の便利さではニューヨークなどの大都会に負けません。これがアメリカの田舎町の魅力なのです。決して山林と田畑を見るだけの魅力ではなく、今現在流行っているスターバックスでコーヒーを飲める環境も大事にしているのです。若者も老人も皆が楽しめる空間があって初めて、アメリカの田舎町の魅力が生まれていることに気づいた次第です。近所の人や農作業が終わったおじさんなどが、コーヒーを飲んだり、生ビールを楽しんだり、また買い物を楽しむ空間。豊かな雰囲気を感じ取ることができました。日本にはこういった一通りのこじやれた施設がそろった町はありません。たとえば軽米インターの近くに一流の魅力あるお店を誘致することで、軽米の魅力を高めることができます。インターの傍らなら、八戸や近隣市町村からも車で人が集まってきて、賑わいが生まれます。「日本一おしゃれな町・楽しくてしょうがない行きたい町・こじやれた軽米」を創ることで、人口減少防止施策として効果があるものと考えます。お店が集まることで、働き場も生まれ、経済も活性化します。人口減対策というと、すぐに福祉・高齢者対策の充実といった方向になりがちですが、それだけでは住みたくなくなる軽米にはなりません。大都会に住まなくても、こじやれた日常生活を送ることができる町を作る必要があると考えます。（「軽米会」で10分程度私が講演の時間をもらえれば、こういったお話の紹介ができます。氏名）

<p>軽米の財産：自然と歴史と文化（方言「マタギの里」AND キノコ採り（山菜）</p>
<p>団塊世代は既に定年退職している。この企画は何と遅れていることだろう！もっともって軽米を本当に真剣に考えてくれるリーダーを求める。</p>
<p>オリンピック競技場並みの壮大なスケールの老人居住タウンを作る。名称「100歳ハッピーランド」そこは医療、介護、健康、文化がすべて備わっていて、街の中はジムもあり、図書館もあり、農場も小さなスーパーもある。時折浜から生鮮の移動販売者が来るし、欲しい製品はネット・アマゾンで購入可。流通ラインはしっかり確保。最低限の年金で暮らしが立つのは、物価が安い地方の最大の強みと考える。地方から出た子育て孫育ても終わり、就活に入っていく世代に、DM 発送し、軽米へのUターンを案内する。軽米弁でカヤカヤと昔話に花を咲かせ、快適な老後を送りませんかと…。当然そこには大きな雇用が生まれるので、納税者は増え活性化される。</p>
<p>交通の便が悪く、車を使用できない人はUターンは無理かも？東京みたいに循環バスを頻繁に運行するなど考えてはどうでしょう？医療施設も増設しないと、これからの高齢社会では対応できないと思うし…。</p>
<p>就労が可能なこと、子育て・福祉の支援が良いこと、教育環境が良いこと、行政と町民の方が協力してのまちづくりを。軽米町は2年間在住、一番住みやすい町でした。友人も町内に多くいます。多くの方々が、軽米町長を気にかけていると思います。アンケート調査は良い企画と思います。</p>
<p>大変意義のある総合戦略策定と思います。若い世代の人たちのために、ぜひ推し進めて下さい。</p>
<p>農業を企業化すべき。農産物を販売するルートの設置が必要。</p>
<p>人口減少対策が町の最重要課題と思います。</p> <p>① Uターン促進の前に、人口流出の防止が必要と思います。町だけではなく、地域圏の就職先確保が基本である。</p> <p>② Uターンについては、「ふるさと」との交流機会を増やし（盆、お祭り等）町との情報を密にし「ふるさと」を忘れなくする取り組みを強化する。生活環境（就職先、学校、商業）の充実をはかる。</p> <p>③ 「ふるさと」に知人、家族が少なくなり、次第に忘れていくことの防止。同級会、成人式、還暦式等の支援。</p> <p>【アンケート回答の補足】現役世代の要望・回答とは別の角度から考えました。</p> <p>1. 在京軽米会の会員（リタイア者）は次の点を重視しています。</p>

1) 両親の高齢化、死別、実家の代替わり等で縁が希薄になり、ふるさとへの関心が薄くなった。

2) 同級生や知人との交流が少なくなり、帰省回数も減った。

3) 新幹線の最寄り駅からのバスの便がなく、不便である。

4) 宿泊の便利が悪い。

5) その他

2. 提案

1) 町との人的絆の強化 * 還暦式の実施 成人式があるわけですから、還暦式を実施する。私の場合、中学の同期生が中心になって、軽米(八幡神社、瀧村旅館)で実施しました。これがきっかけで、軽米町在住者と町外在住者の交流がときどき開催され、ふるさとへの思いがたよくなりました。

2) 帰省しやすい環境づくり * お盆、お祭り限定で、宿泊施設の充実とバス便の利便性を確保 * 同時に、情報交換の場をつくり、町内観光の実施等を行う。

3) 軽米の特産品購入のPR強化

まだまだあると思いますが、ふるさとへの関心・愛着を強くしていくことが、まずすべきことかなと考えました。ご参考までに！

問4について、私は③を選びましたが、公営住宅を利用できれば帰っていいかなと思っています。

6. 回答者属性による集計結果（クロス集計）

回答者属性による集計として、（１）一般用アンケートでは性別、年代の２項目、（２）高校生用アンケートでは性別、学年の２項目、（３）在京者用アンケートでは性別、による集計結果を以下に示す。なお横棒グラフ（単一回答用）中の数字は回答数、縦棒グラフ（複数回答用）中の数字はパーセンテージを示す。

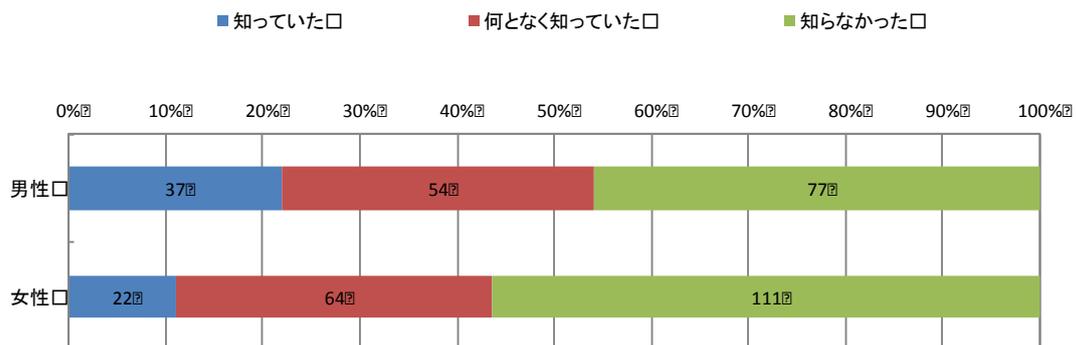
（１）一般町民用アンケートのクロス集計結果

1. 「人口減少」について

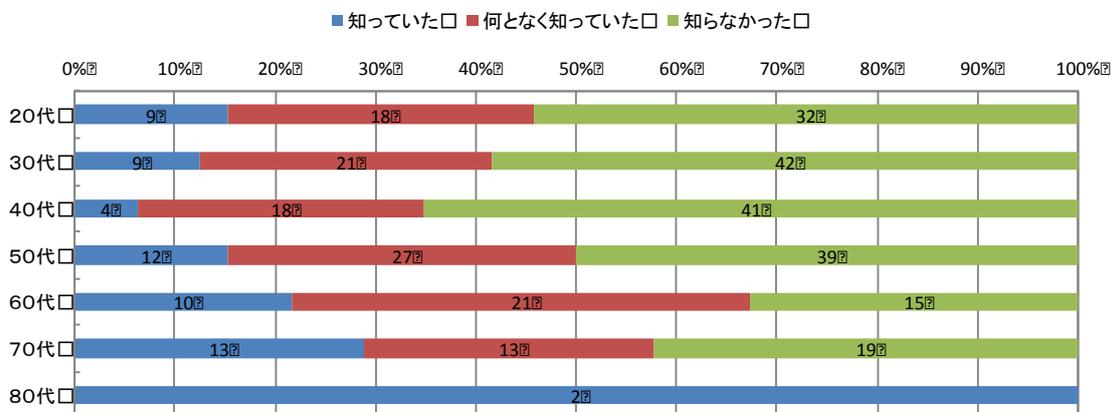
問 1 軽米町の人口推計結果について知っていましたか。（単一回答）

「知っていた」、「何となく知っていた」を合わせると、男性は過半数を超えているが、女性は約４割にとどまっている。年代別でみると、５０～８０代が５割を超えている。

①性別クロス集計



②年代別クロス集計

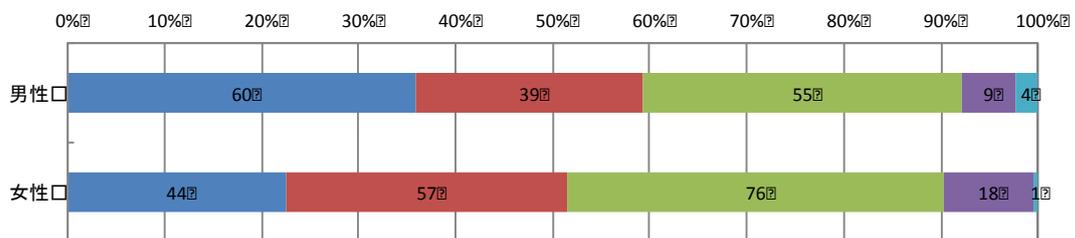


問2 人口減少についてどう考えますか。(単一回答)

人口減少について、男性(約60%)および50～80代の世代(約60～70%)が「人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべき、もしくは現在程度の人口維持を目指すべき」と回答している。一方女性(約70%)および20～40代の世代(約60～70%)が「現在程度の人口維持を目指すべき、もしくはなるべく減少をゆるやかにすべき」と回答している。

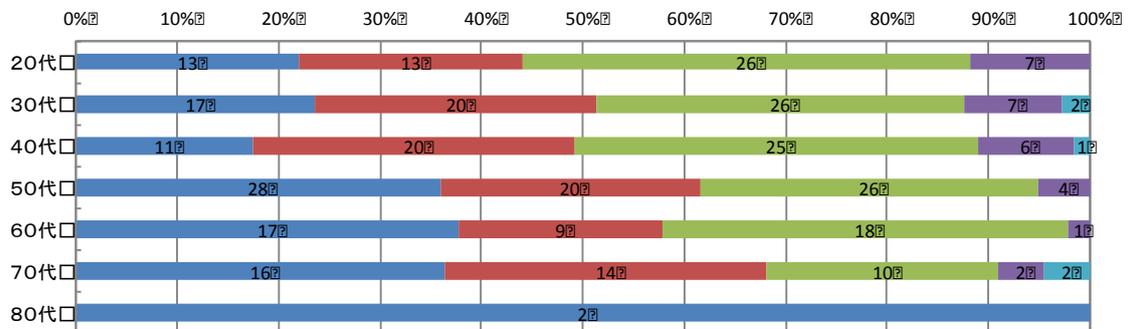
①性別クロス集計

- 人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべき口
- 人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべき口
- 人口減少はやむを得ないが、なるべく減少をゆるやかにすべき口
- 人口減少はやむを得ないので、流れに任せるべき口
- その他口



②年代別クロス集計

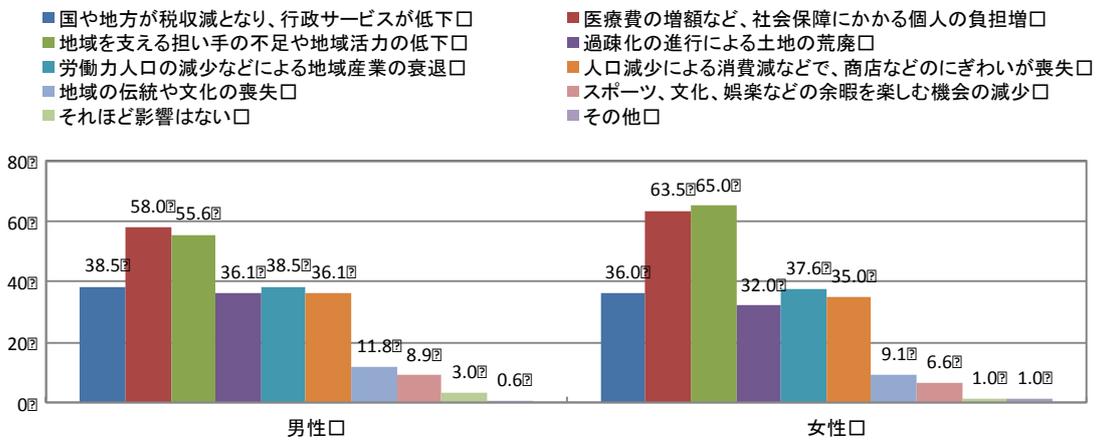
- 人口減少は望ましくなく、現在より増加するよう努力すべき口
- 人口減少は望ましくなく、現在程度の人口維持を目指すべき口
- 人口減少はやむを得ないが、なるべく減少をゆるやかにすべき口
- 人口減少はやむを得ないので、流れに任せるべき口
- その他口



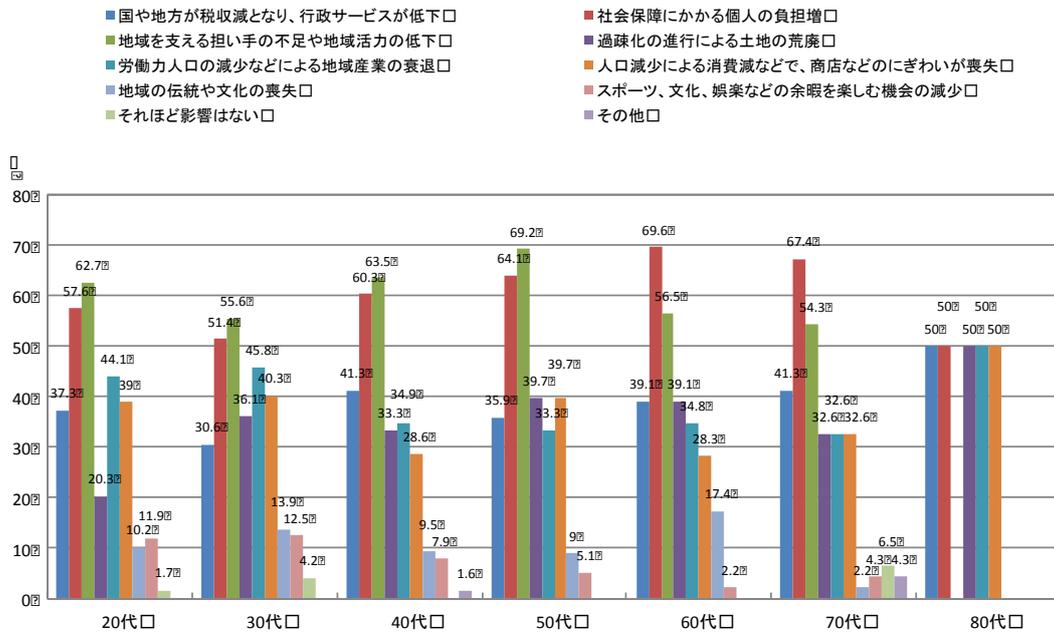
問3 人口減少による地域への影響について、あなたが影響が大きいと考えることや不安に感じることは、次のうちどれですか？（複数回答）

男女ともに「医療費の増額など、社会保障にかかる個人の負担増」が回答者数（男性：169名、女性：197名）の過半数を超えている。年代別でみると、20～50代は「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下」が最も多く、60～70代は「医療費の増額など、社会保障にかかる個人の負担増」が最も多くなっている。また20・30代は他世代に比べ、「労働力人口の減少などによる地域産業の衰退」、「人口減少による消費減などで、商店などのにぎわいが喪失」を懸念している。

①性別クロス集計



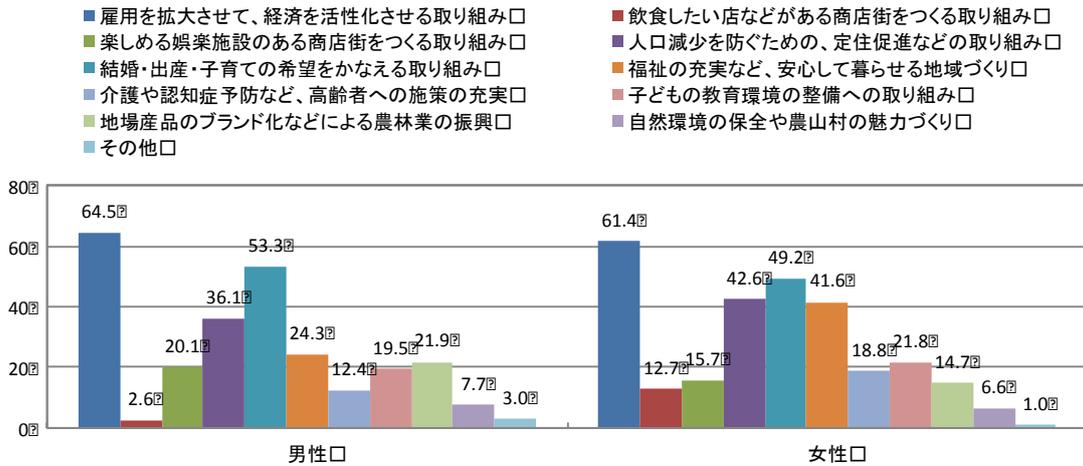
②年代別クロス集計



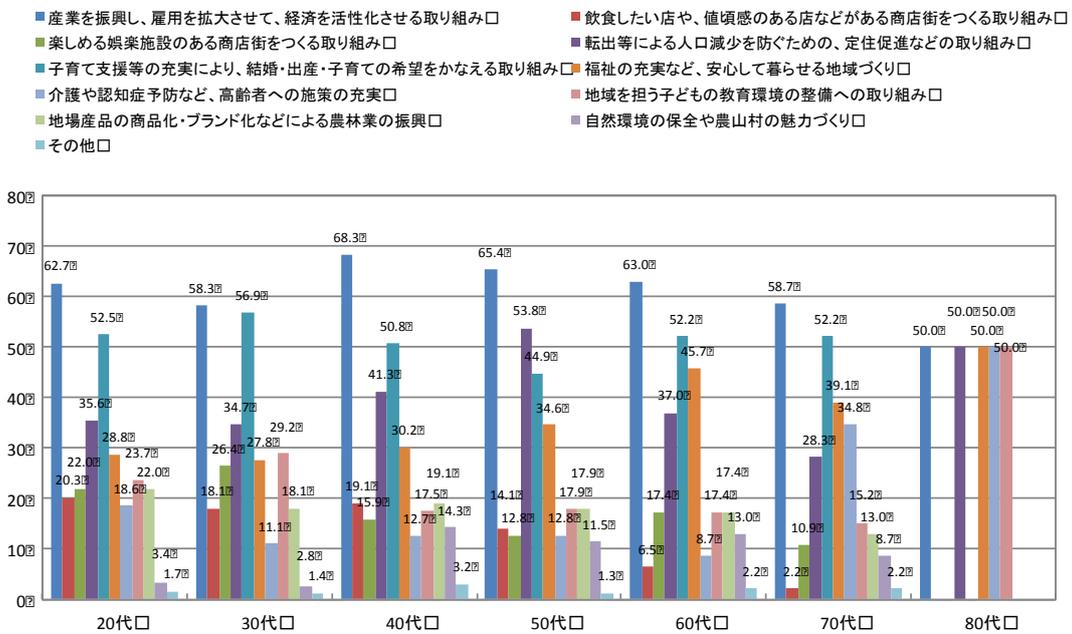
問4 人口減少対策として重視すべき取組みは何だと思いますか。（複数回答）

男女ともに「雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組み」が最も多かった。その一方で、「飲食したい店などがある商店街をつくる取組み」が男性（2.6%）・女性（12.7%）、「福祉の充実など、安心して暮らせる地域づくり」が男性（24.3%）・女性（41.6%）と顕著な違いが見られた。年代別でも「雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組み」が最も多かった。その他、50代で「定住促進などの取組み」を重視している事が伺える。

①性別クロス集計



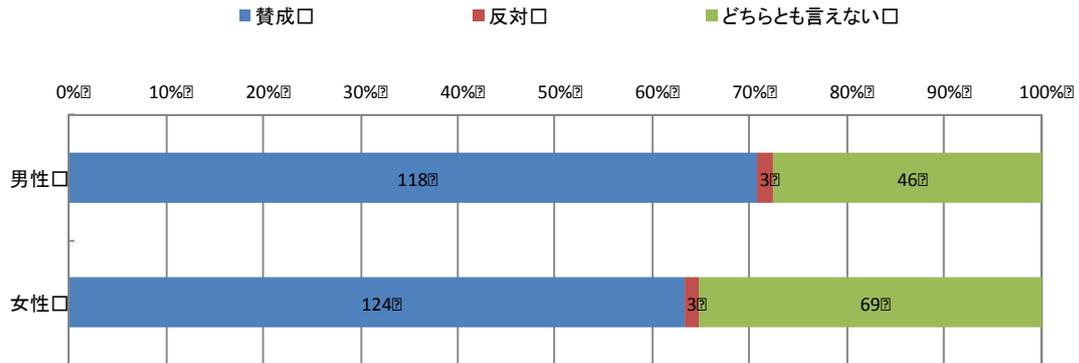
②年代別クロス集計



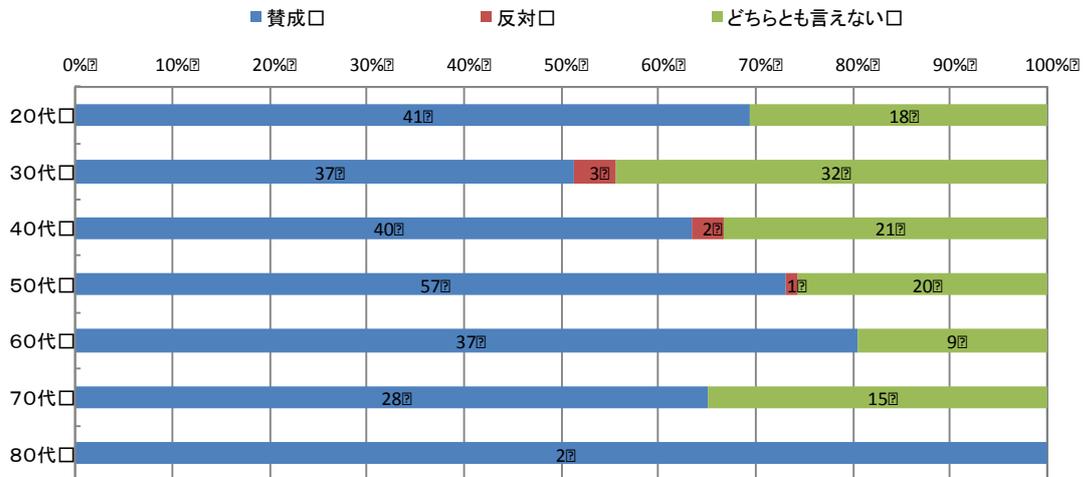
問5 軽米町の人口減少対策として、町外移住を進めるとした場合に、あなたはどのように思いますか。(単一回答)

男女ともに「賛成」が6割を超えているが、女性（62.9%）の方が若干低くなっている。また年代別で見ると、30代の回答が他年代と比較して「賛成」の割合が低くなっている。

①性別クロス集計



②年代別クロス集計

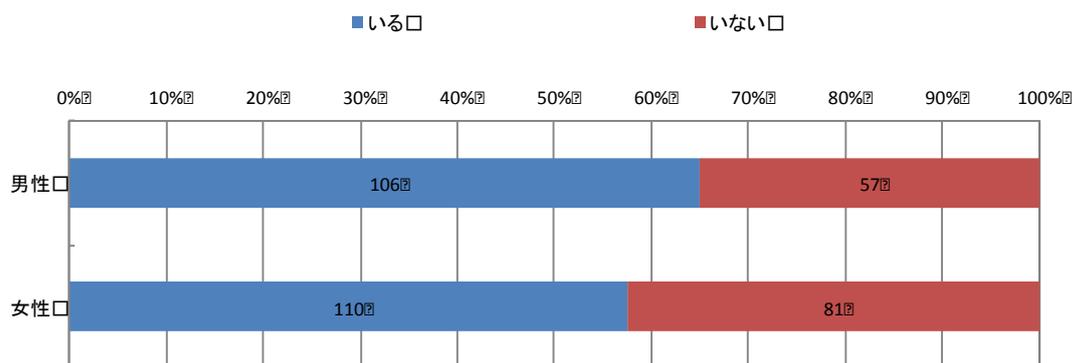


2. 「結婚・出産・子育て」について

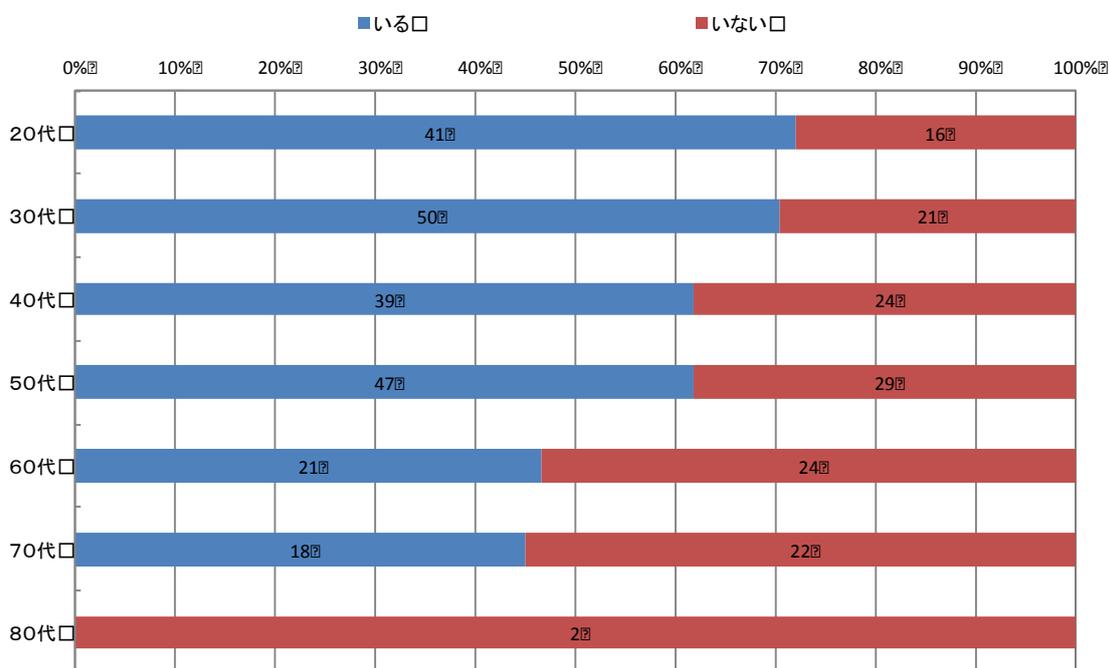
問6 あなたご自身、またはあなたのご家族・友人等で、結婚したいと考えている独身者はいますか？（単一回答）

男女とも「結婚したいと考えている独身者がいる」が過半数を超えており、男性(65.0%)が女性(57.6%)を上回っている。年代別にみると、20・30代で「いる」が70%を超えており、40・50代でも60%を超えている。

①性別クロス集計



②年代別クロス集計



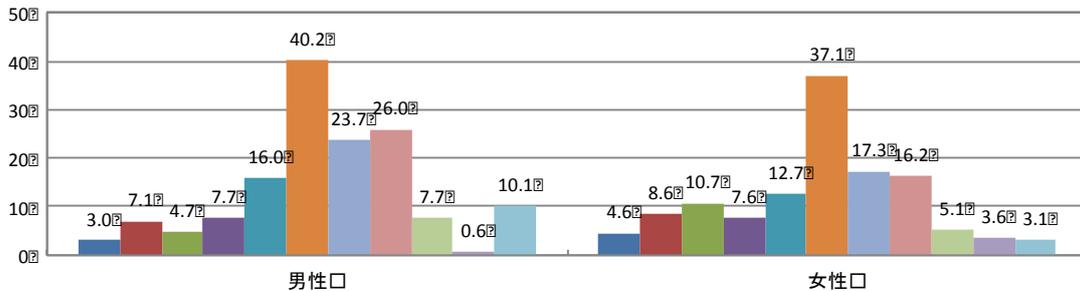
問7 前問（問6）で「いる」と答えた方にお聞きします。その方が結婚しない、またはできない理由は、どんなことでしょうか。（複数回答）

男女ともに「ふさわしい相手に巡り会わないから」が最も多くなっている。また特徴として、「結婚のための資金が足りないから」（男性：26.0%、女性：16.2%）、「異性とうまく付きあえないから」（男性：23.7%、女性：17.3%）の2項目で男性の回答率が高く、一方「仕事や学業に打ち込みたいから」は女性（10.7%）が男性（4.7%）の2倍となっている。

年代別にみると、若い世代ほど「結婚のための資金が足りないから」の回答が多い。

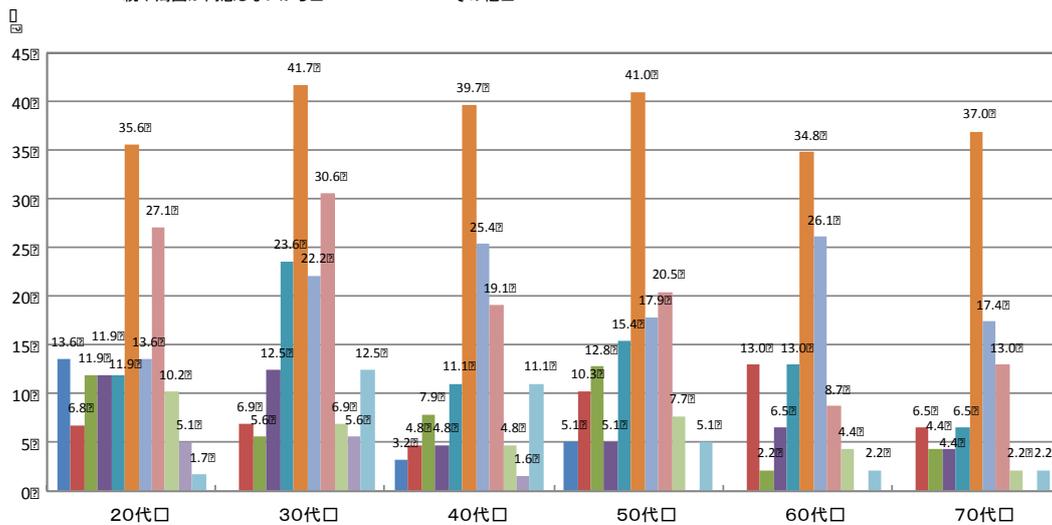
①性別クロス集計

- まだ若すぎるから
- 結婚の必要性を感じないから
- 仕事や学業に打ち込みたいから
- 趣味や娯楽を楽しみたいから
- 自由さや気楽さを失いたくないから
- ふさわしい相手に巡り会わないから
- 異性とうまくつきあえないから
- 結婚のための資金が足りないから
- 住まいのめどが立たないから
- 親や周囲が同意しないから
- その他



②年代別クロス集計

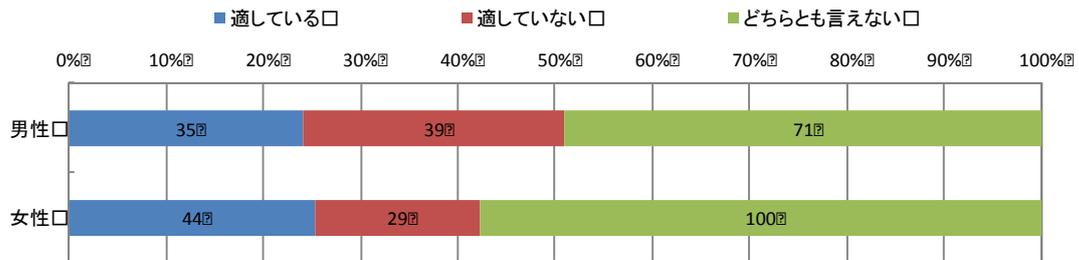
- まだ若すぎるから
- 結婚の必要性を感じないから
- 仕事や学業に打ち込みたいから
- 趣味や娯楽を楽しみたいから
- 自由さや気楽さを失いたくないから
- ふさわしい相手に巡り会わないから
- 異性とうまくつきあえないから
- 結婚のための資金が足りないから
- 住まいのめどが立たないから
- 親や周囲が同意しないから
- その他



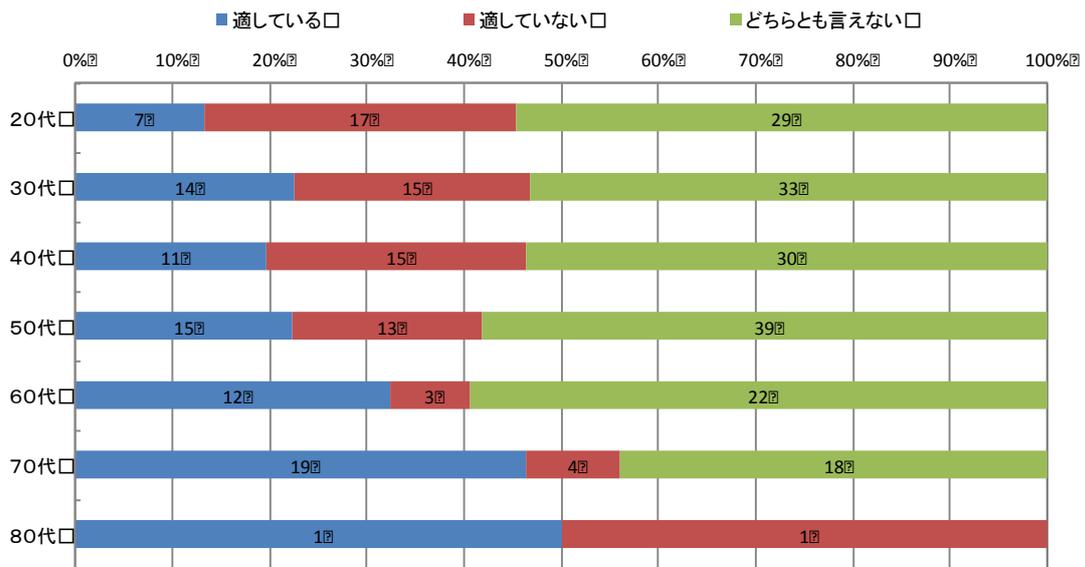
問8 あなたにとって、軽米町は結婚生活をするのに適した場所ですか。(単一回答)

男女別にみると「適している」は同程度の回答数(男性:24.1%、女性:25.4%)だが、「適していない」と回答した割合は男性が上回っている(男性:26.9%、女性:16.8%)。また年代別でみると、50代を境に、「適している」が「適していない」の回答数を上回っている。

①性別クロス集計

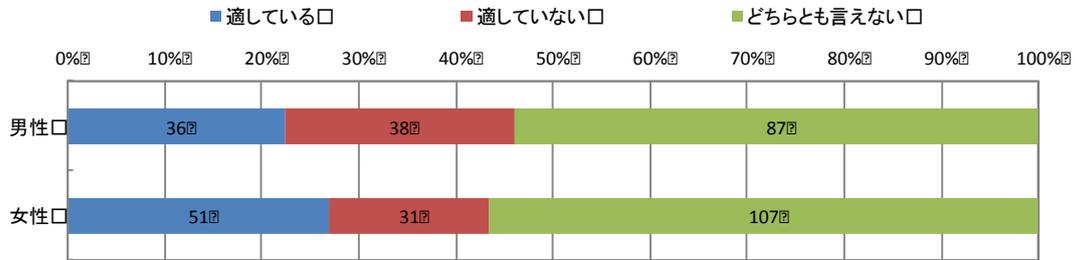


②年代別クロス集計

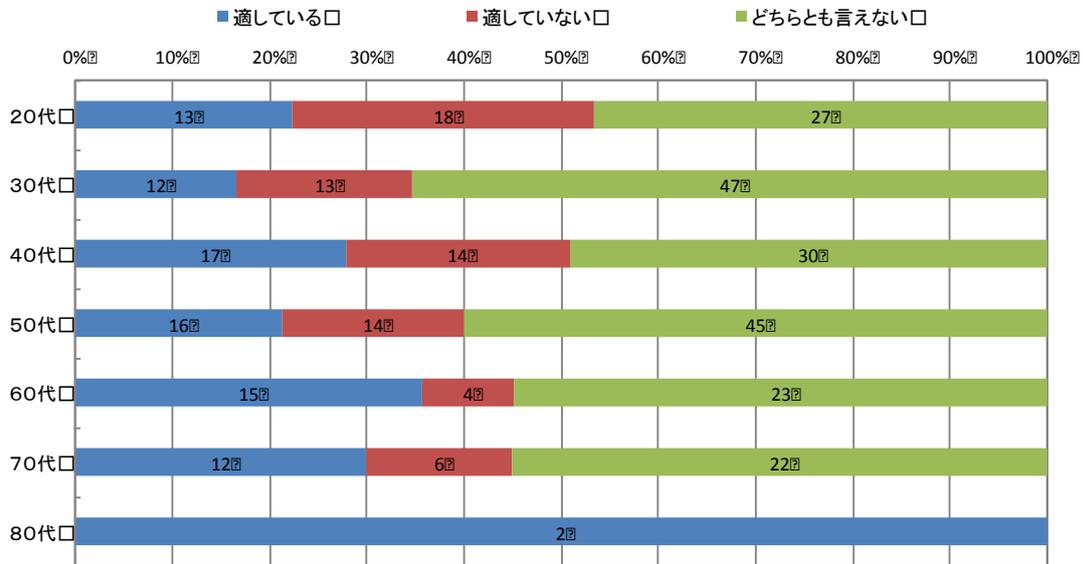


問9 あなたにとって軽米町は出産・子育てをするのに適した場所ですか。(単一回答)
 男性が「適している」(22.4%)、「適していない」(26.9%)となっており、女性は「適している」(27.0%)、「適していない」(16.4%)となっている。

①性別クロス集計



②年代別クロス集計



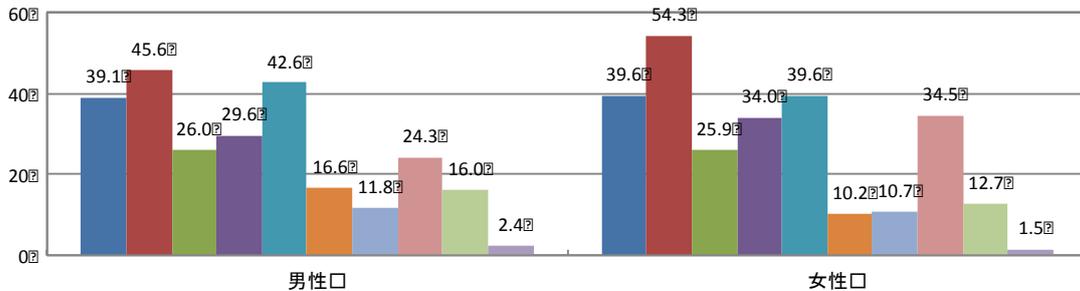
問 10 出産・子育てをしやすくするために、どのような取組みに力を入れるべきですか。
(複数回答)

男女とも「妊娠・出産後も安心して働き続けられる職場環境の整備」が最も多かったが、男女間で比較した場合、男性は「多子世帯に対する支援の充実」が多くなっており、女性は「保育環境の充実」が多くなっている。

年代別で見ると、20代、40～60代で「妊娠・出産後も安心して働き続けられる職場環境の整備」が50%を超えている。30代のみ「保育料軽減や進学のための経済的な負担の軽減」が最多の回答数となっている。

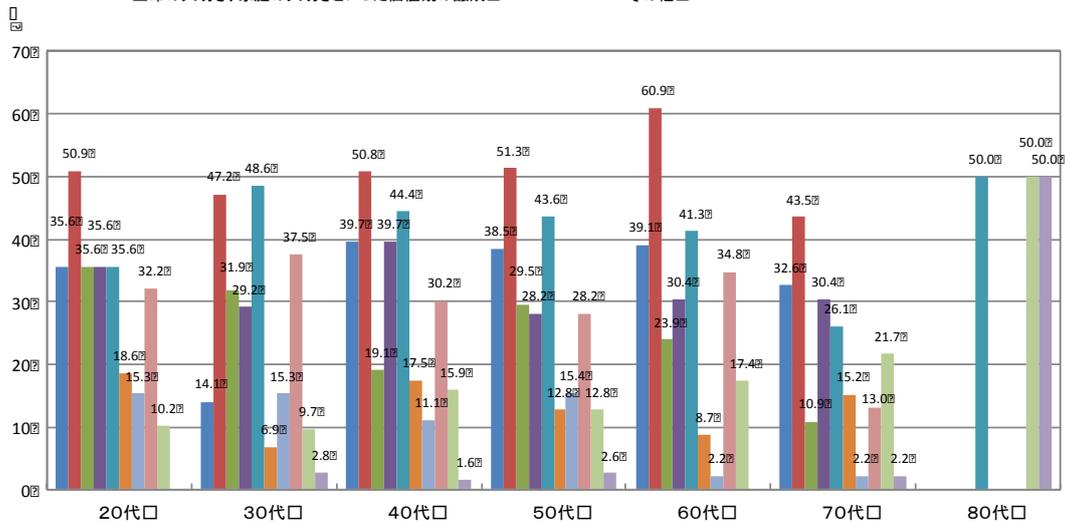
①性別クロス集計

- 仕事と家庭の両立による働き方の見直し口
- 妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備口
- 保育料軽減や進学のための経済的な負担の軽減口
- 幼児教育や少人数学級などによる教育環境の整備口
- 生命の大切さ、家庭の大切さといった価値観の醸成口
- 地域に小児科の医療機関があること口
- 多子世帯に対する支援の充実口
- 保育環境の充実口
- その他口



②年代別クロス集計

- 仕事と家庭の両立による働き方の見直し
- 妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備
- 地域に小児科の医療機関があること
- 多子世帯に対する支援の充実
- 保育環境の充実
- 生命の大切さ、家庭の大切さといった価値観の醸成
- 仕事と家庭の両立による働き方の見直し
- 妊娠・出産・子育てに関する相談体制や医療体制の整備
- 地域に小児科の医療機関があること
- 多子世帯に対する支援の充実
- 保育環境の充実
- その他

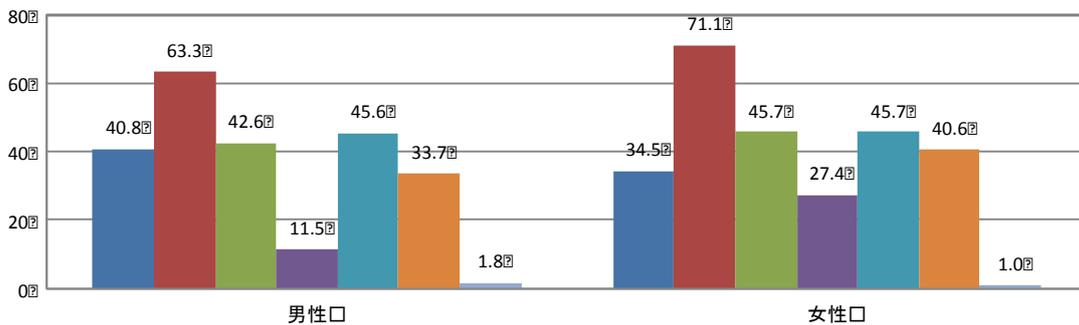


問 11 子どもの育成について、どのような取組みに力を入れるべきですか。(複数回答)

男女とも「体験活動や多くの人との交流により、豊かな人間性を育む取組み」が最も多くなっている（男性：63.3%、女性：71.1%）。また女性は「保育園から小中学校を通じた仲間との絆を育てる取組み」と回答した割合（27.4%）が男性（11.5%）の2倍以上となっている。

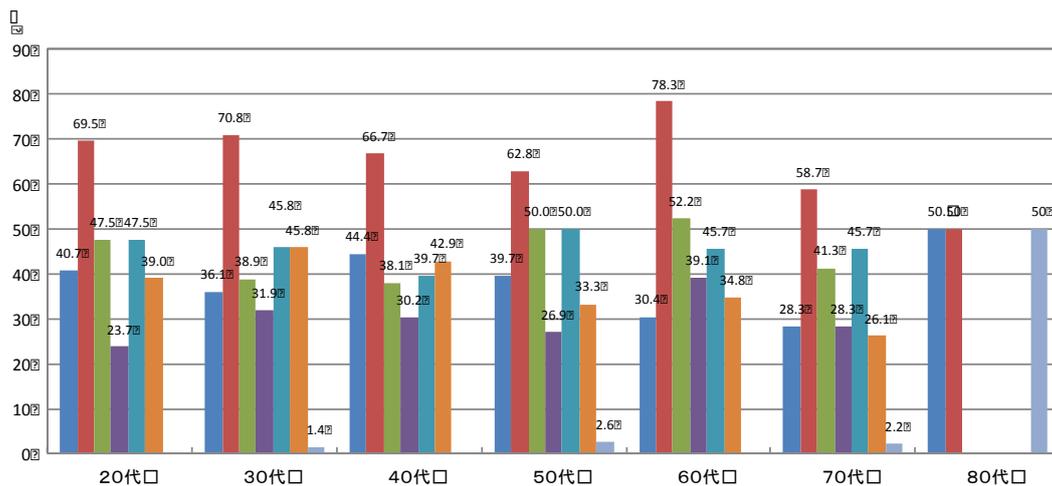
①性別クロス集計

- 個々の学力・能力を高める教育の充実口
- 地域を教材とした学習により、愛着を育む取組み口
- 地域ぐるみで子どもを育て、見守る環境づくり口
- その他口
- 体験活動や交流により、豊かな人間性を育む取組み口
- 保育園から小中学校を通じた仲間との絆を育てる取組み口
- 子どもが安全に遊べる公園や防犯体制の整備口



②年代別クロス集計

- 個々の学力・能力を高める教育の充実口
- 地域を教材とした学習により、愛着を育む取組み口
- 地域ぐるみで子どもを育て、見守る環境づくり口
- その他口
- 体験活動や交流により、豊かな人間性を育む取組み口
- 保育園から小中学校を通じた仲間との絆を育てる取組み口
- 子どもが安全に遊べる公園や防犯体制の整備口

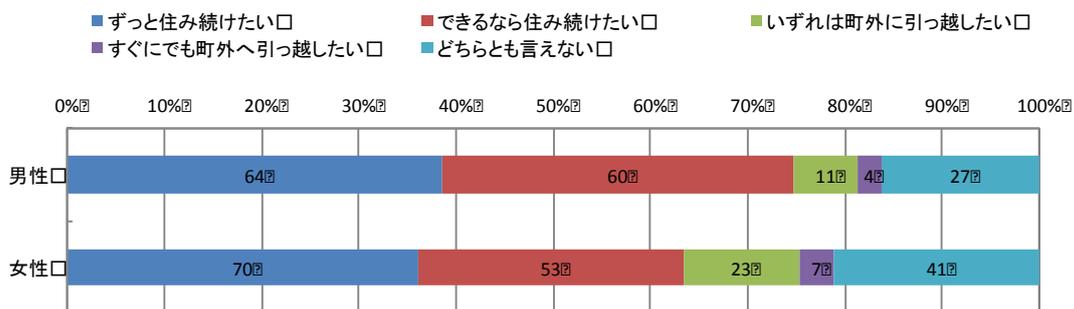


3. 「定住・移住」について

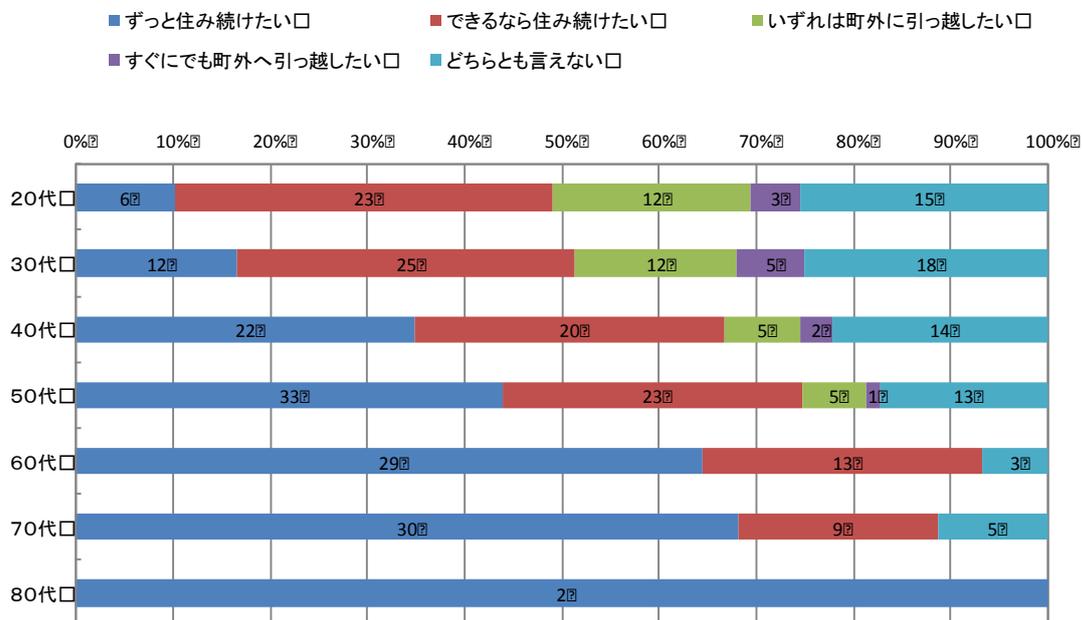
問12 あなたは、今後も軽米町に住み続けたいと思いますか。(単一回答)

男女別でみると、「ずっと住み続けたい」、「できるなら住み続けたい」を合わせた数値は男性が74.7%と、女性(63.4%)を上回っている。反対に「いずれは町外に引っ越したい」、「すぐにでも町外へ引っ越したい」と合わせた数値は女性(15.5%)が男性(9.0%)を上回っている。年代別にみると、若い世代ほど町外へ引っ越したいと考えている。

①性別クロス集計



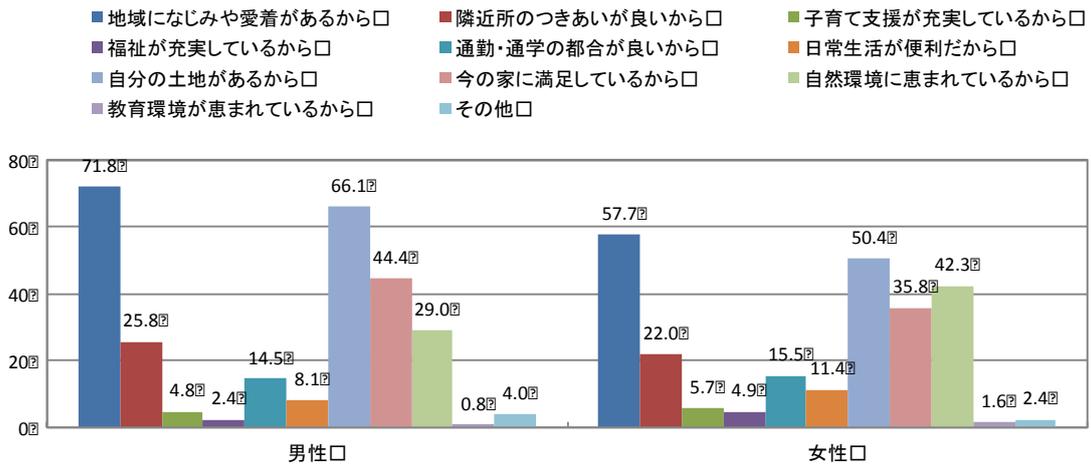
②年代別クロス集計



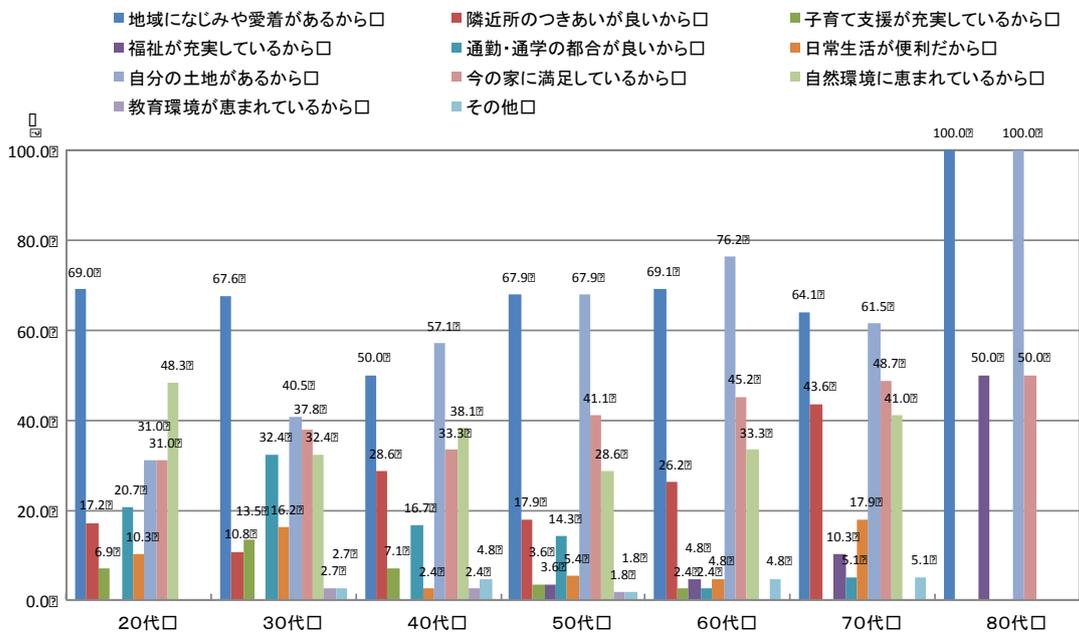
問 13 前問 12 で「①ずっと住み続けたい」あるいは「②できるなら住み続けたい」を選んだ方に伺います。軽米町に住み続けたい主な理由は何ですか。（複数回答）

男女とも「地域になじみや愛着があるから」（男性：71.8%、女性 57.7%）、「自分の土地があるから」（男性 66.1%、女性 50.4%）が多いが、女性の方がそれぞれ 15%程度回答率が低くなっている。年代別にみると 20 代の「自然環境に恵まれているから」（48.3%）が他世代と比較して、高い割合となっている。

①性別クロス集計



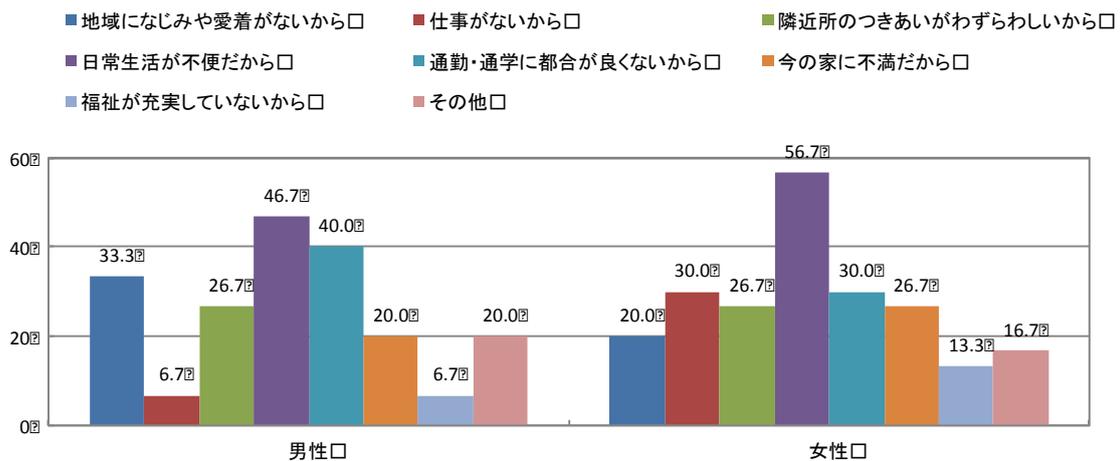
②年代別クロス集計



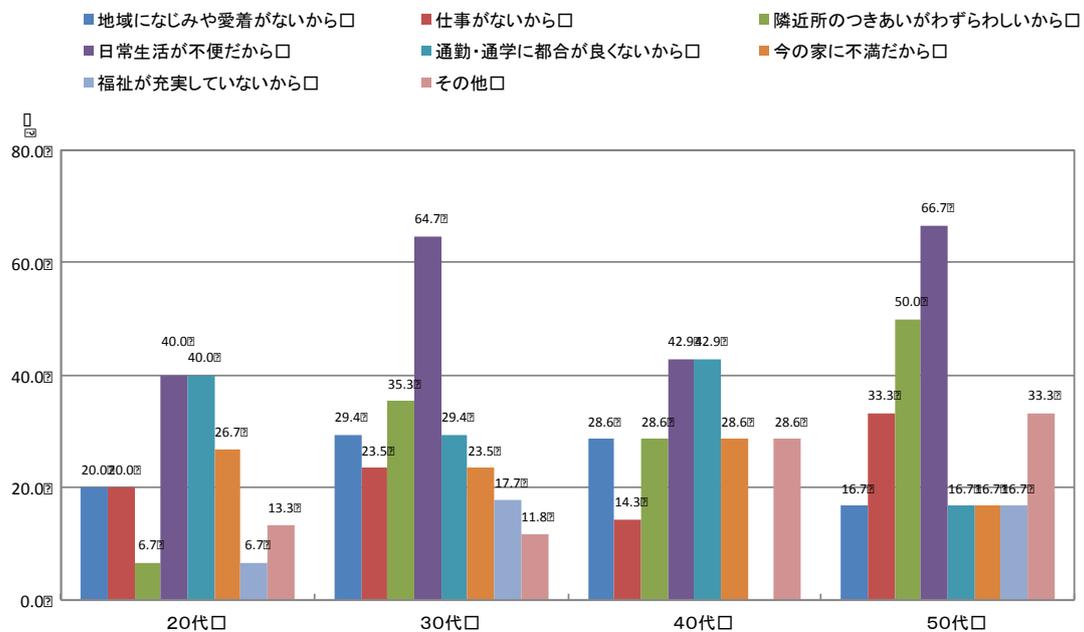
問 14 問 12 で「③いずれは町外に引越したい」あるいは「④すぐにでも町外に引越したい」を選んだ方に伺います。町外へ引越したい理由は何ですか。（複数回答）

男女とも「日常生活が不便だから」が最も多くなっている（男性：46.7%、女性 56.7%）。その他、「仕事がないから」が男性 6.7%に対して、女性が 30.0%と 5 倍近くの差が出ている。年代別でみると、30代（64.7%）と 50代（66.7%）の「日常生活が不便だから」が突出している。

①性別クロス集計



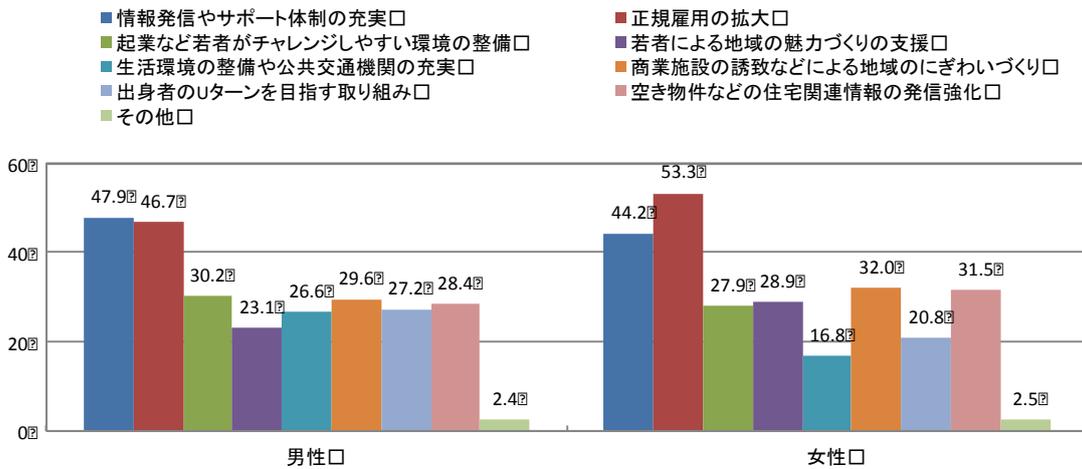
②年代別クロス集計



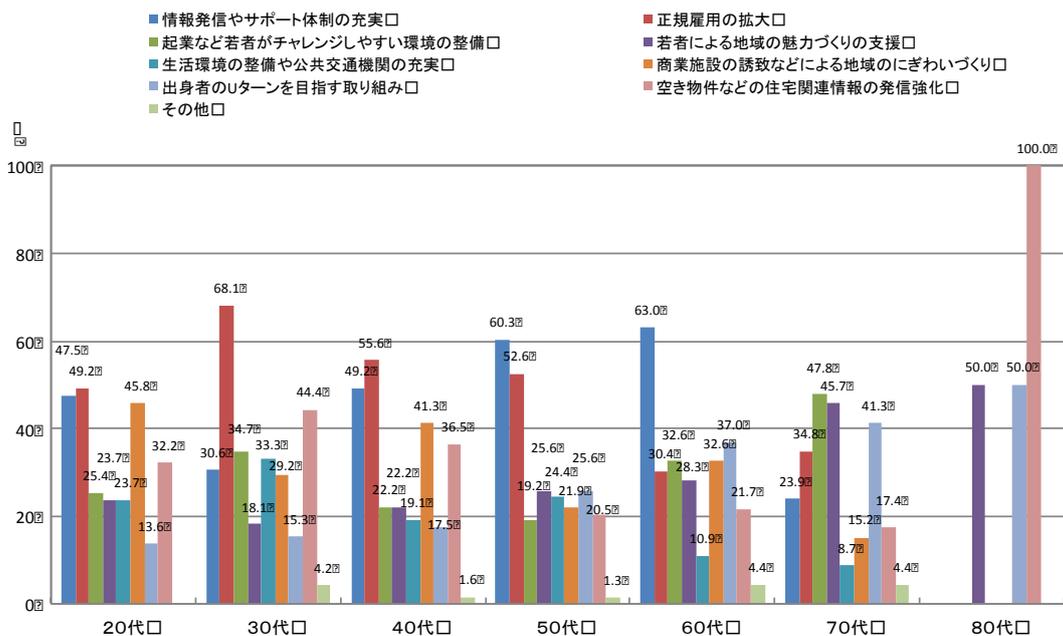
問 16 定住・移住者を増やすためにはどのような取り組みが必要ですか。(複数回答)

男女別でみると、男性側の回答では「情報発信やサポート体制の充実」(47.9%)、「正規雇用の拡大」(46.7%) がほぼ同率となっているのに対して、女性側の回答では「正規雇用の拡大」(53.3%) と過半数を超えている。年代別でみると、30代の「正規雇用の拡大」(68.1%) が突出している。また20代では「商業施設の誘致などによる地域のにぎわいづくり」(45.8%) が、50～60代では「情報発信やサポート体制の充実」が他世代と比較して比重が大きくなっている。

①性別クロス集計



②年代別クロス集計



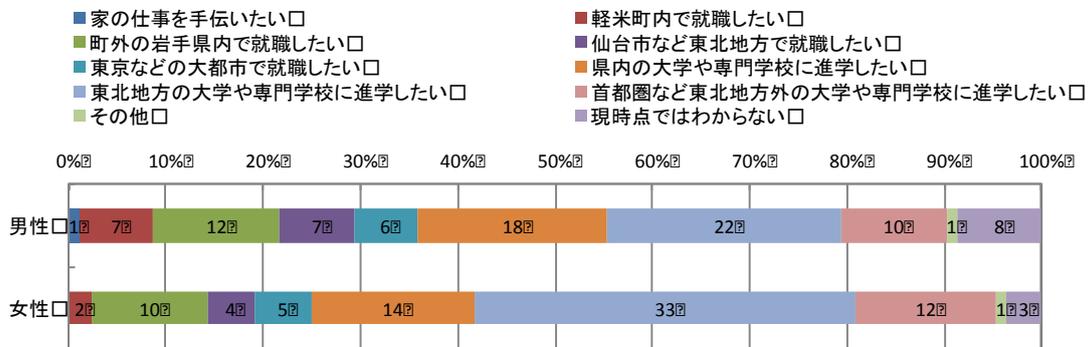
(2) 高校生用アンケートのクロス集計結果

1. 卒業後の地元就職の動向や進路希望状況について

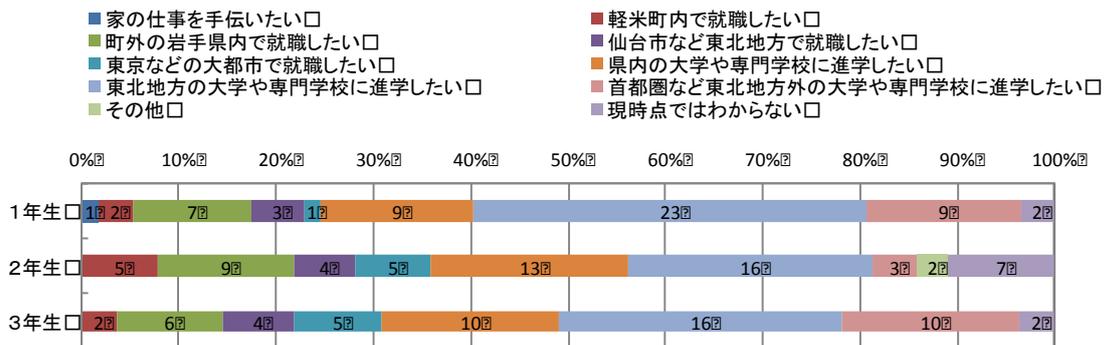
問1 高校卒業後の進路について、現在どのように希望していますか。(単一回答)

男女ともに「東北地方の大学や専門学校に進学したい」が最も多かった(男性:23.9%、女性:39.3%)。進学希望は男性が54.4%、女性が70.2%と女性の方が進学希望の割合が多くなっている。学年別にみると、進学希望は1年生が71.9%、2年生が50.0%、3年生が65.5%となっている。

①性別クロス集計



②学年別クロス集計

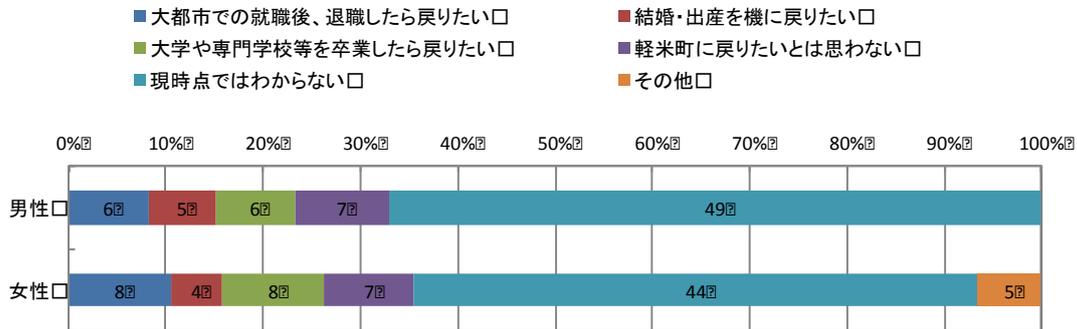


問3 問1で「③町外の岩手県内で就職したい」～「⑧首都圏など東北地方以外の大学や専門学校等に進学したい」を選んだ方(153人)に伺います。卒業後町外に出た場合、将来軽米町に戻ってきたいと思いますか。(単一回答)

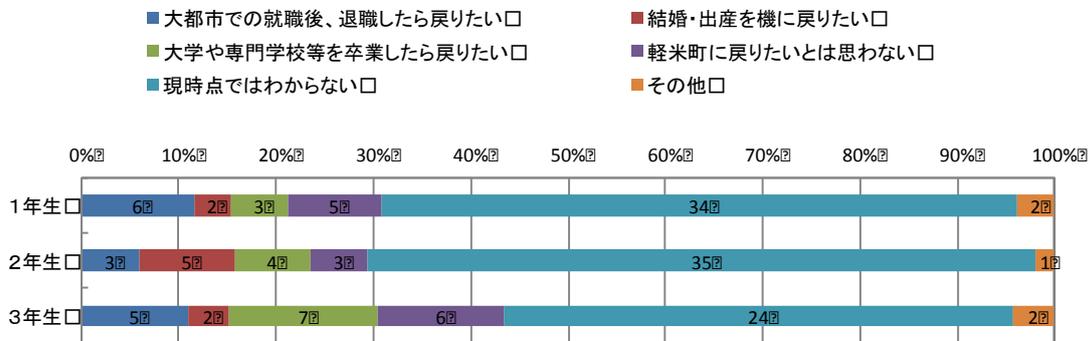
男女ともに「現時点ではわからない」が最も多くなっている。年代別にみると、「現時点ではわからない」は1年生が65.4%、2年生が68.6%、3年生が52.2%となっており、一方で「大学や専門学校等を卒業したら戻りたい」が1年生は5.8%だが、3年生

では 15.2%と約3倍となっている。

①性別クロス集計



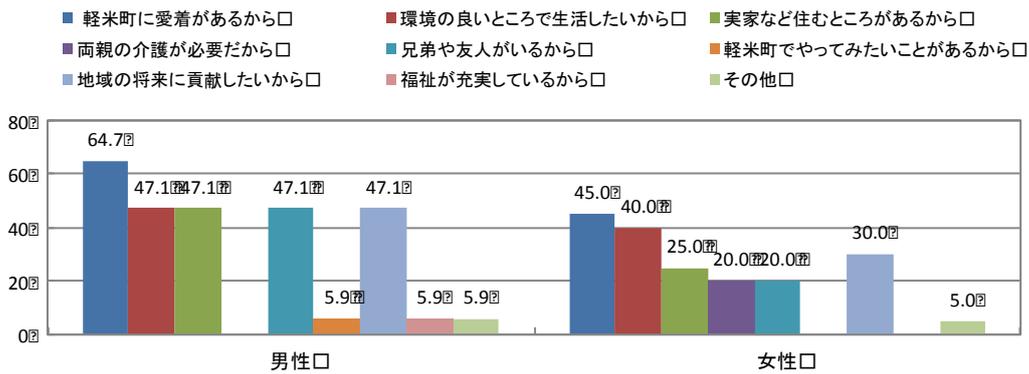
②学年別クロス集計



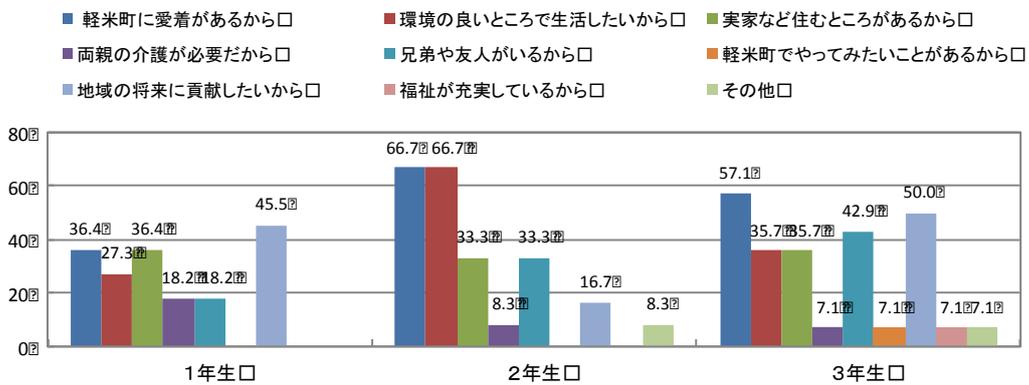
問4 前問3で「①大都市での就職後、退職したら戻りたい」～「③大学や専門学校等を卒業したら戻りたい」を選んだ方（37人）に伺います。軽米町に戻ってきたい理由は何ですか。（複数回答）

男女ともに「軽米町に愛着があるから」が最も多いが（男性：64.7%、女性：45.0%）、女性は「環境の良いところで生活したいから」が40.0%と、同程度の回答数となっている。学年別にみると、2年生で「軽米町に愛着があるから」、「環境の良いところで生活したいから」がともに7割近い回答数となっている。1・3年生では「地域の将来に貢献したいから」が過半数近くの回答となっている。

①性別クロス集計



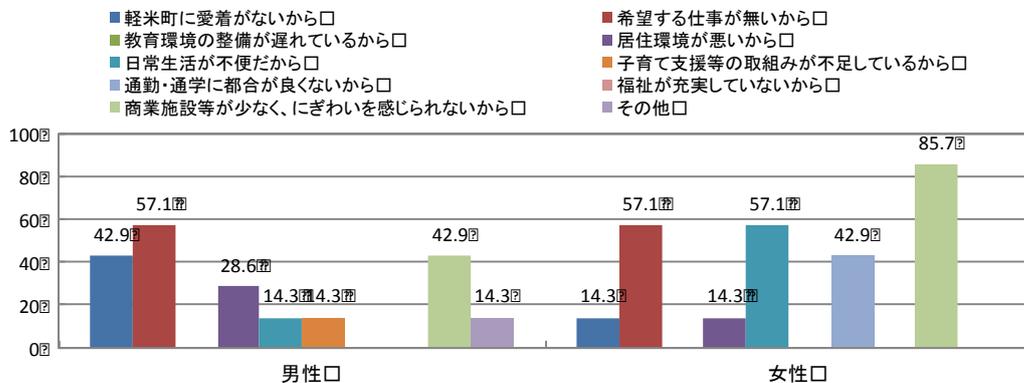
②学年別クロス集計



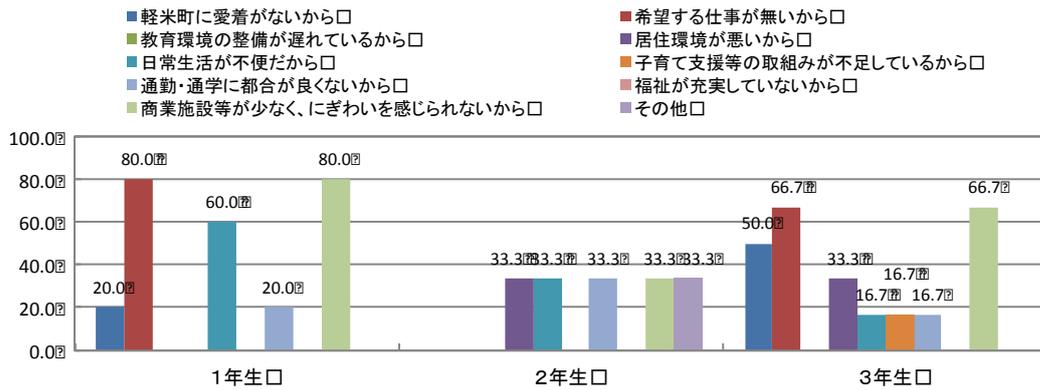
問5 問3で「④軽米町に戻りたいと思わない」を選んだ方（14人）に伺います。軽米町に戻りたいと思わない理由は何ですか。（複数回答）

男女別にみると、最も多かったのは女性が「商業施設等が少なく、にぎわいを感じられないから」で85.7%、男性が「希望する仕事が無いから」で57.1%となっている。学年別にみると、1・3年生で「商業施設等が少なく、にぎわいを感じられないから」、「希望する仕事が無いから」の2項目が高い。一方で2年生の回答では、その2項目は挙げられていない。

①性別クロス集計



②学年別クロス集計

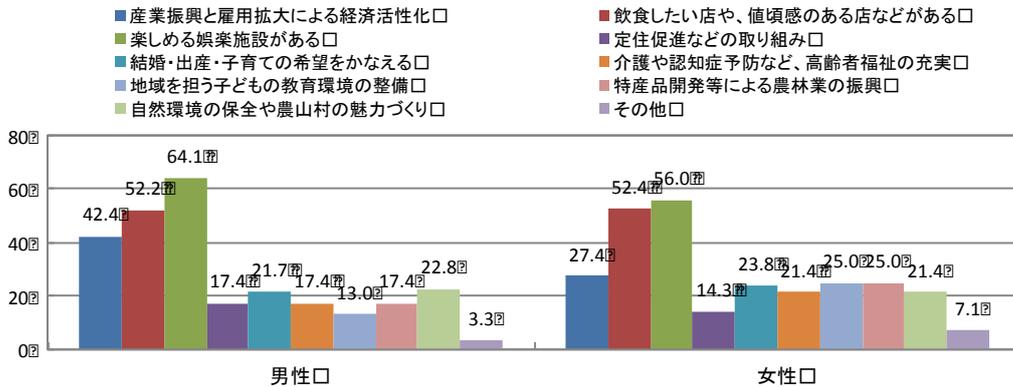


2. 魅力的なまちづくりに向けて

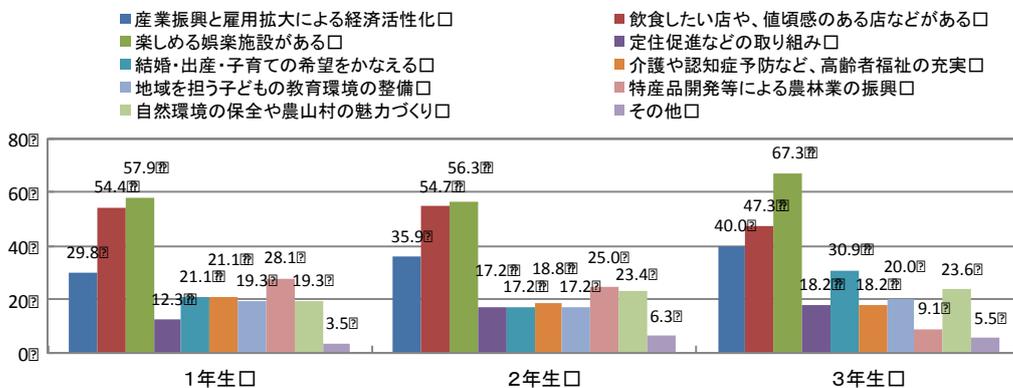
問6 魅力的なまちづくりを進めていくために、今後どのような取組みが必要ですか。
(複数回答)

男女別および学年別、双方とも回答が多かった順が「楽しめる娯楽施設がある」、次いで「飲食したい店や、値頃感のある店などがある」、「産業振興と雇用拡大による経済活性化」であった。

①性別クロス集計



②学年別クロス集計

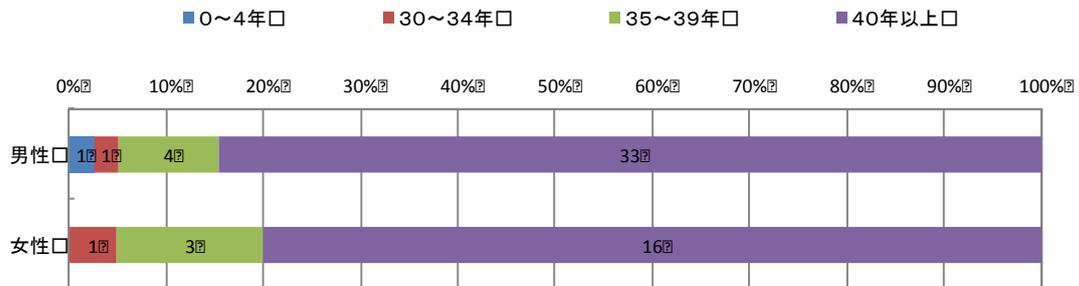


(3) 在京者用アンケートのクロス集計結果

問1 軽米町を離れてから何年になりますか。(単一回答)

男女ともに「40年以上」が最も多く、男性が84.7%、女性が80.0%となっている。

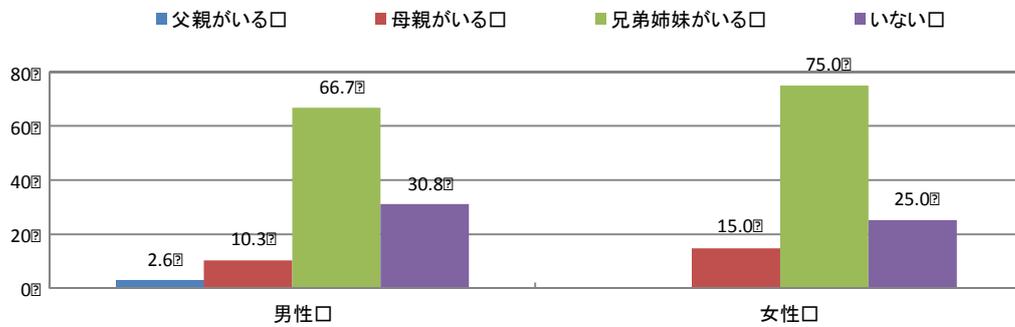
①性別クロス集計



問2 軽米町にあなたの親や兄弟姉妹はいますか。(複数回答)

男女とも「兄弟姉妹がいる」が最も多く、男性が66.7%、女性が75.0%となっている。

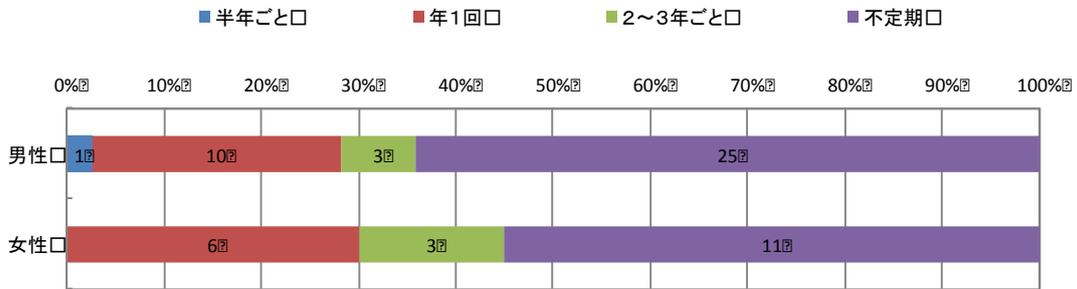
①性別クロス集計



問3 あなたはどれくらいの頻度で帰省しますか？（単一回答）

男女ともに「不定期」が最も多くなっている（男性：64.1%、女性55.0%）、次いで「年1回」（男性：25.6%、女性：30.0%）となっている。

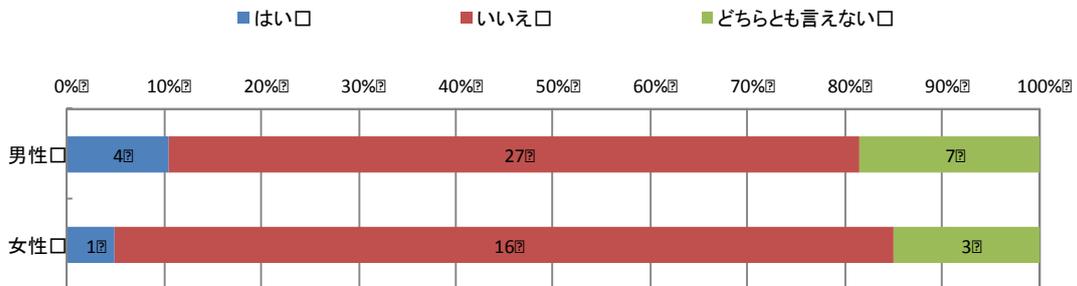
①性別クロス集計



問4 あなたは将来、軽米町にUターンしたいと思っていますか。（単一回答）

男女ともに「Uターンしたいと思わない：いいえ」が最も多く（男性：71.7%、女性：80.0%）、回答全体の7割近くを占めている。また男性では「どちらとも言えない」が18.4%と約2割にのぼっている。

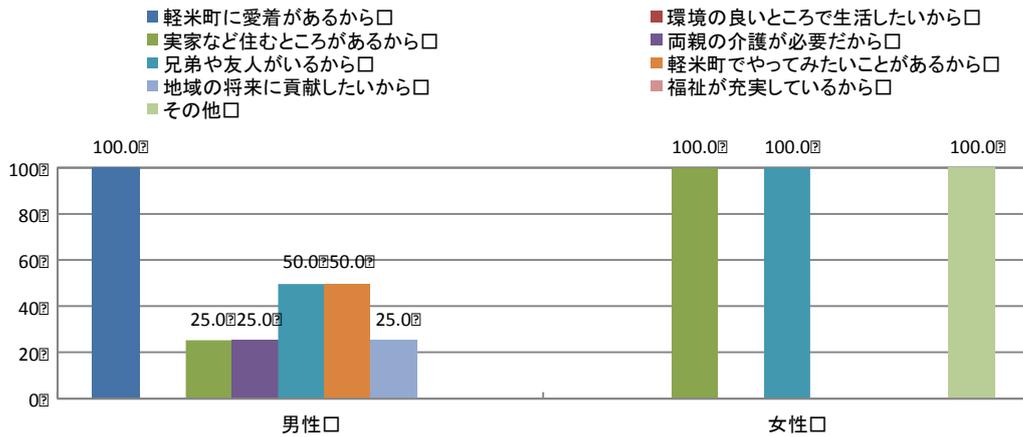
①性別クロス集計



問5 前問4で「はい」を選んだ方（5人）に伺います。軽米町にUターンしたいと考える理由は何ですか。（複数回答）

男性では回答者全員が「軽米町に愛着があるから」と回答している。また「兄弟や友人がいるから」、「軽米町でやってみたいことがあるから」が50%となっている。

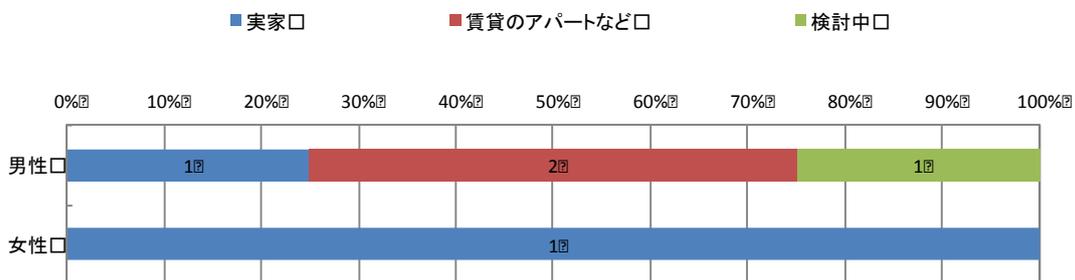
①性別クロス集計



問6 問4で「はい」を選んだ方（5人）に伺います。軽米町へUターンした後の住まいはどう考えていますか？（単一回答）

男性が「実家」、「賃貸のアパートなど」、「検討中」と回答しており、女性は「実家」と回答している。

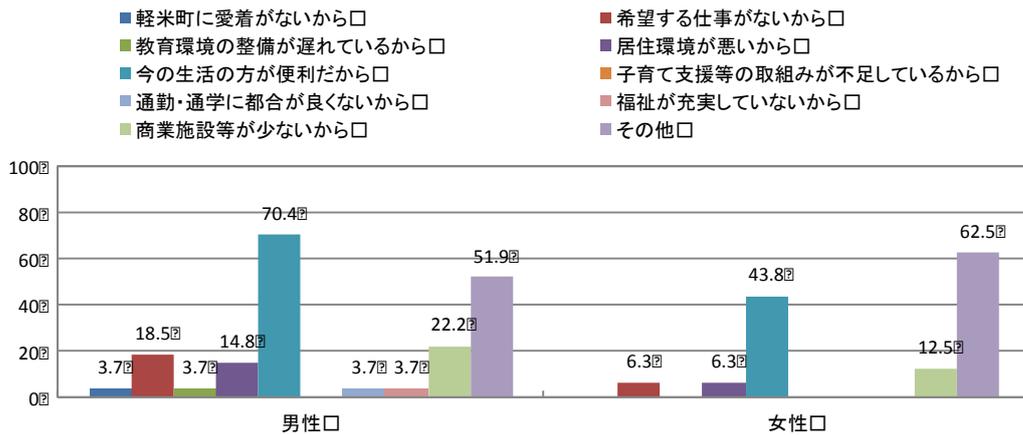
①性別クロス集計



問7 問4で「いいえ」を選んだ方（43人）に伺います。軽米町へUターンしないと考える理由は何ですか。（複数回答）

男女ともに「その他」を除いて、「今の生活の方が便利だから」が最も多く（男性：70.4%、女性：43.8%）、その他の回答（商業施設等が少ないから、希望する仕事がないから、居住環境が悪いから、子育て支援等の取組みが不足しているから、福祉が充実していないから）と比較して突出している。

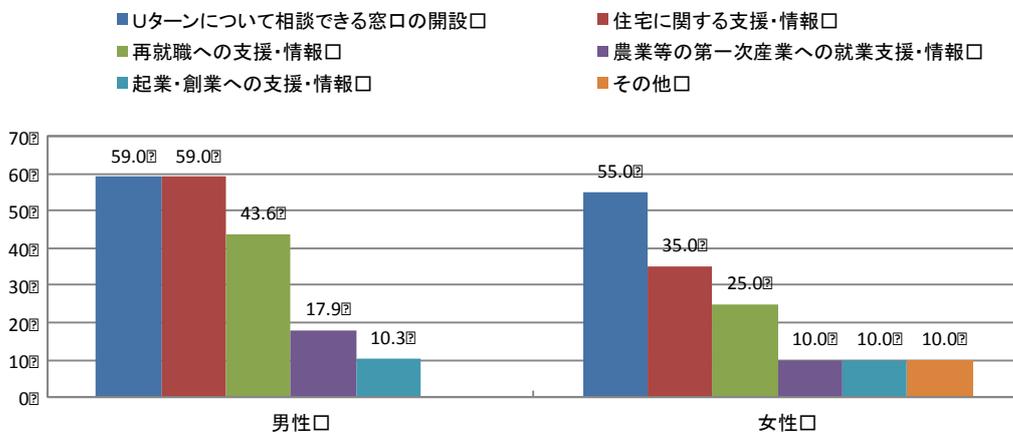
①性別クロス集計



問8 軽米町へUターンするために必要なサポートや情報は、どのようなものですか。（複数回答）

男性では「Uターンについて相談できる窓口の開設」、「住宅に関する支援・情報」が両項目ともに59.0%と最も多く回答されている。一方女性は、「Uターンについて相談できる窓口の開設」が55.0%となっている。

①性別クロス集計



7. 自由記述の分類

自由記述として寄せられた意見等をキーワード毎に分類し、回答の多かった順に示す。

キーワード一覧

施設整備	まちづくり全般	雇用の創出	子育て支援
交通	イベント	行政について	特産品・ブランディング
住宅問題	産業・エネルギー	移住	にぎわいづくり
子ども・若者への支援	くらしの安心・安全	情報発信	多世代交流
高齢化社会	結婚	人口減少対策	その他

■ 一般町民の自由記述 ■ 高校生の自由記述 ■ 在京者の自由記述

1. 施設整備 (38件)

1	健康づくりの為に、スポーツジムの施設を作ってほしい。町●のトレーニングルームには何もない。
2	眼科、産婦人科の病院があればいいと思いました。福祉施設、仕事場も、ふやしてほしいです。職場には、育児施設があったほうが、仕事を長く休まなくても良くなる。公園なども多い方がいいです。
3	道の駅のような、一つにまとまりのある施設がないので、観光の人達がまとまって来てもらえる場所が必要だと思う。空き屋を、住宅等に住めない人の為に、提供すべきだと思う。
4	○岩手国体に向け、ハートフル球場までの道路をせかく広くしたのに街灯がないし、通学路を作っているが、そこにも街灯がなく子供を歩かせるのが不安だ。 ○役場をお願いしたい事が有り、電話したが、返事が1か月も来ない。どうでもいいと思っ ての対応なのか。もう少し早い対応をしてほしい。 ○子供と一緒に遊べる公園があればいいと思う。 ○宿泊施設が少なく、泊りに来る人達は二戸のホテル等を使っており、二戸で買い物をして いるようだ。宿泊施設を増やし、軽米に泊り、買い物をしてもらう事で町の活性化につな がるのではないか。 ○入浴施設がないのは軽米ぐらいではないか。
5	中山間地の涼しい気候を利用した。長期で滞在できるような、自然を生かした、休養施設 等、複合的に整備し中央からの人の流れを作れる様な町づくりは、どうか？
6	今ある施設や設備を上手く利用する、例えば給食センターは、子供の数が減っているが、 昼食(給食)を希望する町民の分を作ってくれと助かる(最寄りの学校、保育所に行っ て子供達と一緒に食べてもよし、持って帰ってもよし、廃校の一室で食べれば、たまり 場にもなる)例えば、文化会館みたいな物は、この先建てれないと思うので、映画、音楽、 演劇等に対応出来るよう、廃校になった体育館を手直ししてはどうか。
7	公園を作ってもらいたい。
8	子育て世代や高齢者にとって住みやすい環境になればいいと思う。道路の整備や公園、お 年寄りが立ち寄りやすい施設、若い世代向けの娯楽施設などがもう少しできればいいなと 思う。商店街も寂しい気がする。空屋の店舗は休憩所やイベントに使ってもいいと思う。 温泉施設がないのであればわざわざ八戸、二戸、九戸へ行かなくても済むと思う。

9	軽米町を流れる川の遊歩道を作ってもらいたい。雑草ばかりで、遊歩道を作ったら、散歩、ジョギングなど楽しめると思いますし、万が一の時、火災の時すぐ川から、水をひけると思います。もっと第3セクターの利用。つかわれていない学校等の利用。
10	全地域に町水道の整備、道路の整備、子育て支援、道路の脇の草刈り、木の枝切り、落石の撤去、側溝掃除、税金を安くする事。
11	我が家には現在、水道が通ってなく、井戸からの水で生活しています。ここ最近、雨が少なく、水がなく非常に困っています。なのではやく町水道を我が家に通してほしいです。
12	軽米町の玄関である、高速道路インター付近を明るくしては、どうでしょうか？
13	環境を大切にしてほしい。八戸の青葉ダムは八戸の飲料水に使用しているため、公害を少なくし、水を汚す産業は地域から少なくしてほしい。海岸方面に行く道路や、交通機関も充実させてほしい。
14	若い親子が遊べる公園があればいいと思う。たとえば、ハートフルやみるミルなどの草原、芝生に、スベリ台とか、子供が遊べる遊具がひとつあるだけでも、子育て中の親にとっては、うれしいと思います。小さい子を遊ばせる場所がないという事をよく聞きます。
15	花には蜂だけでなく、人も集まってくる魅力があります。フォリストパークだけでなく、雪谷川の桜の木の間に一年中花を楽しめる、つつじ・ラベンダー・共桜・サルビア・ペコニア・マラーゴールド・コスモス等色々植えたらどうでしょうか？自然を生かした取り組みで向川原を通るたび、いつも願うこの頃です。(河川敷に、遊歩道を付けると、又、グレードアップし、川のせせらぎ、鳥、花、虫に心、癒され、心と体にいい町として発信できたらいいと思います！)
16	大町などの通りに必要以上に街灯がある気がするので、電気のつける数を減らすか、もっと早く消灯すべき。でんきがついてないところをなおしてほしい。
17	子供が楽しめる施設が少ないと思うので増やしてほしい
18	もっと楽しめる場所があってもいいとおもいます
19	遊べるような所がほしいです。
20	川の草や木がはえすぎではないか。子供が遊んだり休んだりする施設の充実化。
21	たくさんの施設をつくといいと思う。
22	もっと食べ物や店がほしい。
23	学校などではなく、町民全員が喜ぶような施設をつくってほしい。
24	娯楽施設を増やして欲しい。
25	九戸村にある某温泉のようなところがあり、大人数が泊れる施設があればいいと思う。テニスや野球の大会でたくさんいろいろなところから人がでるが、泊るところがなく八戸に行って泊っている人がいると聞いたことがあるので、そういう施設を作れば多くの人たちに利用してもらえと思う。
26	若者向けの施設を作り、若者の住人を増やしてほしい。
27	若者が楽しめる施設をつくってほしい。この辺だと二戸や八戸に足を運ばないと遊べる場所が無いので、町内に一つでもいいのであったら楽だと思う。そのことによって、若者が集まり、もっと活気のある町になるのではないのでしょうか。
28	より住みやすい町づくりのために、娯楽施設を増やしていくべきだと思う。また、今後の軽米町は高齢者がさらに増えていくと思うので、高齢者が利用しやすい施設を増やしていくべきだと思う。
29	軽米には娯楽施設や飲食店が少ないため、積極的につくってほしい。
30	大野キャンパスのような人々が集まるような施設を作ると町が活性化すると思う。そこで軽米町の特産品などを売るといいと思う。

31	町でも高齢者が増えてきているので、高齢者でも利用しやすいように公共施設をしっかりと整備したほうがいいと思う。
32	軽米町に来て楽しめる施設場所がないから1つでも楽しめるような施設があると嬉しい。
33	最近口ーソンができたので、とても便利になったと思う。どの時間でも利用することができるので大変嬉しいです。このような商業施設が増えることはとてもよく、町の活性化にも貢献していると思う。しかし、娯楽施設がほとんどないのが、少しまずいと私は感じます。軽米町には観光する場所は多くあると思いますが軽米町民などが休める場所、例えば公園などを増やせばよいと思います。
34	子供が楽しめる施設(公園)などの充実。近くの都市(八戸市など)から人を呼べるような工夫。
35	公共施設を増やす。
36	とても良くなってきていると思います。薬等は薬王堂がありますし、生活をしていく上で必要な工具などはコメリがあります。他には、食材を買う際は、たけさわストアとユニバーズがあります。そして、コンビニができたのはかなりありがたいです。生活していく上では何の問題もないのですが、楽しく生活するには娯楽が必要なので、そういった店を作ってほしいです。そうすれば若者が増えていくと思います。
37	高齢者が多いのに介護施設がまだ少ない気がします。
38	若者が戻ってこれるように、充実した商業施設があると良い。

2. まちづくり全般 (28件)

1	全国的に人口減少の問題について、それぞれ対策が考えられていると思います。これからのまちづくりを考える上でも、一番重要な点だと感じられます。まちづくりについては、過去、現在、未来が一連につながるちくはぐでないまちづくりを進めてほしいと思います。
2	軽米の人口の減少は確実に進んでいる。一番人口のあった時から、いま、6千人ぐらいも減っている。このままでは近き日に準限界集落になりかねない。老人をいたわる、老人福祉充実も良いが、これから軽米を背負っていく、青少年を育てる事に関係する全ての事柄を行政で確りと取り組んでほしい。又、イベント等、何年も同じ事の繰り返しでなく、どんどん考えて、アイデアをだし、軽米の招来に繋がる様な行事等で頑張ってもらいたい。何にせよ、日中町を人が通らない。軽米市日ぐらいの通行する人が常にあったらと思う。これらの事を解決するには人口増加だ。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町営住宅を増やした方がいいと思う。 ・ 土日は商店街がさみしい。ほとんど人がいない。 ・ 島根県海士町の政策がすごい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軽米の魅力をもっと内外にアピールする。(よさに気づいていないことも多いのでは?自分もその一人ですが) ・ 安心、安全なまちづくりに取り組む。(子育て、医療、福祉、防犯を含む) ・ 働く場の確保(通勤可能な場所) ・ 世代間の交流を促す。(老若男女) ・ 近隣市町村との連携、協力で活力UPできることもあるのでは? ・ 町民、住民の声を聴く機会をもち、反映させてほしい。(目安箱とまでは言わないが、若年層の意見、要望を聴くことも必要かと思う)
5	働くところが少なすぎる。買い物する所がすくない。若者が着るような服を売ってる所もない。居酒屋とかもない。大手企業とかをうけいれるべき。軽米町の街も大事だろうけど、人が居ないし、店に入ってみようとも思わない。魅力がない。若者がいけるような所もな

	い。なにもないから、若者がどんどん居なくなる。給料も少なすぎるから、誰も残りたいとも思わない。給料がよかったら、がまんできるだろうけど。住む所もない。町長がIT企業を、空き屋にとか言ってましたが、IT企業が来るわけがない。それよりは、住む所を作ったり、貸してくれるようにしてほしい。不満ばかりですみません。でもそう思っている人が多いですよ。
6	高校卒業して、町外又は県外に進学・就職し、都会暮らしを始め、都会暮らしを経験すると、どうしても軽米町と、都会を比べてしまい、軽米町へ住む所、不便さを感じてしまう。ショッピングや、娯楽(遊び)施設がない事と、だから若者のUターンが少ないように思える。また、子育て支援では、核家族化が進み、共働き家庭が多いなか、そして収入も多くなく苦しい生活をしている状況で、さまざまな支援、補助などありますが、中学校卒業してからの授業料、医療費など、色々お金が掛かります。未成年の20歳まで? 19歳までの子育て支援または、未成年者支援の充実を考えてほしい。
7	①年間、相当回数開かれている各種スポーツ大会・イベント等に地元食材を活用した郷土食、地場産品、休憩用の軽飲食等を出店し、来町者に町をPRしたい。出店者も潤い、栽培者、調理者も次への活力となるのでは。若者を生かしたいのはもちろんですが、多数の老人パワーも活用していけるとよいと思う。 ②雇用の場を確保するための企業誘致は、理想だが実際にはなかなか難しいのでは、町内でなくても周辺地域に広域で職場をもつことを、よしと考えたい。八戸市、久慈市、二戸市等近隣市長村のベッドタウン化も視野に入れた冬期も安心な道路交通網の整備と住環境、教育、福祉、子育て環境等の充実による「住みやすい町」づくりとそのPRを進めては、どうでしょうか。
8	①雇用の場を確保、創出すること。 ②これまでのまちづくりを実施しうまくいかなかったことへの検証が大事と思う。検証あつての次のステップと思う。 ③先進事例を勉強すること大事、軽米のような気候、風土、環境、国の内外を問わずどこか優良事例あると思う。 ④すき間産業の発見大事。
9	将来、広域合併は避けられない。行政の体制が大きく変わることになる。当町の人口は、かなり減少すると思われる。しかし、住んでいる人が幸せになることを考えれば良いこと。
10	マイクロバス、利用させて頂いている者です。行くたびに思うことは、仲町はさみしさを感じます。昔は一番にぎわった所なぜいっぺんに、こうなったのかと私は行くたび感じます。何か良い考えが無いでしょうか、(食堂)でもあつたら少しは、人も増えるようになるかな、市日にも人の通るのが少ない、横ちょよに人皆消え、本当にさみしさを感じています。酒屋さん・靴屋さんも空き家に成り少しでも仲町にも元気な顔が欲しいと思います。この前私は八戸に行く時インターをさみしく感じた、駐車病は有るけれどあたりには、何もなくてこれではお客様も来るわけない、インターの近くに道の駅でも作つたらバスにもお客様が有ると思う、それにインターに行く、県北バスにもお客様も全然乗っていないしこれではお客様も人も来るわけないと思った。インターのあたりに何かあると、軽米町もにぎやかに成るかと思はいます。 もう一つ若い人達、引きこもっているとか、その人達も何とかいい考え引出、働けるようにしてほしい。
11	1. 町外からの移住 2. 空き家の利用 3. 行政サービスを減らして、税金を少なくする。 4. お見合い大作戦

12	<p>高校生等が、時間潰しが出来る様な商店(百均・しまむら・トマト衣料館)みたいな物があればいいと思いますし、眼科や耳鼻科等町外に行かなくても良い様に、病院もあればいいと思いますし、路線バスや、スクールバスも増えればいいと思います。除雪についても、もう少し適応が良ければいいと思います。</p> <p>軽米町のちびっ子マラソン大会は、昔のように6月に開催に成らないのですか</p>
13	<p>人件費の見直し。ミレットパーク、フォリストパーク、どちらも手入れが行き届いていない。どちらかを削って1つのものに力を入れるべきだと思う。町内で働きたい子育て世代が、たくさんいるが、むずかしく、町外で働く人も多い。小軽米に町営住宅がほしい。</p>
14	<p>○働く場が有る事 ○風呂⇒セントがある事 ○道の駅と施設が一緒の所(南郷村 見本) ○農業の人達へ⇒ふきゅう所の人が作物をあつせんただの月給取りはだめ⇒ふきゅう所 ○所得の上がる農業に⇒ふきゅう所</p>
15	<p>地域課題の解決とまちづくり=このための戦略を考える、ということ</p> <p>計画をつくるための計画ではなく、まず課題を出しあい専門家や実践者などから学習し、実現させる、実現できる計画をじっくり作っていくことが、大切ではないでしょうか。</p> <p>問10については、すべての項目を取り組んでほしいと思いますが、3つまで、という事なので、あえて3つに、○しました。すべての項目宜しく願います。</p>
16	<p>町内で働く・働きたいとなると場所が限られるので、働く場所の拡大と、雇用の充実、そして雇用の継続が若者達も住みたい町にもつながってくると思う。</p> <p>イベントなどがスケジュールが毎年マンネリ化し、イマイチ活気がないように感じる。他の市町村で行っているイベントも参考にしたり、無料の振る舞いを増やすととってもたくさんの方が集まるのでは。「子育て日本一」を目指す取り組みの具合が伝わって来ず、知らない部分がたくさんある。取り組みの具体化と、安心して子育てが出来て住みやすい環境づくりがあって欲しい。</p>
17	<p>町内の企業が少ないと思う。町外へ仕事へ行くと、通勤距離の影響により移住してしまうのではないかと思う。自然豊かで住みやすい、しかし買い物や娯楽、観光となると町外へ行ってしまう。そういった施設が少ない。人口が少ないから運営が厳しい⇒施設がない⇒施設のある街へ といった循環に成ってしまっているのかなと思ったりします。</p> <p>周辺地域のペットタウン化し、人口増は如何でしょう。</p> <p>住宅・環境整備・商業施設を作り、住みたいと思わせる町にしていければよいと思う。</p>
18	<p>さらに経済発展に努めていただきたいです。</p>
19	<p>軽米町を訪れた時に、思わず立ち止まってしまうような、物を作れば良いと思う。まず軽米に興味を示させる活動する。</p>
20	<p>軽米町は、昔から多くの自然、歴史が多くあり、とても良いところです。又、特産品も多くあります。これらの良い所を利用してまちづくりをしていくのが良いと思います。例えば自然に触れ合う行事を行ったり、歴史に関しては町中のガソリンスタンドの前に大きな建物がありますが、聞いた所ちゃんと調べれば残す価値がある建物だそうなので、そういう建物や伝説の残っている土地を全面に出してまちづくりをすることも良いと思います。又、さるなしや雑穀などをつかった新しい商品を作っていくことも良いと思います。私も軽米町が大好きなので、素晴らしい街づくりをしてもらいたいと思っています。</p>
21	<p>〈軽米に宿泊施設と職場を増やすべきだと思います。〉観光客や労働者が来ても泊まる場所がないのは大変だと思いますし、都市から、有力な人材を集めるには魅力的な職場を増やすことから始めれば良いと思います。私は姉妹町音更の訪問で一緒だった子に「軽米って本当に何も無いんだね。」と言われました。当時は小学5年でお互いに幼なかつたのですが、子供ながら、ふるさとのことを言われショックでした。他県に誇れる”軽米町”を築いていけるよう、今後もよろしく願います。</p>

22	<p>様々な便利な店を建設するのも良いが、これ以上自然をこわすことなく、大切にしてもらいたいと思う。私は自然と軽米町が大好きなので、無理に都市化して「軽米」をこわすくらいなら、今のままが良い。ローソンができて、たしかに便利になったし、木を切りたおしたわけでもないが、その周りだけ別の空間のようになってしまった。軽米町の人口が1万人を切って人口を増やそうとするのは分かるし、軽米町も劇的に変化している。しかし、新しいものだけではなく、昔からあるものを中心にゆっくり変えていけば良いと思う。</p>
23	<p>小生の娘が、昨年6月小豆島に移住しました。全国一年かけて検討の上です。過去の移住者の成功、失敗例、移住後の町の協力(家賃の助成等)、不動産業者と町役場の協力連携体制等多々あり。町役場の担当者は、都会消費者のニーズ、食生活等現況を研究しているか? 町役場の方針として具体策があるのか? 受け入れに際し、起業等に対する地元としての人材、知識、協力体制等を整える姿勢、体力があるか?(別紙)タイトルの「軽米町へのUターン」アンケートですが、その前に軽米町役場、町の人口ビジョン、総合戦略がどの程度具体化されているのですか? 都会在住者は、「何を以てUターンを希望するのか?」貴方たちは如何に考えていますか? まもなく一年になる小豆島に移住した娘一人は、今相談相手は小豆島町役場担当者、隣近所の方々の助けを借りて、楽しそうに前向きに生活している模様。将来に希望を持って明るい毎日を送ってます。従って小生は思うのですが、漠然と都会在住者に伺うのではなく、今町で考えている方針、方法を聞かせてください。決定ではなく、検討中で良いと思うのですが...。そうすれば、小生が今考えていることが、軽米町と協力して町の発展の一翼と成り得るのか、考えてみたいと思います。軽米町として「Uターン」だけを望んでいるのか? 起業化から「町の活力」から人員(住民)増加を望んでいるのか? まずどちらですか? 小生は平成元年の在京軽米会発足から何回か出席しましたが、親睦と会計報告だけで、何ら新しい町の発展となる事業のための情報交換とか検討会が無く、その後欠席が今まで続いています。もし小生の考えに興味があれば、話合いたいと思います。(連絡先、氏名)</p>
24	<p>やはり収入を得られる場の提供、相談窓口を用意する、住む住宅が無ければ困る、現実的ではないでしょうか。時には町に他府県お人たちを招く、あるいは魅力あるイベントを企画して案内を出す、町内、町民とふれあう機会を提供、町が活気を運び、人があふれ笑顔と自然のあふれる町に発展しますように、いつも望んでます。頑張ってください。</p>
25	<p>昨年米国大陸を2週間かけて横断しましたが、そのときに見た米国の小さな田舎町には魅力があふれていました。車で250km 走るごとに、軽米よりもはるかに小さな町が繰り返し出現してくるのですが、それぞれの町にはモールがあって、老若男女が楽しめる施設がそろっています。スターバックス、マクドナルド、デニーズ、COSTCO、大型スーパー、ホームセンターなどが集まっているのです。小さな町でも、日常の便利さではニューヨークなどの大都会に負けません。これがアメリカの田舎町の魅力なのです。決して山林と田畑を見るだけの魅力ではなく、今現在流行っているスターバックスでコーヒーを飲む環境も大事にしているのです。若者も老人も皆が楽しめる空間があって初めて、アメリカの田舎町の魅力が生まれていることに気づいた次第です。近所の人や農作業が終わったおじさんなどが、コーヒーを飲んだり、生ビールを楽しんだり、また買い物を楽しむ空間。豊かな雰囲気を感じ取ることができました。日本にはこういった一通りのこじやれた施設がそろった町はありません。たとえば軽米インターの近くに一流の魅力あるお店を誘致することで、軽米の魅力を高めることができます。インターの傍らなら、八戸や近隣市町村からも車で人が集まってきて、賑わいが生まれます。「日本一おしゃれな町・楽しくてしょうがない行きたい町・こじやれた軽米」を創ることで、人口減少防止施策として効果があるものと考えます。お店が集まることで、働き場も生まれ、経済も活性化します。人口減対策というと、すぐに福祉・高齢者対策の充実といった方向になりがちですが、それだけでは</p>

	<p>住みたくなる軽米にはなりません。大都会に住まなくても、こじやれた日常生活を送ることができる町を作る必要があると考えます。(「軽米会」で10分程度私が講演の時間をもらえれば、こういったお話の紹介ができます。氏名)</p>
26	<p>オリンピック競技場並みの壮大なスケールの老人居住タウンを作る。名称「100歳ハッピーランド」そこは医療、介護、健康、文化がすべて備わっていて、街の中はジムもあり、図書館もあり、農場も小さなスーパーもある。時折浜から生鮮の移動販売者が来るし、欲しい製品はネット・アマゾンで購入可。流通ラインはしっかり確保。最低限の年金で暮らしが立つのは、物価が安い地方の最大の強みと考える。地方から出た子育て孫育ても終わり、就活に入っていく世代に、DM発送し、軽米へのUターンを案内する。軽米弁でカヤカヤと昔話に花を咲かせ、快適な老後を送りませんかと…。当然そこには大きな雇用が生まれるので、納税者は増え活性化される。</p>
27	<p>就労が可能なこと、子育て・福祉の支援が良いこと、教育環境が良いこと、行政と町民の方が協力してのまちづくりを。軽米町は2年間在住、一番住みやすい町でした。友人も町内に多くいます。多くの方々が、軽米町長を気にかけていると思います。アンケート調査は良い企画と思います。</p>
28	<p>人口減少対策が町の最重要課題と思います。</p> <p>①Uターン促進の前に、人口流出の防止が必要と思います。町だけではなく、地域圏の就職先確保が基本である。</p> <p>②Uターンについては、「ふるさと」との交流機会を増やし(盆、お祭り等)町との情報を密にし「ふるさと」を忘れなくする取り組みを強化する。生活環境(就職先、学校、商業)の充実をはかる。</p> <p>③「ふるさと」に知人、家族が少なくなり、次第に忘れていくことの防止。同級会、成人式、還暦式等の支援。</p> <p>【アンケート回答の補足】現役世代の要望・回答とは別の角度から考えました。</p> <p>1.在京軽米会の会員(リタイア者)は次の点を重視しています。</p> <p>1)両親の高齢化、死別、実家の代替わり等で縁が希薄になり、ふるさとへの関心が薄くなった。</p> <p>2)同級生や知人との交流が少なくなり、帰省回数も減った。</p> <p>3)新幹線の最寄り駅からのバスの便がなく、不便である。</p> <p>4)宿泊の便利が悪い。</p> <p>5)その他</p> <p>2.提案</p> <p>1)町との人的絆の強化 * 還暦式の実施 成人式があるわけですから、還暦式を実施する。私の場合、中学の同期生が中心になって、軽米(八幡神社、瀧村旅館)で実施しました。これがきっかけで、軽米町在住者と町外在住者の交流がときどき開催され、ふるさとへの思いがたよくなりました。</p> <p>2)帰省しやすい環境づくり * お盆、お祭り限定で、宿泊施設の充実とバス便の便利さを確保 * 同時に、情報交換の場をつくり、町内観光の実施等を行う。</p> <p>3)軽米の特産品購入のPR強化</p> <p>まだまだあると思いますが、ふるさとへの関心・愛着を強くしていくことが、まずすべきことかなと考えました。ご参考までに!</p>

3. 雇用の創出（17件）

1	町内で働ける職場があればいいと思います。
2	仕事がないから、子どもたちが外に出てしまう。軽米町にも今とちがった仕事があれば、若者が付きやすい仕事が出来れば良いと思います。
3	軽米町内で非正規で働いている。正規雇用で働くことが出来る所が少ないと思う。特に女性の働く場所が少なく、子供がいる場合、将来進学を考えるとお金に不安を感じている。町内で買い物をする場所があまりないため、町外で買い物をする事が多く、お金も時間もかかる。一人親にもう少し経済的に負担がかからないよう（教育費等）補助等考えてほしい。町内で一人親で働く人にとってギリギリの所で生活をしている。
4	若い人の仕事がないために町にもどってこれないし、お店にはほしい商品もないし、値段も高いし、子供達も遊ぶ場所もない。次世代に軽米に残って軽米で仕事をしてほしいと思っても無理に進めることができない。もちろん子供達も、ここにいても—と思っている。軽米に残って仕事をして軽米の魅力的な町にしてほしい。いままでの行事にしてもワンパターンでおもしろくない。なれっこになっている。
5	子供を軽米に住ませたいが、仕事がない。ということが現在の悩みです。
6	若い人たちの正規雇用の場がなければ若者は軽米にとどまることなく町外へと流れてしまうことにより過疎と高齢化が進み町の衰退が心配である。このことから、正規雇用の場を広げることが大切かと思われる。
7	何年も前から、言われている事ですが、若者の働く場所がないのが、人口を減らしている原因だと思う。何とかしてほしい。（早く）
8	職場を多く作る事
9	若者が軽米で生活して行く為には、働く場所が絶対に必要、雇用の場があれば、自然と人は集まると思う。そこで出会いが有り、定着へと結びつき人口増にもつながると思う。私は雇用の場を早期に作る必要があると思う。すべて人が定着し、安定した生活の中から、いろんなことへ広がりが見えるのではないのでしょうか。
10	働く場所が無ければどんどん人口減少が続くと思われます。歯止めをするにはやはり職場だと思います。息子もいずれは軽米に戻りたいといっておりますが、働く所が??とっております。若者が働きやすい所を検討をお願いしたいと思います。
11	雇用の拡大や企業誘致などを積極的に取り組んでほしい。
12	若い人の誰もが働ける会社を2、3持ってきて（作り）若者が安心して働ける暮らしやすい町にしてほしいです。
13	これからの軽米町のまちづくりで第一に行ってほしいのは、雇用拡大です。どんどん働く場所が少なくなってきたので対策をしないと金銭的に厳しくなる家庭が増えてしまう可能性が出てくるのではと思います。
14	若者が働ける場所が少ない。
15	雇用の確保
16	会社等収入を得て安定した生活ができる働く所がなければ人は集まらないと思います。私達も軽米に働く場所がなかったため軽米を離れてきました。これからは老人が増えます。老人施設を造り町外県外からも受け入れ介護員を雇い若い人を増やすのも一つの策と思います。軽米町の発展を祈ります。
17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力を持ってもらえるか？ ・ 地形的なことかもしれないが、町に入っても閉塞感があり、田舎の良さであり解放感があまりない。 ・ 人口減少＝財政難というスパイラルで若年世代にはサポートできてもシルバーエイジに

	<p>は手が回らないのではないか。</p> <p>・移住したシルバーエイジの方が働ける町主導の産業をつくれれば、都会生活に金銭面での不安ある人にとり、年金プラスいくばくの収入をみこめるというメリットがあるのではないか？</p>
--	---

4. 子育て支援（9件）

1	<p>高齢化の事よりも少子化メインで考えないと人口減少がひどくなっていくだけだと思う。 『医療機関、保育園等の充実さ』こういった深い内容を頑張ってもらわないと、いくら選挙で立っても魅力を感じない=選挙に行く人が減る。アンケートをとっているなら、ちゃんと人々の意見を活かしてほしいです！</p>
2	<p>財源に限られるなか、子供の医療費助成はとても助かっています。子供への伝統芸能や秋祭りを通した活動を、関東の親族からはとてもうらやましがられます。ぜひ軽米町として、もっとアピールをして欲しいと思います。</p>
3	<p>中学校、高校などに子供を通学させるための親の負担が大きすぎる。送迎ばかりしていなければならないのが苦痛……。燃料費が年間かなりの金額に達している。みなさんも同じ思いのようです。親の負担を軽減して下さい！</p>
4	<p>◎私が住む地域では、子供達の声がなかなか聞こえない。外で元気に遊びたい子供達に対し、「ボールで遊ぶな」「ここで遊ぶな」「危ぶないからここでは遊ぶな」等々、地域の人々からこのような声を子供達がかけられ、どこで遊べばいいのか大変困っている。施設前の広場で遊んでいても、このような言葉をかけられる。地域ぐるみで子供を育てられれば良い話なのだが、現在このような状態で子をもつ親としてはとても悲しい気持ちになっている。安全に安心して遊べる公園が町中（旧小学校区）にあれば良いと思う。◎このようなアンケートをもっと実施して町民の意見を聞いてもらいたい。はっきり言って町に対する不信感・疑問・怒り等がある。現段階で私自身軽米町に魅力は感じない。</p>
5	<p>子どもを遊ばせられる場所が欲しい。（土・日やっている所がない）初めてでも、入りやすい感じであればうれしいです。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ●子供が遊べる遊具がある公園を作ってほしい。 ●病児保育が出来るようにしてほしい。
7	<p>小さい子供がいるが、小児科専門病院があれば安心できる。他にも軽米に居住していて出産をすると手当が出るなどの対策をしてほしい。</p>
8	<p>病後児保育等が有れば良い。 子供を遊ばせられる公園がほとんどないので作ってほしい。</p>
9	<p>子育て支援についてですが、保育料を（2人目から無料など）無料にすることも良いかもしれませんが、働く側の事を考えていますか？ただ無料にするのではなく、所得に応じて考えるべきだと思います。役場など正規雇用で働いている家庭（それなりにお金を持っている人）からはお金（保育料）をもらって良いと思います。また、給食費もとるべきです。給料（働いている人の）は税金からだけではまかなえないのではないですか？子育て支援＝保育料、給食費無料ではないと思います。軽米で結婚し、子どもを産みたいと思えません。また、広報を全戸配布していますが、ためている人もいますが、捨てる人も多いと思います。配布物でムダが多すぎませんか？</p>

5. 交通（8件）

1	JRバス路線の近くに住んでおりますが、町内の100円バスの行く所が不公平だと思います。八戸の方の話で聞いたのですが、70才以上の人は年間4,000円位とか？シーズン券を買って、市内の中はどこへでも行けるそうです。その様な制度を考えてもらいたいと思います。そうすると、買い物とか、遊びにも、行きやすいと思います。
2	◎沼地区の墓所の横に一時停止線と看板をつけてほしい。 二戸方面に車で走行していると、急に横から本線ギリギリまで走行して停止してくるので、とても恐いです。何度か事故が発生している危険な箇所なのに全く一時停止線をつけないのはおかしいと思います。一度、観音林駐在所に質問してみましたが、知らないと言われてただけです。一時停止線と看板をつけて下さい。そして重点的に取締りに強化して下さい。 ◎観音林から猿越峠に続くT字路の見通しの悪さを解消してほしい。観音林方面から来るとカーブミラーだけでは、とても左右が見つらい。さらに二戸方面から来ると一時停止せずに飛び出して来る車もある。 この2つの山を撤去して左右見通しが良くしてみても、もしくは側面を大きく削るとか対策願います。
3	冬の交通機関の管理を良くしてほしい。(除雪)町の中心からは遠いかもしれないが、「軽米町」という範囲内にあるところはしっかり除雪を対応してほしい。主に通学につかわれる所は早めに取り組んでほしい。
4	バスの運行を増やして欲しい。(特に朝、夕)。インターネットから簡単に意見を言えるようにしてほしい。
5	町からはなれた所に家があります。軽米の友達と遊びたいときや図書館を利用したくても親が忙しい時は簡単にいくことができません。バスといっても高校生にはお金がなく困っています。無料バスとはいいませんが運賃の安いバスを軽米町のはずれた所にも走らせて欲しいです。バス停を明確にし、時刻表も軽米町民が全員知っているくらい浸透させて欲しいです。
6	学校へ行く通学路が狭すぎる。無駄な事に税金をかけすぎている。
7	職が少なく、交通の便も悪い。車がないと、どこへも行けない。地元のお年寄り、病院等どうやって行っているのか？バスの本数も少なく、みんなが車を保有している訳でもないだろう。やはりくらしにくい環境だと思う。帰りたい気持ちはありますが・・・これからの軽米町の発展に期待しています。
8	交通の便が悪く、車を使用できない人はUターンは無理かも？東京みたいに循環バスを頻繁に運行するなど考えてはどうでしょう？医療施設も増設しないと、これからの高齢社会では対応できないと思うし...

6. イベント（7件）

1	町外の人が毎年来たいと思うイベントを年に2回あっても良いと思う。ミルミルハウスも町外のふれあいに比べ、イベントが少ないと思う。チューリップの花壇も植えてない。花壇が多く二戸の方が道路の花壇にチューリップを植えている所が多いもう少し、イベントをビックに、アピール出来るように、企画しても良いと思います。予算が少なくても、毎年多くの人々が来町すると、町にお金が多く入り軽米町の名前も、もっと知る人が多くなると思います。まずは、町外の人々にイベントをアピールするべきだと思います。
2	もっと人を呼び込むようなイベントなどを開催してほしい
3	もっと町民全員が参加したいとおもう行事やイベントを計画してほしいです
4	行事とかでもっと盛り上がる町にしてほしい。

5	イベントなどで町をもっと盛り上げていければいい。
6	夏祭りにも秋祭りのように少しでも屋台を出してほしいと思います。
7	軽米高校陸上部です。私は今長距離に燃えています。マラソン大会を増やしてほしいです。

7. 行政について（7件）

1	政令指定都市の専門学校にて2年間、住んだのですが、軽米町は、公平公正とかで約束しているようだが、本当にその実現に向け努力されているのですか。誰もがそうに感じていないのでしょうか。結果として、不適格な人材を採用して、結局は住民に不利益さを与えている現状をどう考えるのか。
2	若者に投資してこなかった結果、このような事になった。もう手遅れ、この町に未来はないと思います。町長をはじめ役場の方、議員の方への不信感しかありません。
3	ヤクバ職員・町議員共に話し合いながら町のために働いてください。私腹を肥やしているようにしか見えません。このアンケートは本当に活用されるのでしょうか？ ○アンケートは良いことですが、町として今後どう考え行動していくのが、将来のビジョンが見えない。 ○一度町長・町議を含む形で座談会を開いて欲しい。アンケートだけでは、意見は一方通行となり町長・町議の本当の考えがわからない。 ○「少子高齢化」の少子にばかり、目線が行っているアンケートである。高齢化も大きな問題としてかかげ、「独居老人問題」「終末期におけるQOLの充実」など整備していかなければならない問題が山積しているはずである。 ○とりあえず、アンケートを取って、とりあえず総合戦略策定の会議をする。そして結論はでない！ その程度の一時の活動にしか見えないのは残念である。
4	役場の時間が5時30分から、15分に成ったので仕事が終わってから行けなくなった。
5	本年10月までに軽米町人口ビジョン・総合戦略を策定することとしておりますとありますが、基本的に軽米町役場の行政組織の見直しをして頂きたい。何故かと申しますと、数年前にホームページへのアクセスが出来なかったことなど、行政組織の危機管理不足、職員の接遇マナー向上を図って頂きたい。そうすることにより、役場全体の活性化につながり、アンケート内容の充実が図られ、素晴らしい人口減少対策と町の活力の向上につながるものと思います。軽米町の発展のため、微力ながら支援していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。
6	・ 軽米に帰りたくても住む場所がない。町の政策にUターンの為の施策がないのにこんなアンケートを良くやるよ。何の為なのか理解できない。実現するつもりならやるべきではない。非情につめたさを感じる。 ・ 言っている事とやっている事がリンクしない。パフォーマンスなら・・・・・・・・
7	団塊世代は既に定年退職している。この企画は何と遅れていることだろう！もっともっと軽米を本当に真剣に考えてくれるリーダーを求める。

8. 特産品・ブランディング（6件）

1	みんなが、ほしがるような農産物、何かを作れたらいいなあと思います。
2	農業振興を図り特産品を開発し、全国に販売できるようにしたい。
3	素直に申し上げますと、今の軽米町のまちづくりの方法は古いと思います。確かに特産物で盛り上げることも1つの手だと思いますが、それだけでは話題性に欠けると思います。ですので何かの特産物のパッケージに擬人化したキャラクターなどを使用し、若い層にもアピールするべきだと思う。

4	新しく特産品を作るよりも、今、軽米で有名な、チュウリップ、さるなし、雑穀をもっと、おしてみるのが、良いのではないかと思う。
5	特産品の魅力が無いと感じます。産直の様子や雰囲気、周りの整備がしっかりされていないと思います。外部から来るお客さんを楽しませる企画も増やしていけばもっと良いと思います。
6	先日テレビで岩手の和賀町の農業の転換を放送していました。内容は都会で需要のある山菜(ワラビ)などの栽培でした。米作にこだわらず市場開拓を、農協などの相談し、農家を支援し、市場開拓をすいしんする。いい案だと思います。おんなじ岩手でできないことはないと思います。勝手なことを言って申し訳ありません、視点を変えて遠くから見てみてはいかがでしょうか。

9. 住宅問題 (6件)

1	町営住宅を、向川原みたいに新しい建物に生まれかわらせる事はできないのか?と思う。
2	賃貸住宅が少ないので、住む所の選択肢が少ない。
3	町の中、近隣部落の住環境整備。住宅倉庫など朽ちかけてる建物があちこちに有ると住みたいと思わない。古くても使用して居て建替が出来ない物件は古さを利用し、その環境に調和する様に朽ちかけてる物は、撤去するなど綺麗な町、村にする。1ターン、Uターン者で実家でなく空家を使用したい人には町でリフォーム費用の一部を補助するなどして定住させるような仕組み、又セカンドハウスとして使用。
4	町外の人が軽米町に住みたいと思っても、住む場所(家)が無くては意味がない。町営住宅を整備し、住む場所を町が提供する事で、人の流れが変わるのでは?と思う。また、子育て支援の効果もより効果的に出てくると思う。
5	軽米町の中古住宅物件情報知りたい。
6	問4について、私は③を選びましたが、公営住宅を利用できれば帰っていいかなと思っています。

10. 産業・エネルギー (6件)

1	農林業も個人でやるのではなく、安定した収入が得られる会社の様な組織化をするとか、地場産品も商品化する工場を作る.....とか、若者が働く場がほしい。
2	町の外からお金をかせぐにはどうしたら良いか考えなさい。 ⇒商業・レジャーでは、収入増は望めない。(人口減の・・・のため)第1次産業が大事。特に畜産に力を入れなければならない。農業の生産性と畜産の生産性を比べれば、一目瞭然であろう。 ⇒町の中だけでお金をまわしても、町民は裕福にはなれない。いかに外貨を稼ぐかが大切である。現在軽米町で外貨を稼いでいる産業は何ですか?「観光」「商業」「サービス業」ではないはず。
3	無農薬 無肥料
4	農業で生計が立てられるような対策をしてほしい。(たとえば、農機具のリースなどが有れば、高い農機具を買わなくても少ない農地を守れる人が増えていくのではないか。)やはり、農業が活気がないと軽米は大変だと思う。
5	太陽光発電を多く設置すると良いと思う。
6	農業を企業化すべき。農産物を販売するルートの設置が必要。

11. 移住（5件）

1	首都圏では、これから団塊の世代の高齢化が進み、受け入れ施設の不足が、心配されている。当町で将来受け入れをできるように、施設の充実を計り、これをセットとした移住PRなどを行えないか。合わせて空き家、耕作放棄の活用を考えては、いかがか。
2	<p>少子高齢化の時代なので 若者が増えるのがベストだけれどそれは難しいので いっそ高齢者を増やしたらいいのではないかと思う 又 子育て世代もターゲットにして 教育に対する考えの变革をアピールしてみてもどうかと思う。</p> <p>高学歴だけが幸せでない、自然の中での教育もいいのではと思える取り組みも今は都会にそう思う人が居る様な気がする住宅・仕事など田舎暮らしの良さをプラスにしてUターン・Iターンを子育て世代をターゲットに又、定年族には手ごろな家とにわいじりの出来る土地をほんの10年ぐらいでもいいので、貸地が有るなど、そんな売り込みもたのしいと思います。</p>
3	私達の世代までは、仕方がなく 家 土地を守る為戻る現実がありますが、次世代の人達に定住してもらう事、住めば都という感覚をなくして常に、変化していく様、受け入れて行きたいです。
4	Iターン・Uターンの人達へのサポート、(生活面)
5	少子高齢化社会が進んでいく中、軽米町はどのような対策を行う必要があるかと考えたとき、やはり、親子が住みやすい町づくりが必要だと感じた。例えば子供たちに対してのいい条件だったり、軽米町に引越すことで何が得することなど、考えた方がいい。

12. にぎわいづくり（4件）

1	もっとにぎやかにしたほうがいいと思う。
2	若い人たちが楽しめる場所が少ないというが無い。
3	少子高齢化が進み、人口も減っていくばかりで、静かな町になっていくと思うので、もう少し、軽米町を活性化させてほしい。
4	コンビニや他のお店ができるのは良いと思うけど、それでは、軽米に元々あったお店に客が来なくなってしまふ。軽米のお店の経営が苦しくなると思う。軽米の商店街が活気づくような工夫をして欲しい。

13. 情報発信（3件）

1	もっと軽米の良さを町外に発信していくべきだと思う。アピールが下手だと思う。せっかく自然が多く、フォレストパークやミレットパーク等があるのに、もったいないと感じる。雑穀も注目されているものなのに、アピール不足。"軽米"="雑穀"というくらいアピール出来れば、良いと思う。ホームページをもっと活用すべき。何か強みを一つ作るべき。受け身の姿勢では、今と何も変わらない。又は、衰退していただくと思う。
2	<p>二戸市で働いていますが、職場の人はみな軽米について猿越峠しか知らないと言います。多分、八戸に車で行くための通過点としかイメージを持っていないと思います。チューリップ祭りがある時に、もっと近隣、市町村に一斉にアピールすべきだと思います。例えば、二戸のコアのイベントスペースで、さるなしジュースと雑穀を袋に入れて無料で配布(チューリップ会場へのアクセスMAPも入れて)したらどうですか。いくらインターネットで発信しても、お年寄りには来ません。もっと足を使って外からお客さんが来れるようにアピールして下さい。蒔いた種はいずれ大きな花となっていくでしょう。</p>
3	町の良さをもっとアピールしていけばよいと思う。

14. 子ども・若者への支援（3件）

1	高齢者向けの政策はすでにたくさんあり、予算もつかわれていると思うので、子供たちや子育て世帯、若い人向けにも予算をもっと使ってほしいと思う。
2	高齢者の増加にともない、高齢者に対応した支援施設は整っているが、若者向けの支援があまりない。
3	子どもに対しての環境づくりが必要。

15. 暮らしの安心・安全（3件）

1	昔から言われているように衣食住の安定が望まれる！
2	軽米町にもっとたくさんの若者が増え、はんざいのない明るく住みやすい町になって頂ければ幸いです。私の望む事は、少子高齢化社会になってほしくありません。子供達が安心して暮らせる町にしてほしいと思います！老人の人も、あまりボケないで暮らせる様に病院のDr・スタッフにもご協力頂ければもっと良いと思います。
3	ダンナの車のタイヤをパンクさせられました。勝手な思い込みですが、田舎では、こーゆーコトは、起きないと思ってました。イヤがらせなど。怖かったです。防犯面など、よろしくお願いします。

16. 多世代交流（3件）

1	三世代家族など（近くに祖父母がいることも含む）において、祖父母をたよることが思いやる。幼い子を気づかうという家族間において関わりが希薄になっているように思われる。家族間での思いやり等の気持ちがなくなることは地域、しいては町全体への思いやりや関心がうすれてしまうのではないかと思われる。親子の絆をしっかりと結べる幼児期の親子のあるべき姿の提供も必要ではないかと考える。
2	過疎化や人口減少により、地域活動などの個々の負担が大きくなってきている。仕事などの都合で活動に参加できない場合、周りにもよけいに負担をかけてしまうし、生活があるので、そのたびに仕事を休んでもいられない。地域の交流も大事だと思っているし、参加したいがなかなか都合が合わせられずにいる。
3	自分の友達以外（お年寄りなど）の人たちとコミュニケーションをする機会をふやせばいいと思います。

17. 高齢化社会（3件）

1	人生問題・生死問題 人生の根本問題等の話の場を作る。 老後の死にざま問題
2	これから高齢者が増えていくので軽米を医療で充実させていけばいいと思います。若い医師、薬剤師、作業療法師さんたちを集めて町外からも軽米で医療をうけていと人がくるような町にしたらいいと思います。これからの医療の形は患者さん、高齢者が病院に行くのではなく、医師の往診という形になっていくのではないかと思います。薬剤師さんも一緒に行く感じで。それを軽米で始めて、若い医療従事者が経験をつみにきて、高齢者は充実した医療を受けれる町にしたらいいと思う。あと介護も！！
3	どの地域でも問題視されているのが、少子高齢化です。これは軽米町も抱える問題だと思います。地元に残る人が少なかったり、地元に住もうと思わない人がいるなど理由はさまざまですが、この問題を解決するにあたっての取り組みが必要になってくると思います。

18. 結婚（2件）

1	結婚相談所のような相談できる場所があればいいなと思います。真剣に悩んでいます。助けて下さい。お願いします。
2	出会いがない為、結婚や子作りに発展しない、町コンではなく、独身者の写真を交換する等、町がそのような取り組みに力を入れて、少しでもカップルが成立し結婚へ発展するようにしてほしいと思う。

19. 人口減少対策（2件）

1	人口減少に歯止めをかけるような、取り組みを考えてほしいです。
2	人口減少についてなにか対策をたてるべきだと思う。

20. その他（12件）

1	今のままだったら軽米町終わりです。今後も軽米町に住めるように続けて下さい。
2	なくなるよ。
3	70年代に結婚し移住Uターン、1ターンもないけれど、若い時の事を思い出して書きました。
4	交通が不便。子供の事聞かれても産まれてこない。里親とかでもあつたらな。子供の事件あるとかわいそうですよ。子供は宝ですよ。里親とかの話があるよね。子供の笑顔がないですね。子供が欲しいし、何をするのも不便です。税金が高いです。ユニクロとかあつたらいいのに。
5	問9独身ですので、よく分かりませんすみません。
6	いい町なので、これからもずっとあり続けてほしい。
7	コンビニが出来てすごく便利です。
8	軽米町大好きです。
9	金銭面での対策も必要だとは思いますが、祝日に遊ぶのは結局町外になってしまい町外に魅力を感じてしまいます。
10	・ Uターンできない理由。S35.3.6軽高卒業、10日川越市着、5月入社試験受験し、合格。7月1日入社。(本田S42年現住所に住宅建築7月完成、現在に至ってます。実家は農家の次男、当時は地元就職口が無く、関東に来て根付いた訳です。今年で73才、長男、長女に恵まれ、各々独立しています。地元根付いた老人が、今更他県に移る必要ナシ。墓地も27年前に確保済。 ・ 追記、高齢者は、1.病院、2.金融機関、3.店舗(スーパー等)近くないと大変です。
11	軽米の財産：自然と歴史と文化(方言「マタギの里」ANDキノコ採り(山菜))
12	大変意義のある総合戦略策定と思います。若い世代の人たちのために、ぜひ推し進めて下さい。

8. アンケート調査の実施結果

(新成人用)

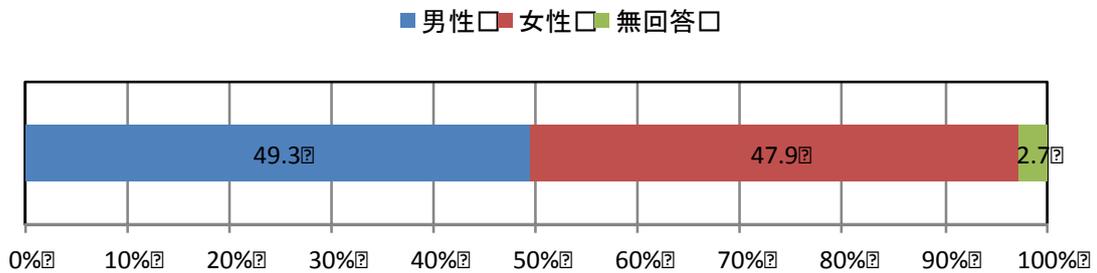
(1) 回答者属性

以下に、アンケート調査（新成人）の回答者属性を示す。

※回答の割合（%）は四捨五入の関係で、合計が100にならないことがある。

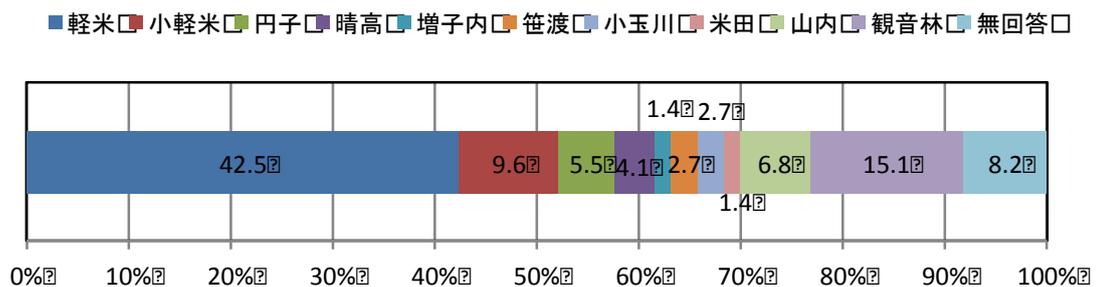
① 性別

男性が49.3%で女性の47.9%を上回った。



④ 居住地区

「軽米」地区が最も多く、回答全体の42.5%を占めた。次いで「観音林」地区(15.1%)、「小軽米」地区(9.6%)の順であった。

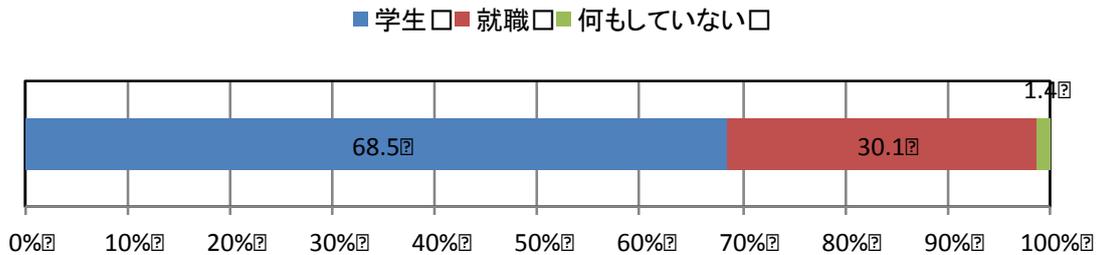


(2) 設問への回答

1. あなたの住まいや仕事について

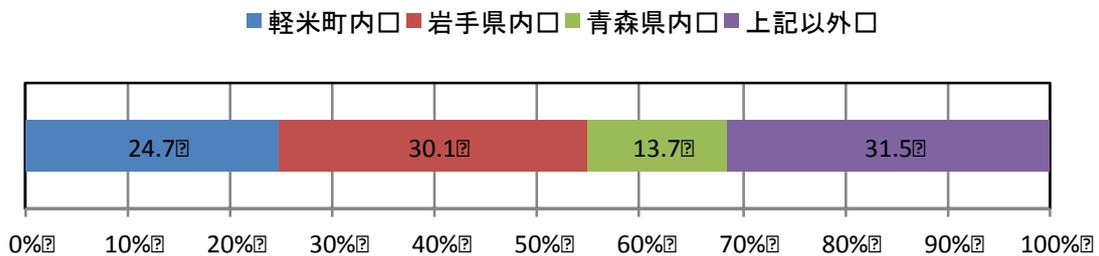
問1 あなたは現在、学生ですか。または就職していますか。(単一回答)

「学生」が回答全体の68.5%と約7割にのぼった。



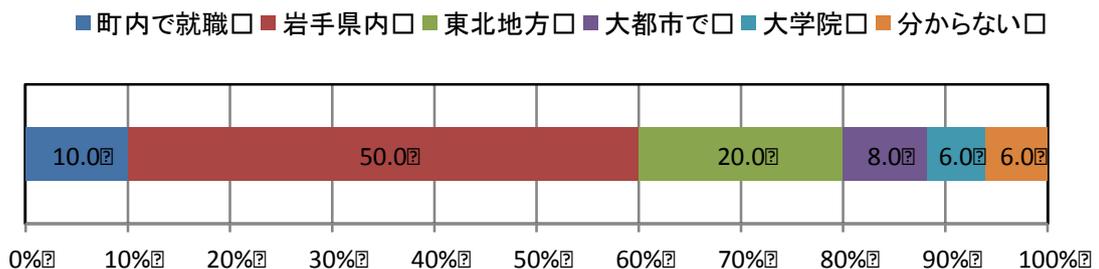
問2 あなたは現在、軽米町内に住んでいますか。(単一回答)

「軽米町内に住んでいる」が24.7%、それ以外が75.3%となっている。



問3 現在「学生」の方(50人)に伺います。あなたの卒業後の進路について、現在どのように希望していますか。(単一回答)

最も多かったのは「岩手県内で就職したい」が50%、次いで「東北地方」が20%となっており、軽米町内は10%という回答だった。



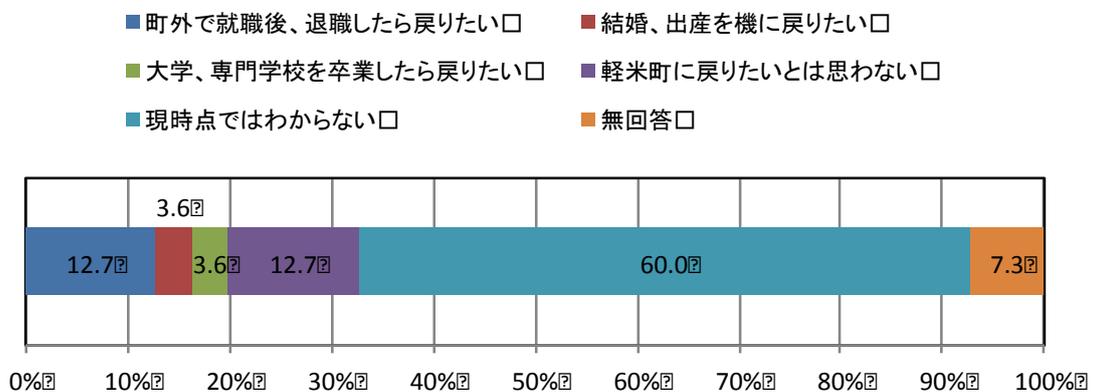
問4 前問3)で「①家の仕事を手伝いたい」、「②軽米町内で就職したい」を選んだ方(5人)に伺います。軽米町でやる仕事はどのような職種ですか。

希望する職種については、以下のような回答が寄せられた。

職 種
教職
管理栄養士
看護師・保健師
保育士
小学校教諭

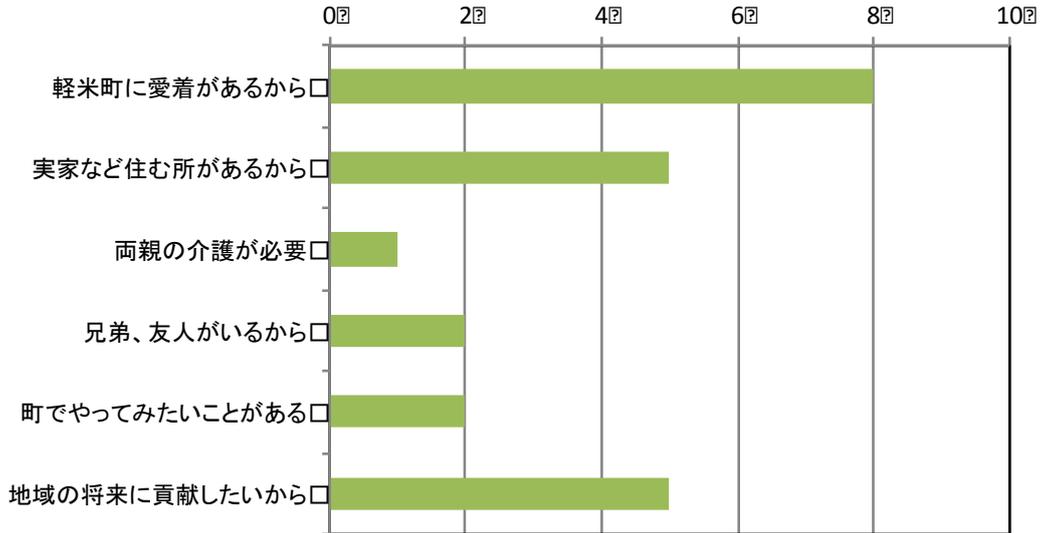
問5 前問2)で現在の住まいが軽米町以外を選んだ方(55人)に伺います。将来軽米町に戻ってきたいと考えていますか。(単一回答)

「現時点ではわからない」が60%と最も多く、「町外で就職後退職したら戻りたい」と、「軽米町に戻りたいとは思わない」が12.7%と並んでいる。



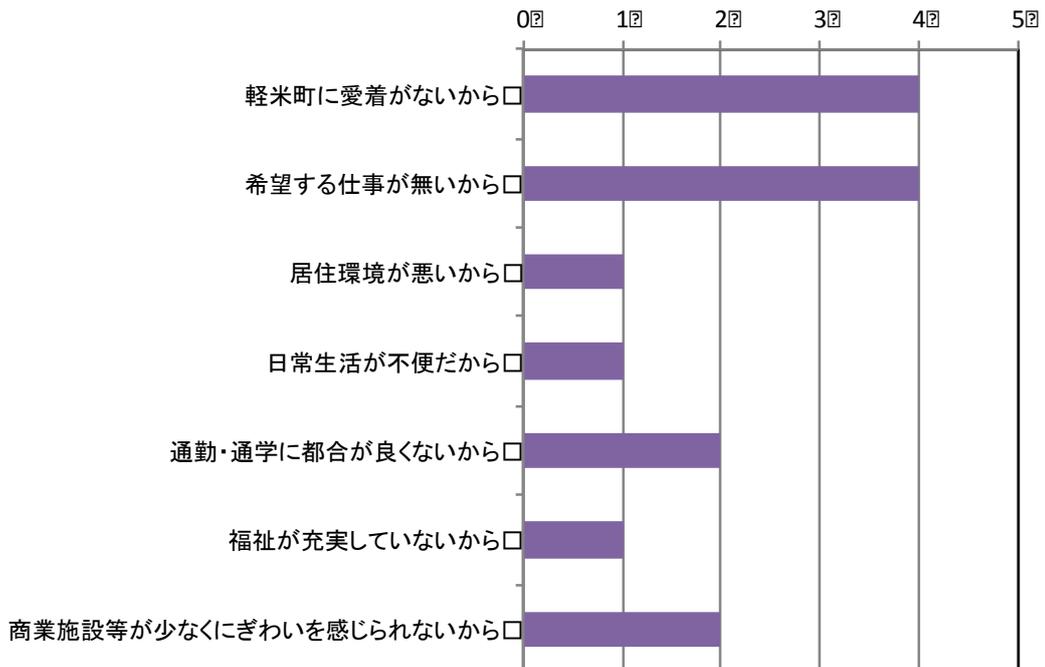
問6 前問5)で「①町外での就職後、退職したら戻りたい」～「③大学や専門学校等を卒業したら戻りたい」を選んだ方(11人)に伺います。軽米町に戻ってきたい理由は何ですか。(複数回答)

「軽米町に愛着があるから」が8件と最も多く、「実家等住む所があるから」、「地域の将来に貢献したいから」が5件となっている。



問7 前問5)で「④軽米町に戻りたいと思わない」を選んだ方(7人)に伺います。将来軽米町に戻りたいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

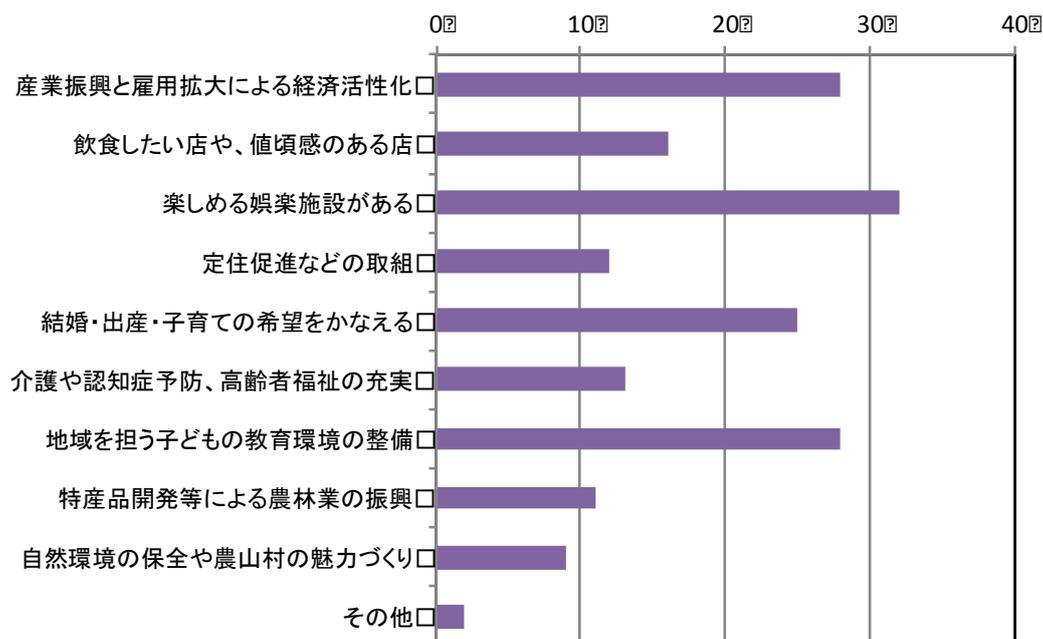
「軽米町に愛着がない」、「希望する仕事がない」が4件と多く、次に「通勤・通学に都合が良くない」、「商業施設等が少なくにぎわいを感じられない」が2件である。



2. 魅力的なまちづくりに向けて

問8 魅力的なまちづくりを進めていくために、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(複数回答)

「楽しめる娯楽施設がある」が32件と一番多く、次いで「産業振興と雇用拡大による経済活性化」と「地域を担う子どもの教育環境の整備」が28件、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」25件の順となっている。



なお、「その他」として以下のような回答が寄せられた。

サーキットを作る

(3) 自由記述

自由記述として寄せられた意見等を以下に示す。

頑張ってください。住みよい地域にしてください。

もう限界集落なので何も期待してないです。

大好きな町です。離れていますが、ずっと大切にしたいです。よろしくお願いします。

次はセブンイレブンがほしいです。

若者の働く場が少ない為、県外等に出るものが多いと思う。地元に戻りたい、地元で働

たいと思った時に働ける場所がたくさんある町にして欲しい。町の特徴を他にもっとアピ

ールすべき。さるなし、雑穀など他にも新しい商品、特産品を作りPRすべき。

頑張ってください。応援します。

(4) 新成人用アンケートのクロス集計結果

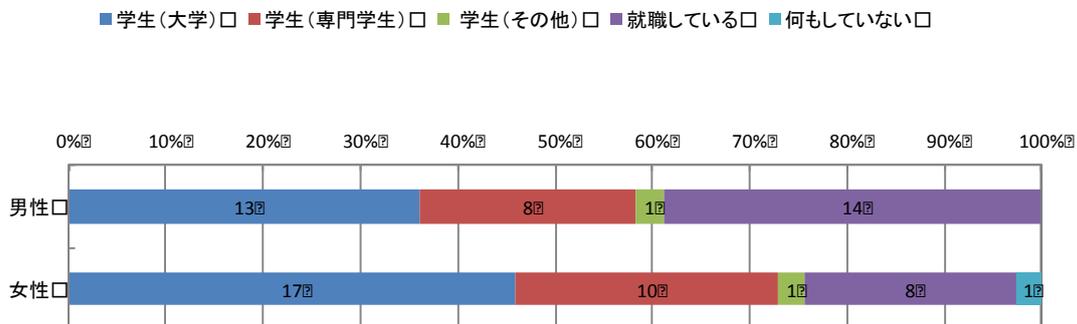
回答者属性による集計として、性別による集計結果を以下に示す。なお横棒グラフ（単一回答用）中の数字は回答数、縦棒グラフ（複数回答用）中の数字はパーセンテージを示す。

1. あなたの住まいや仕事について

問1 あなたは現在、学生ですか。または就職していますか。（単一回答）

男性では「就職している」が最も多く（38.9%）、一方女性では「大学生」の割合が最も多かった（45.9%）。進学率は男性 61.1%、女性 75.7%と女性の方が高くなっている。

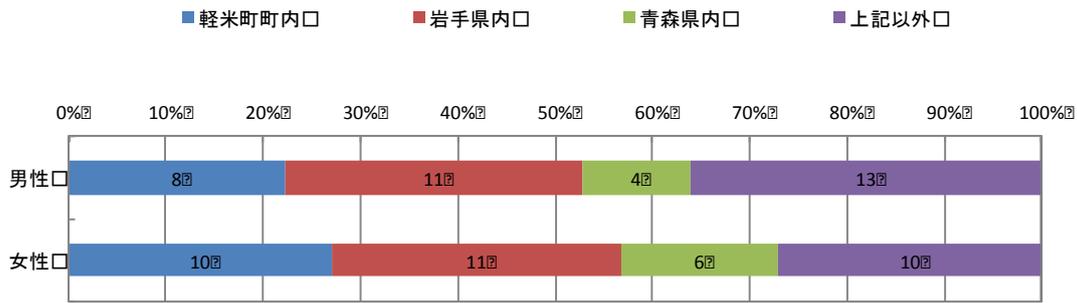
性別クロス集計



問2 あなたは現在、軽米町内に住んでいますか。（単一回答）

「岩手県内（男性：30.6%、女性：29.7%）」がほぼ同じ割合になっており、それ以外の「軽米町内（男性：22.2%、女性：27.0%）」、「青森県内（男性：11.1%、女性：16.2%）」では女性の方がわずかに回答率が高くなっている。

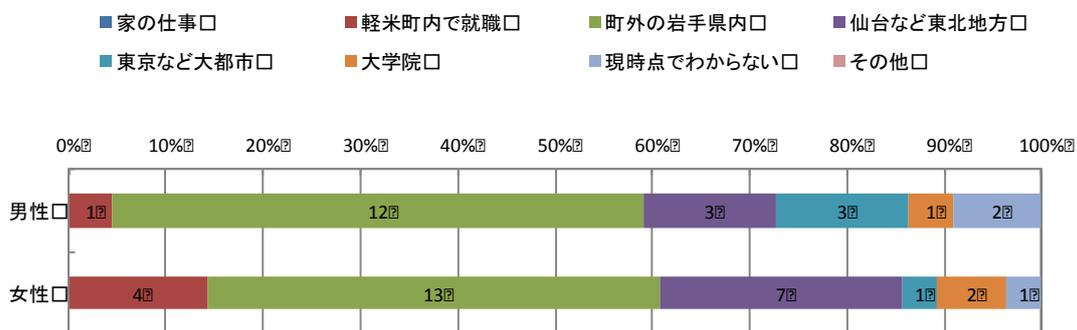
性別クロス集計



問3 現在「学生」の方（50人）に伺います。あなたの卒業後の進路について、現在どのように希望していますか。（単一回答）

男女ともに「町外の岩手県内」が最も多いが（男性：54.5%、女性：46.4%）、「軽米町内で就職（男性：4.6%、女性：14.3%）」「仙台など東北地方（男性：13.6%、女性：25.0%）」は女性の方が回答率が高くなっている。

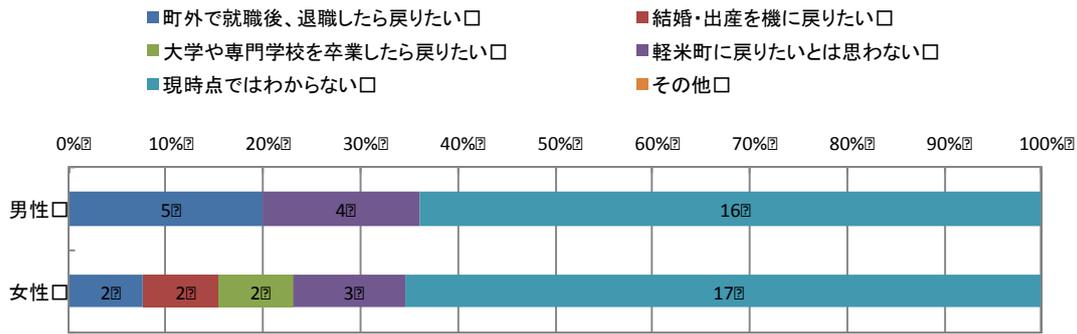
性別クロス集計



問5 前問2)で現在の住まいが軽米町以外を選んだ方（55人）に伺います。将来軽米町に戻ってきたいと考えていますか。（単一回答）

男女ともに「現時点ではわからない」が最も多くなっている（男性：64.0%、女性：65.4%）。その他、「町外で就職後、退職したら戻りたい（男性：20.0%、女性：7.7%）」は男性の方が回答率が高くなっている。

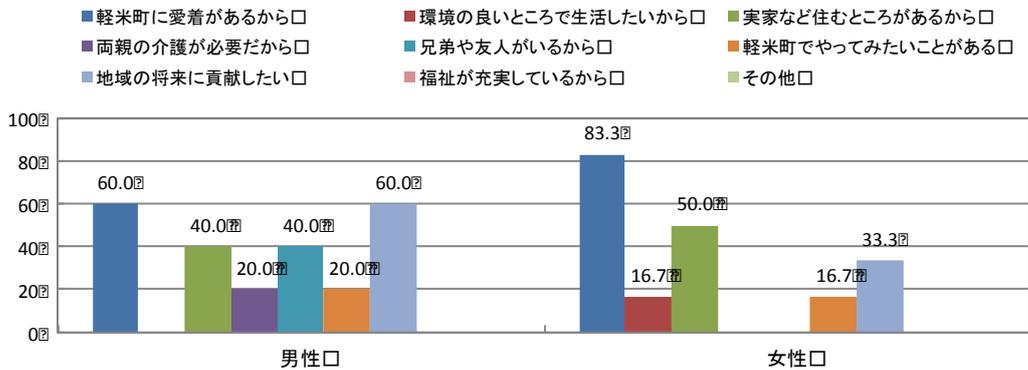
性別クロス集計



問6 前問5)で「①町外での就職後、退職したら戻りたい」～「③大学や専門学校等を卒業したら戻りたい」を選んだ方(11人)に伺います。軽米町に戻ってきたい理由は何ですか。(複数回答)

女性側では「軽米町に愛着があるから」が83.3%と最も多く、一方男性側は「軽米町に愛着があるから」、「地域の将来に貢献したいから」がともに60.0%と同数になっている。

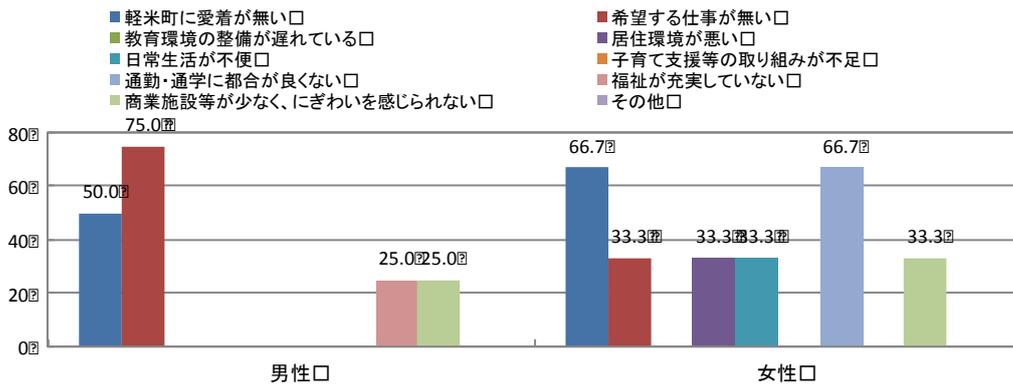
性別クロス集計



問7 前問5)で「④軽米町に戻りたいとは思わない」を選んだ方(7人)に伺います。将来軽米町に戻りたいと思わない理由は何ですか。(複数回答)

男性側では「希望する仕事がない」が75.0%と最も多く、一方女性側は「軽米町に愛着がない」、「通勤・通学に都合が良くない」がともに66.7%と同数になっている。

性別クロス集計



2. 魅力的なまちづくりに向けて

問 8 魅力的なまちづくりを進めていくために、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(複数回答)

男性側で回答が多かった順は「産業振興と雇用拡大による経済活性化」、次いで「楽しめる娯楽施設」、「地域を担う子どもの教育環境の整備」であった。一方女性側は「楽しめる娯楽施設」が最も多く、次いで「地域を担う子どもの教育環境の整備」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」の順となっている。

性別クロス集計

